

有田町
子どものいる世帯の状況調査
結果報告書

令和6年5月
有田町

目次

I アンケート調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査概要.....	1
3. 報告書の見方.....	3
II 子どものいる世帯の状況調査結果（保護者）.....	4
1. お子さんについて.....	4
2. 記入者のことについて.....	19
3. 保護者のお仕事について.....	28
4. 世帯の状況について.....	35
5. 町の支援について.....	46
III 子どものいる世帯の状況調査結果（小学生・中学生）.....	50
1. あなたのふだんの生活について.....	50
2. 学校や勉強について.....	58
3. 放課後のすごしかたについて.....	63
4. 家でのすごしかたについて.....	68
5. あなたの考えについて.....	77

I アンケート調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「子供の貧困対策に関する大綱」で示されている「子供の貧困対策に取り組むに当たっては、子供の貧困の実態を適切に把握した上で、施策を推進していく必要がある」との基本方針に基づき、子どもの生活環境や家庭の実態を把握し、分析することにより、本町の課題や特性を踏まえた子どもの貧困に係る基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 調査概要

- ・ 調査対象者：町内小中学校に通う小学5年生から中学2年生までの児童・生徒および、0歳から高校3年生までの未就学児・児童・生徒の保護者
- ・ 調査期間：令和6年2月19日（月）～3月1日（金）
- ・ 調査方法：小中学生とその保護者 学校を通じて配布・回収
未就学児の保護者 園などを通じて配布・郵送による回収
高校生の保護者 郵送による配布・回収

対象	配布数 (A)	有効回収票数 (B)	有効回収率 (B) / (A)
保護者	1,757	1,181	67.2%
児童・生徒	689	563	81.7%
合計	2,446	1,744	71.3%

本調査分析における生活困難層の定義

本調査においては、下記の内容に該当する層を生活困難層としています。

なお、今回の定義は、本町の生活困難層の実態を把握するための便宜上のものであり、本町の貧困層の割合を示したものではありません。

- ア. 「世帯年収（問 34）」及び「世帯人員（問 35）」より等価可処分所得を算出し所得段階Ⅱに該当した層
- イ. 「以下の事を与えているか（問 13）」の①～⑦で「与えていない（させていない）」もしくは「経済的に与えられない（させられない）」を2つ以上選択した層
- ウ. 「お金が足りなくて、以下のものが買えないこと・支払えないこと・控えたことがあるか（問 36）」の①～⑥で「よくあった」もしくは「ときどきあった」を1つでも選択した層、又は、「経済的な理由により、進学をあきらめさせたり学校を中退させたりしたことがあるか（問 37）」で「ある」を選択した層

以上のア～ウのうち、2つ以上に該当した層を生活困難層と定義します。

問34 世帯全体の1年間の収入(税金等を差し引く前の税込金額)を合計した総額を教えてください。(1つに○)

1	50万円未満	9	400～450万円未満
2	50～100万円未満	10	450～500万円未満
3	100～150万円未満	11	500～600万円未満
4	150～200万円未満	12	600～700万円未満
5	200～250万円未満	13	700～800万円未満
6	250～300万円未満	14	800～1,000万円未満
7	300～350万円未満	15	1,000万円以上
8	350～400万円未満	16	わからない

■等価所得段階別の分布（保護者対象調査）

	所得の範囲	件数	%
所得段階Ⅰ（中央値の2分の1以上）	133万以上	884	74.8%
所得段階Ⅱ（中央値の2分の1未満）	133万未満	106	8.9%
判定不能	—	191	16.1%

※等価可処分所得とは、世帯の年間可処分所得（手取り収入）を世帯人員で調整した所得です。世帯の可処分所得は世帯人員に影響されるため、世帯人員で調整する必要があります。

3. 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇集計対象者数（n値）が少ない（10件未満）クロス集計については、分析対象外としています。

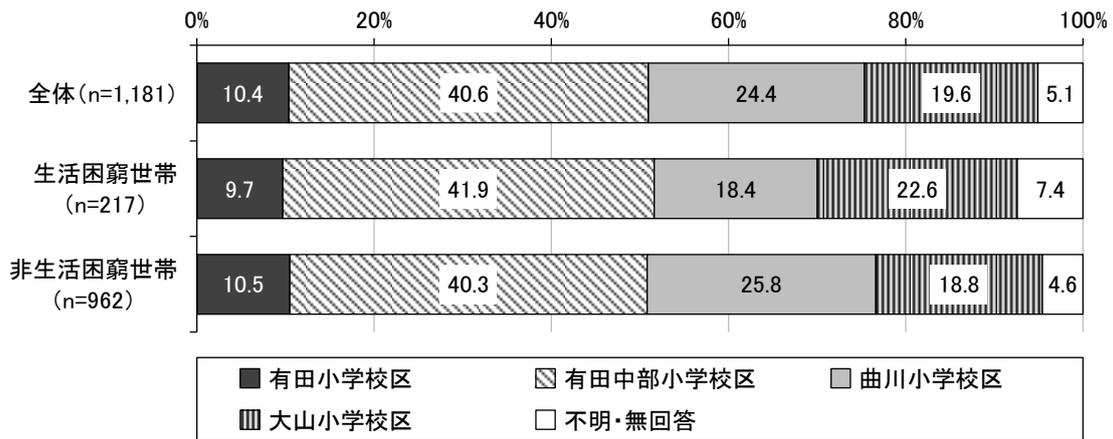
Ⅱ 子どものいる世帯の状況調査結果（保護者）

1. お子さんについて

問1 現在お住まいの地区はどちらですか。（1つに○）

全体では、「有田中部小学校区」が40.6%と最も高く、次いで「曲川小学校区」が24.4%、「大山小学校区」が19.6%となっています。

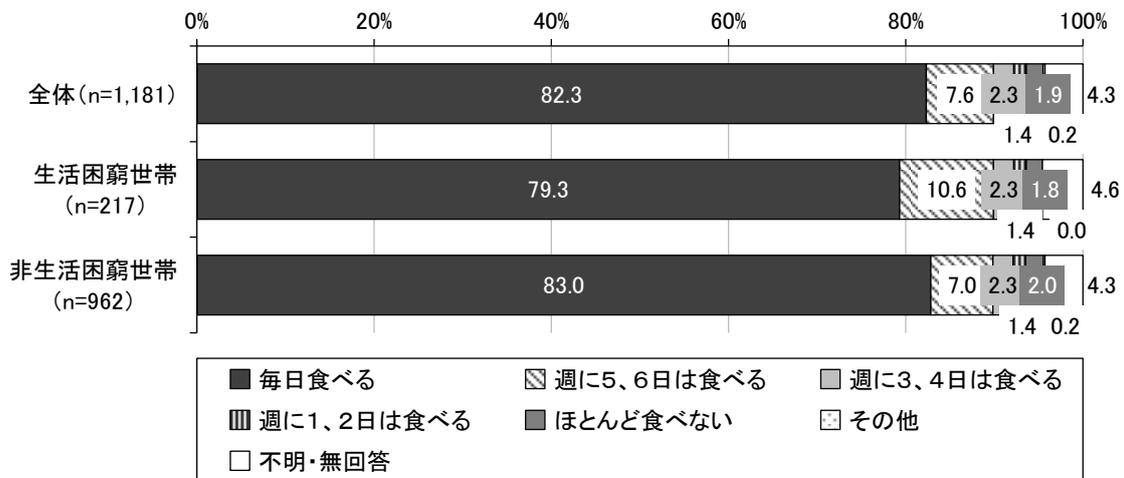
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問2 お子さんは、1週間に朝ごはんをどれくらい食べていますか。（1つに○）

全体では、「毎日食べる」が82.3%と最も高く、次いで「週に5、6日は食べる」が7.6%、「週に3、4日は食べる」が2.3%となっています。

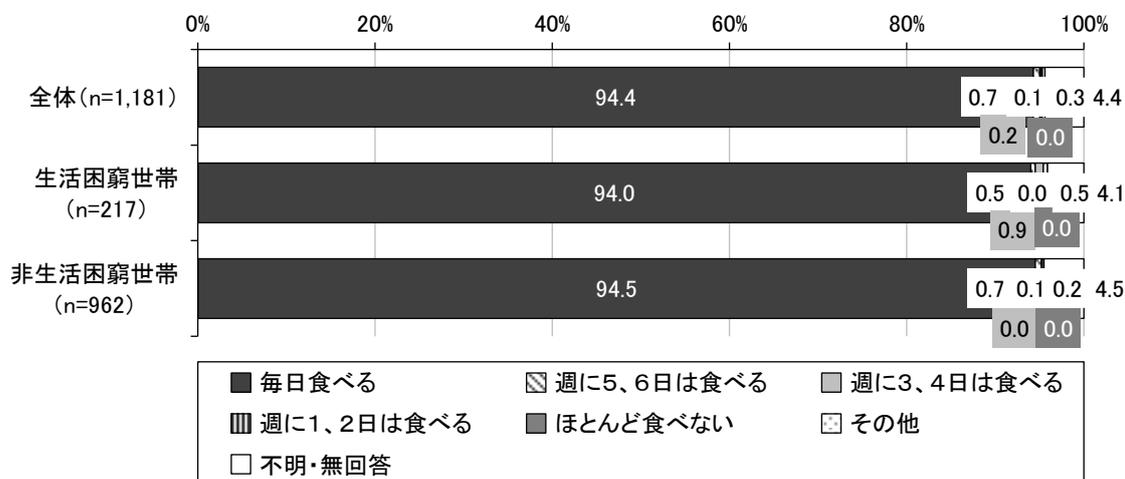
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問3 お子さんは、1週間に夕ごはんをどれくらい食べていますか。(1つに○)

全体では、「その他」を除いて、「毎日食べる」が94.4%と最も高く、次いで「週に5、6日は食べる」が0.7%、「週に3、4日は食べる」が0.2%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問4 お子さんは、夕ごはんを誰と食べることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「家族全員」が60.2%と最も高く、次いで「母」が32.3%、「兄弟姉妹」が25.7%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

単位: %	家族全員	父	母	祖父母	兄弟姉妹	ひとりで	その他	不明・無回答
全体 (n=1,181)	60.2	9.3	32.3	9.9	25.7	4.2	1.0	4.3
生活困窮世帯 (n=217)	53.9	10.6	36.4	9.2	27.6	4.6	0.9	4.6
非生活困窮世帯 (n=962)	61.5	8.9	31.3	10.0	25.1	4.2	1.0	4.3

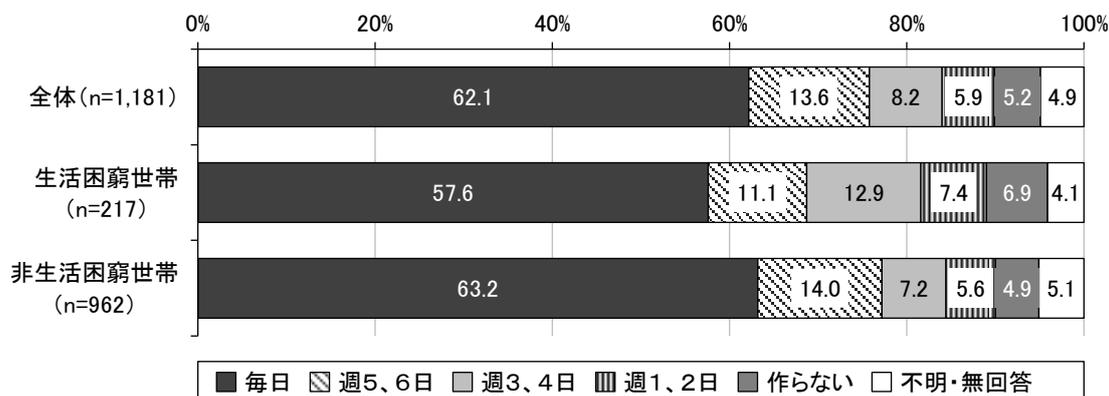
問5 お子さんに、1週間に家族が手作りした食事をどれくらい食べさせていますか。

(それぞれ1つに○)

■ 朝ごはん

全体では、「毎日」が62.1%と最も高く、次いで「週5、6日」が13.6%、「週3、4日」が8.2%となっています。

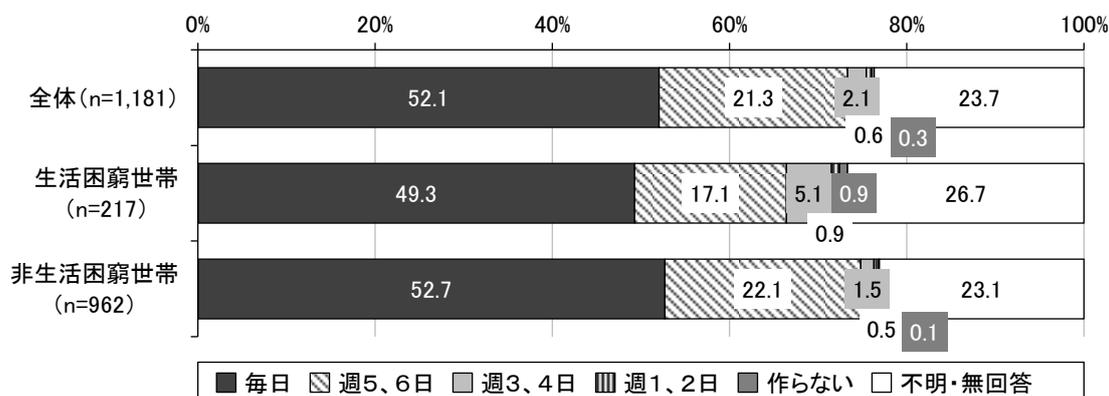
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



■ 夕ごはん

全体では、「毎日」が52.1%と最も高く、次いで「週5、6日」が21.3%、「週3、4日」が2.1%となっています。

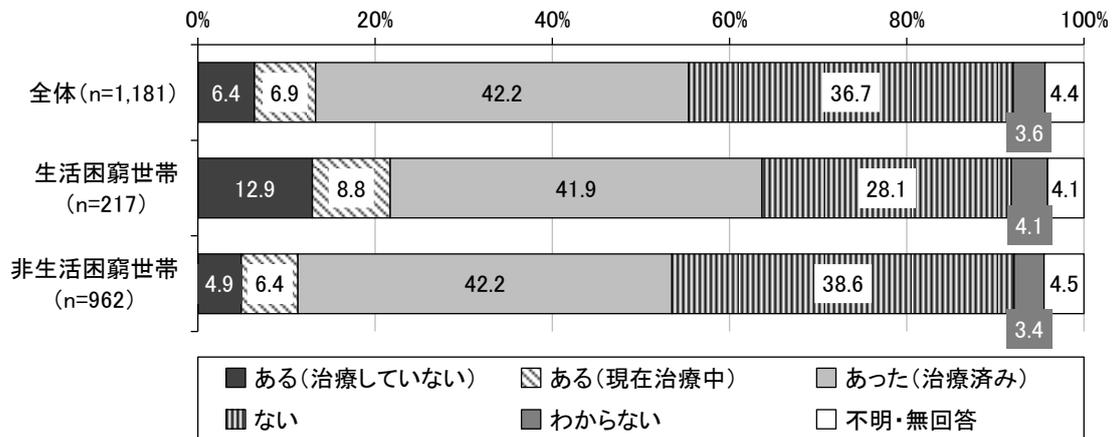
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問6 お子さんには、現在むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。(1つに○)

全体では、「あった(治療済み)」が42.2%と最も高く、次いで「ない」が36.7%、「ある(現在治療中)」が6.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、「非生活困窮世帯」に比べて「生活困窮世帯」で「ない」が低くなっています。

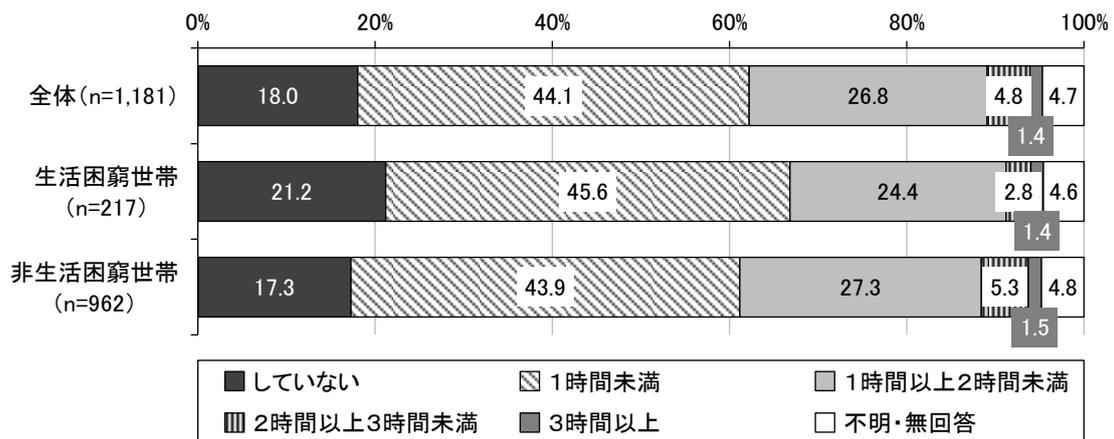


問7 お子さんは、平日に家でどのくらい勉強やテレビ・スマホ等の視聴をしていますか。(それぞれ1つに○)

■ 勉強

全体では、「1時間未満」が44.1%と最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」が26.8%、「していない」が18.0%となっています。

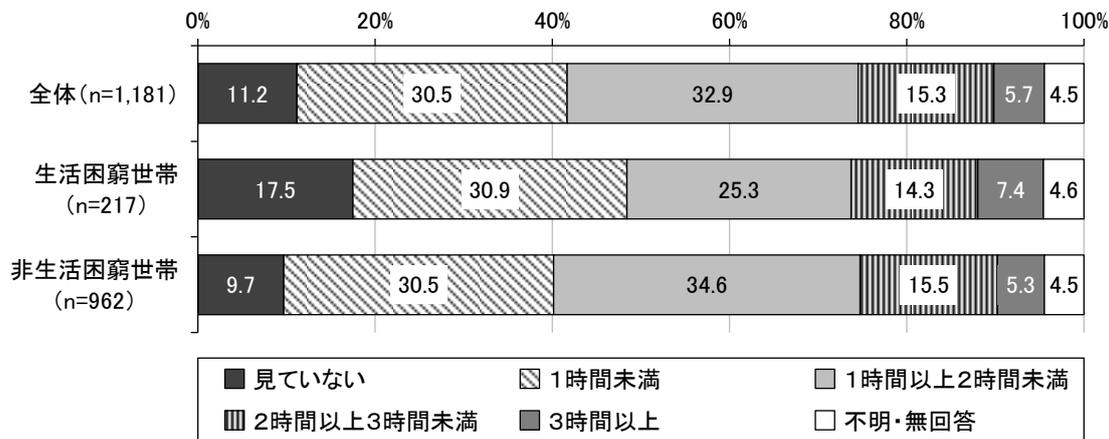
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



■ テレビを見る時間

全体では、「1時間以上2時間未満」が32.9%と最も高く、次いで「1時間未満」が30.5%、「2時間以上3時間未満」が15.3%となっています。

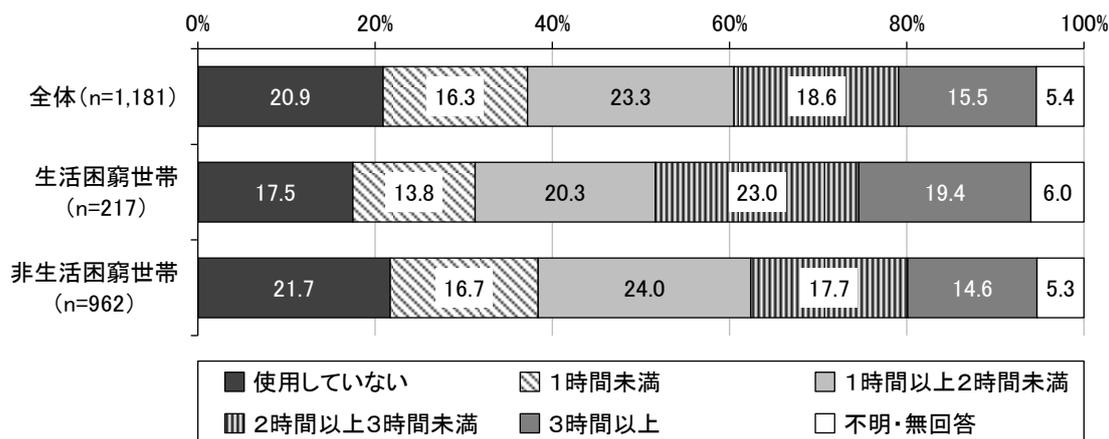
生活困窮世帯判定別にみると、「生活困窮世帯」では「1時間未満」、「非生活困窮世帯」では「1時間以上2時間未満」が最も高くなっています。



■ スマホ等の使用時間

全体では、「1時間以上2時間未満」が23.3%と最も高く、次いで「使用していない」が20.9%、「2時間以上3時間未満」が18.6%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、「生活困窮世帯」では「2時間以上3時間未満」、「非生活困窮世帯」では「1時間以上2時間未満」が最も高くなっています。



問8 お子さんは、現在、費用がかかる塾に行ったり、習い事をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

全体では、「スポーツ」が35.2%と最も高く、次いで「塾や習い事はしていない」が33.2%、「学習塾・進学塾」が18.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「塾や習い事はしていない」が高く、「学習塾・進学塾」が低くなっています。

単位：%	学習塾・進学塾	家庭教師	通信教育	英会話・珠算などの勉強の習い事	絵画・音楽・習字などの芸術の習い事	スポーツ	その他	塾や習い事はしていない	不明・無回答
全体(n=1,181)	18.9	0.9	8.0	10.2	15.6	35.2	4.1	33.2	4.9
生活困窮世帯(n=217)	9.7	0.0	4.6	7.8	9.7	31.8	3.2	44.7	4.6
非生活困窮世帯(n=962)	20.9	1.1	8.7	10.7	16.8	36.0	4.3	30.7	5.0

問8で「塾や習い事はしていない」と回答した方

問8-1 習い事をしていない理由のうち、最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

全体では、「子どもがやりたがらないから」が27.0%と最も高く、次いで「金銭的余裕がないから」が15.8%、「まだ習い事をさせる年齢ではないと感じるから」が13.0%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「金銭的余裕がないから」が高く、「子どもがやりたがらないから」が低くなっています。

単位：%	何をさせるか悩んでいる	金銭的余裕がないから	子どもがやりたがらないから	時間的余裕がないから	まだ習い事をさせる年齢ではないと感じるから	近くに通わせたい習い事がないから	習い事をさせる必要がないと感じるから	その他	不明・無回答
全体(n=392)	7.1	15.8	27.0	10.5	13.0	4.6	8.4	9.2	4.3
生活困窮世帯(n=97)	2.1	36.1	18.6	9.3	11.3	3.1	6.2	8.2	5.2
非生活困窮世帯(n=295)	8.8	9.2	29.8	10.8	13.6	5.1	9.2	9.5	4.1

問9 あなたの家庭のすべてのお子さんの保育料、学校教育、学習塾、習い事等にかかる毎月のおおよその金額を教えてください。(1つに○)

全体では、「2～4万円未満」が27.4%と最も高く、次いで「1～2万円未満」が25.9%、「1万円未満」が17.6%となっています。

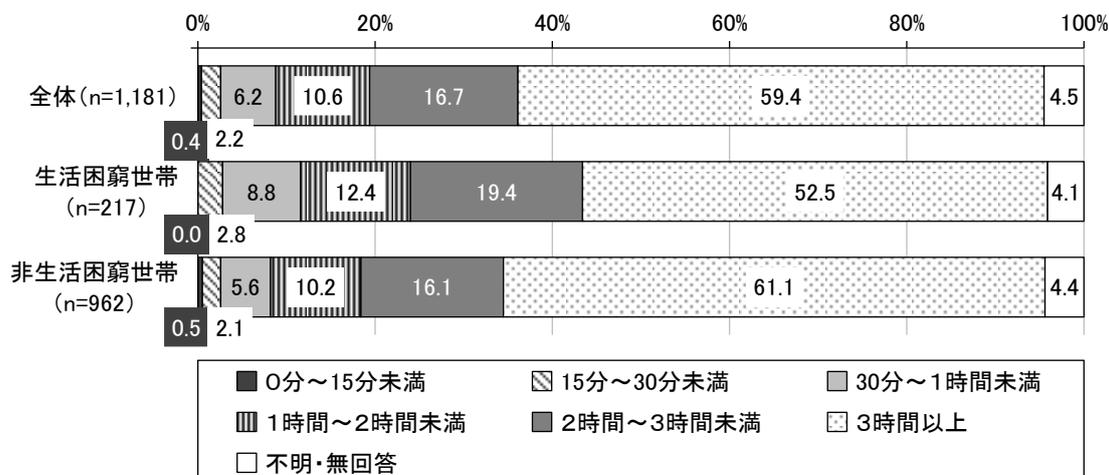
生活困窮世帯判定別にみると、〔生活困窮世帯〕では「1～2万円未満」、〔非生活困窮世帯〕では「2～4万円未満」が最も高くなっています。

単位：%	1万円未満	1～2万円未満	2～4万円未満	4～6万円未満	6～8万円未満	8～10万円未満	10～12万円未満	12～14万円未満	14万円以上	不明・無回答
全体(n=1,181)	17.6	25.9	27.4	13.0	5.3	2.3	1.3	0.2	1.7	5.3
生活困窮世帯(n=217)	18.0	30.9	25.3	10.6	4.1	3.7	1.4	0.0	0.5	5.5
非生活困窮世帯(n=962)	17.6	24.8	28.0	13.5	5.6	2.0	1.2	0.2	2.0	5.1

問10 あなたが、平日にお子さんと一緒に過ごしている時間は、だいたいどれくらいになりますか。(1つに○)

全体では、「3時間以上」が59.4%と最も高く、次いで「2時間～3時間未満」が16.7%、「1時間～2時間未満」が10.6%となっています。

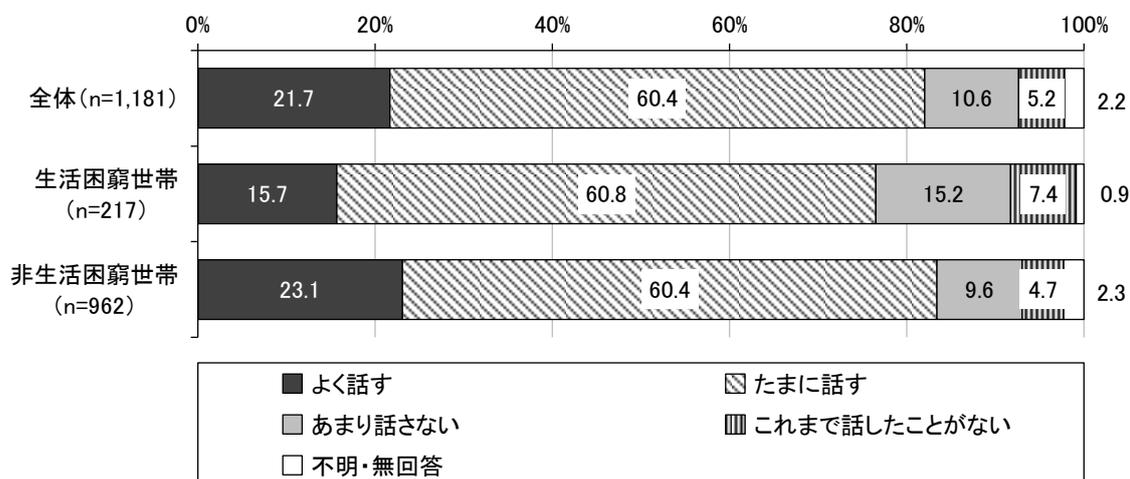
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 11 お子さんの将来（夢・希望・職業など）について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。（1つに○）

全体では、「たまに話す」が60.4%と最も高く、次いで「よく話す」が21.7%、「あまり話さない」が10.6%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 12 あなたはお子さんと、過去1年間に次のようなことをすることがありましたか。（あてはまるものすべてに○）

全体では、「映画や買い物に出かける」が89.0%と最も高く、次いで「日帰りで遊びに行く」が81.0%、「一緒に料理やおやつをつくる」が73.6%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「新聞やテレビのニュースについて話す」「こども会や地域の行事に参加する」「動物園や水族館に行く」「図書館に行く」「泊まりがけで家族旅行に行く」が低くなっています。

単位: %	一緒に料理やおやつをつくる	新聞やテレビのニュースについて話す	こども会や地域の行事に参加する	映画や買い物に出かける	動物園や水族館に行く	図書館に行く	日帰りで遊びに行く	泊まりがけで家族旅行に行く	一緒に読書をする	不明・無回答
全体 (n=1,181)	73.6	67.9	55.9	89.0	39.0	31.7	81.0	50.3	32.1	2.5
生活困窮世帯 (n=217)	72.4	57.1	46.1	84.3	30.9	21.7	73.7	30.9	24.9	1.8
非生活困窮世帯 (n=962)	74.0	70.5	58.2	90.2	41.0	34.0	82.8	54.8	33.8	2.5

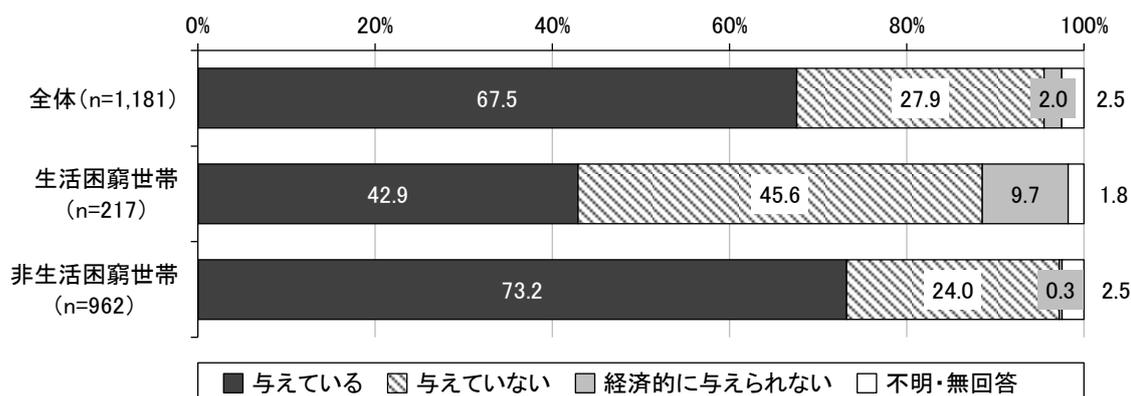
問 13 あなたはお子さんに、以下の事を与えていますか。または、させていますか。

(それぞれ1つに○)

① 子どもの年齢に合った本

全体では、「与えている」が67.5%と最も高く、次いで「与えていない」が27.9%、「経済的に与えられない」が2.0%となっています。

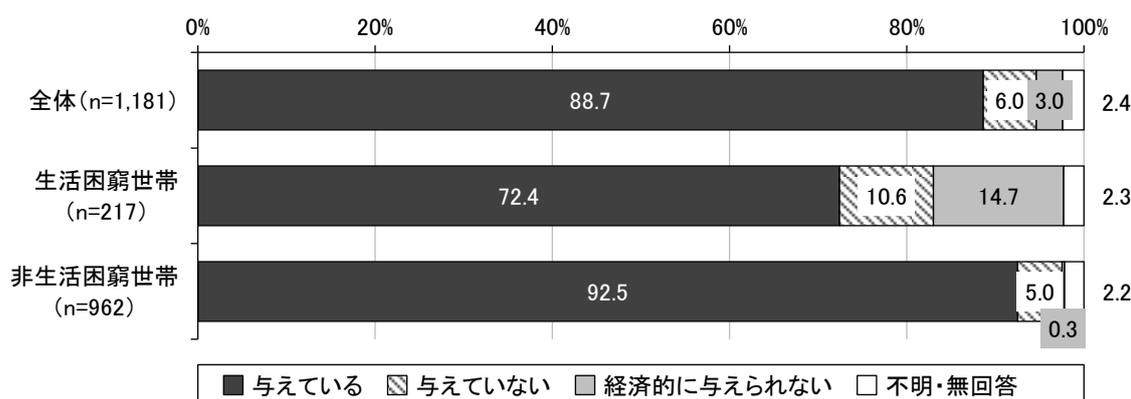
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「与えていない」が高く、「与えている」が低くなっています。



② 子どもが欲しい服

全体では、「与えている」が88.7%と最も高く、次いで「与えていない」が6.0%、「経済的に与えられない」が3.0%となっています。

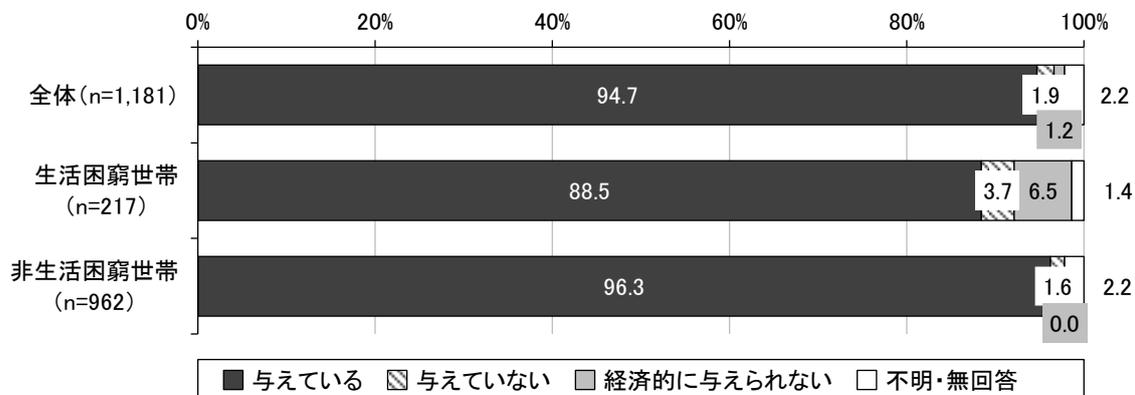
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「経済的に与えられない」が高く、「与えている」が低くなっています。



③ お誕生日のお祝い

全体では、「与えている」が94.7%と最も高く、次いで「与えていない」が1.9%、「経済的に与えられない」が1.2%となっています。

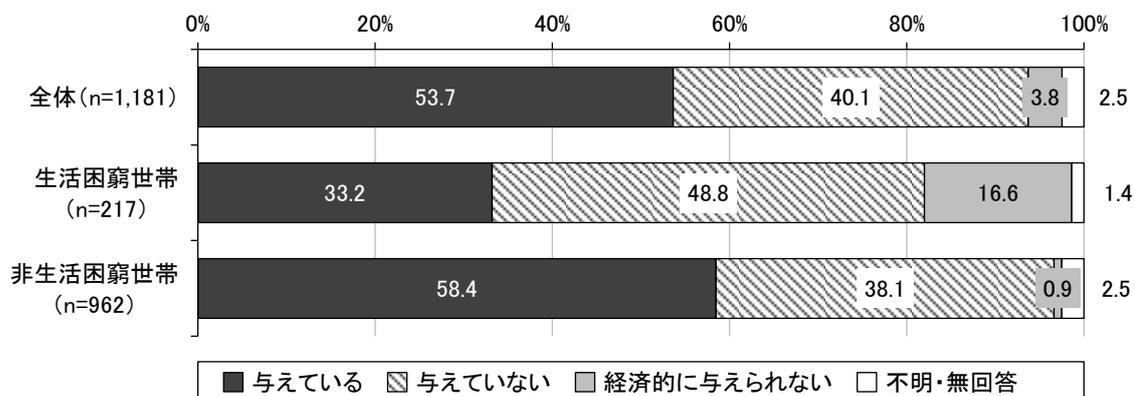
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



④ おこづかい

全体では、「与えている」が53.7%と最も高く、次いで「与えていない」が40.1%、「経済的に与えられない」が3.8%となっています。

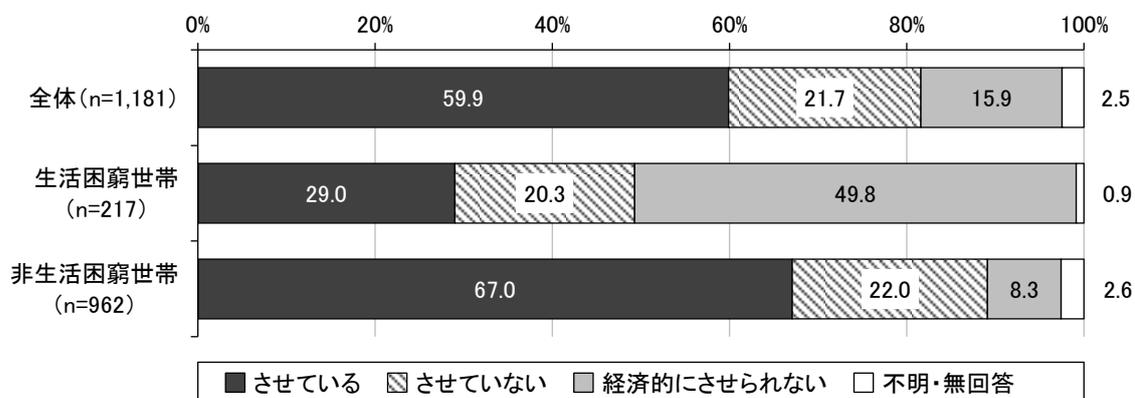
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「与えていない」「経済的に与えられない」が高く、「与えている」が低くなっています。



⑤ 1年に1回くらいの家族旅行

全体では、「させている」が59.9%と最も高く、次いで「させていない」が21.7%、「経済的にさせられない」が15.9%となっています。

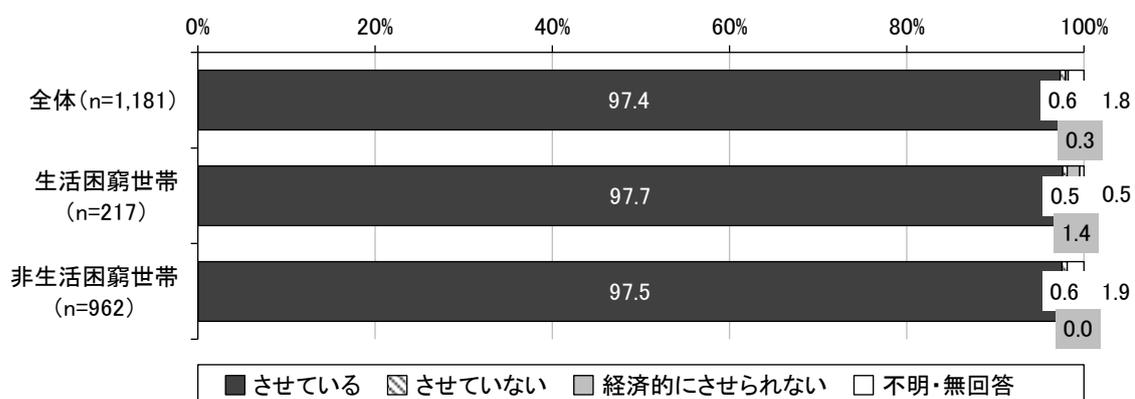
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「経済的にさせられない」が高く、「与えている」が低くなっています。



⑥ 病院への受診

全体では、「させている」が97.4%と最も高く、次いで「させていない」が0.6%、「経済的にさせられない」が0.3%となっています。

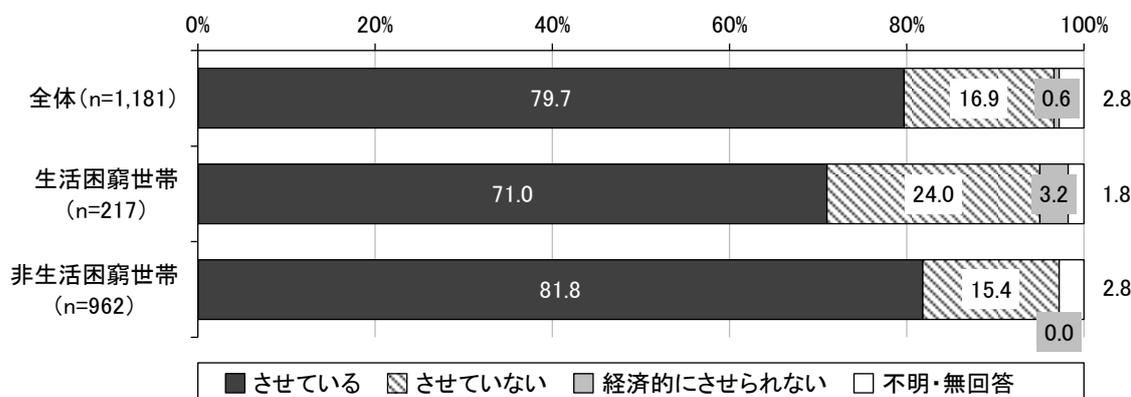
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



⑦ 歯科医院への受診

全体では、「させている」が79.7%と最も高く、次いで「させていない」が16.9%、「経済的にさせられない」が0.6%となっています。

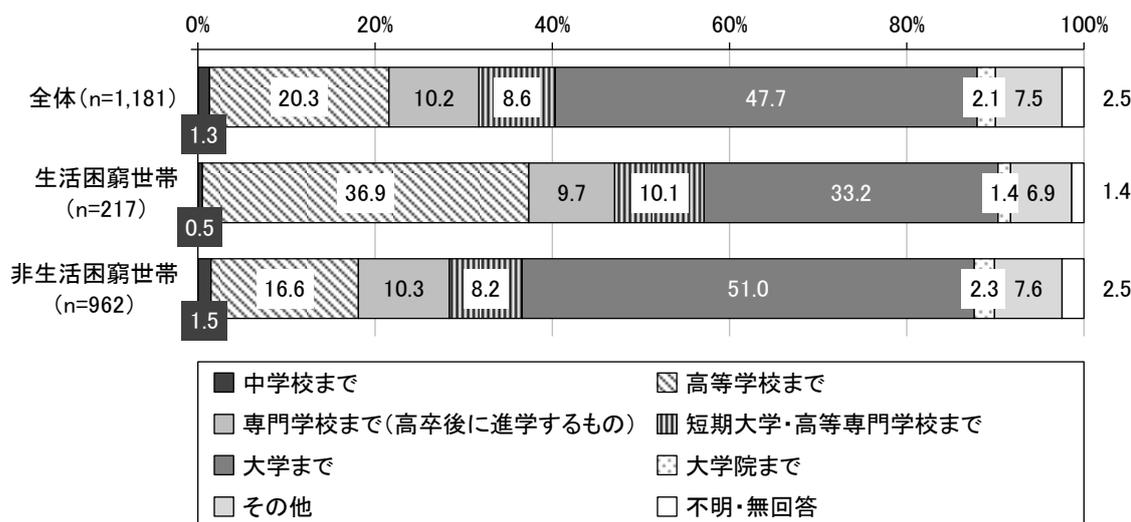
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「させている」が低くなっています。



問 14 あなたはお子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいですか。(1つに○)

全体では、「大学まで」が47.7%と最も高く、次いで「高等学校まで」が20.3%、「専門学校まで(高卒後に進学するもの)」が10.2%となっています。

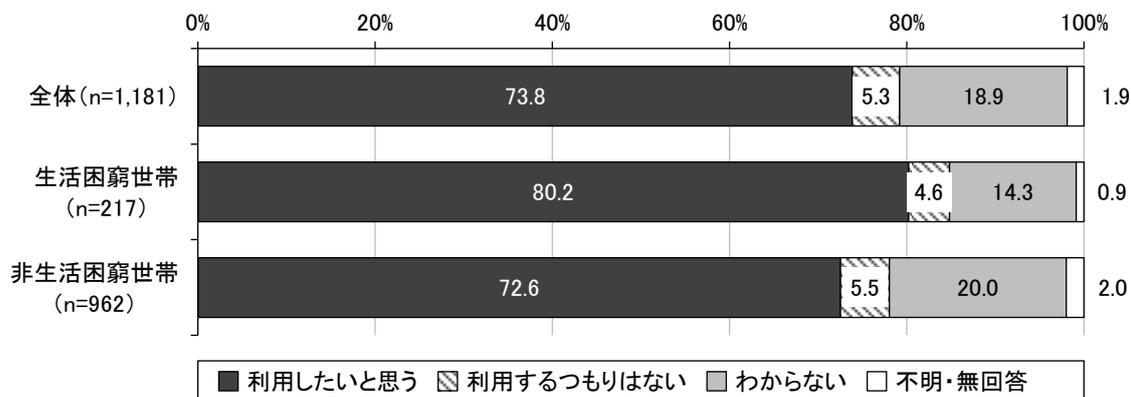
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「高等学校まで」が高く、「大学まで」が低くなっています。



問 15 お子さんについて、無料の学習支援制度（学習の手助けなど）があった場合、利用したいと
思いますか。（1つに○）

全体では、「利用したいと思う」が73.8%と最も高く、次いで「わからない」が18.9%、「利用するつもりはない」が5.3%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 16 お子さんにとって、現在、または将来的に、どのような支援があればよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

全体では、「生活や就学のための経済的補助」が 61.4%と最も高く、次いで「進学や資格を取るための学習の支援」が 61.0%、「仲間と出会え、一緒に活動できる場所」が 44.1%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔生活困窮世帯〕では「生活や就学のための経済的補助」、〔非生活困窮世帯〕では「進学や資格を取るための学習の支援」が最も高くなっています。

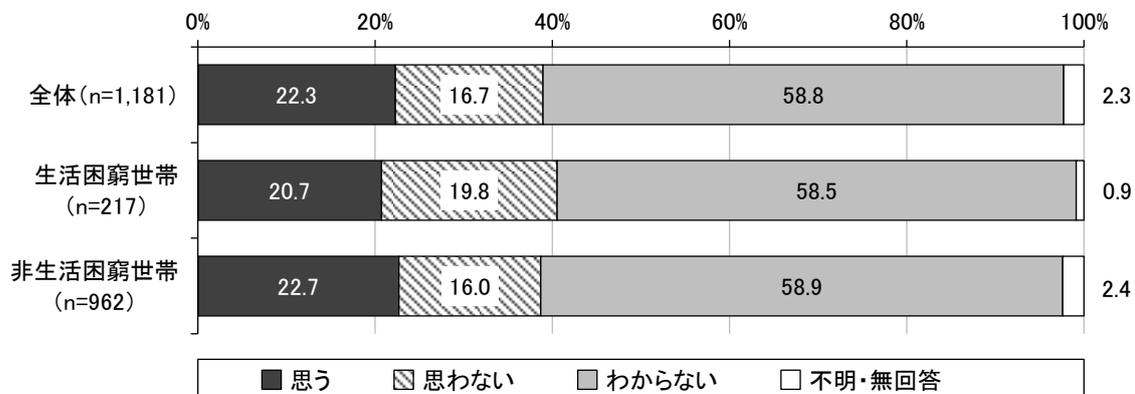
単位：%	サ ー ビ ス	に 保 護 者 が 家 を 預 か る 場 や 時 き	ろ （ 寮 や 下 宿 の よ う な と こ ろ	低 い 家 賃 で 住 め る と こ ろ	的 生 活 や 就 学 の た め の 経 済 的 補 助	ろ な 進 路 や 生 活 な ど に つ い て	動 仲 間 と 出 会 え 、 一 緒 に 活 動 で き る と こ ろ	多 自 然 体 験 や 集 団 遊 び な ど	場 地 域 に お け る 子 ど も の 居 る 場 所	的 読 み 書 き 計 算 な ど の 基 礎 的 な 学 習 へ の 支 援	の 会 社 な ど の 職 場 体 験 等 の 機 会	た 仕 事 に 就 労 に 関 す る 支 援	所 は 子 ど も の み で 無 料 も し く も し く も し く
全体(n=1,181)		30.2	23.0	61.4	27.3	44.1	28.7	21.9	26.4	39.2	31.1	18.2	
生活困窮世帯 (n=217)		29.5	37.8	82.0	30.0	40.6	23.0	23.0	29.5	38.2	40.1	27.6	
非生活困窮世帯 (n=962)		30.5	19.8	56.9	26.7	45.0	30.0	21.7	25.8	39.5	29.1	16.1	

単位：%	学 進 学 や 資 格 を 取 る た め の 支 援	そ の 他	特 に な い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=1,181)	61.0	3.8	3.5	2.4
生活困窮世帯 (n=217)	67.3	2.3	2.3	1.4
非生活困窮世帯 (n=962)	59.7	4.2	3.7	2.4

問 17 あなたは、将来お子さんに有田町に住んでほしいと思いますか。(1つに○)

全体では、「わからない」が 58.8%と最も高く、次いで「思う」が 22.3%、「思わない」が 16.7%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

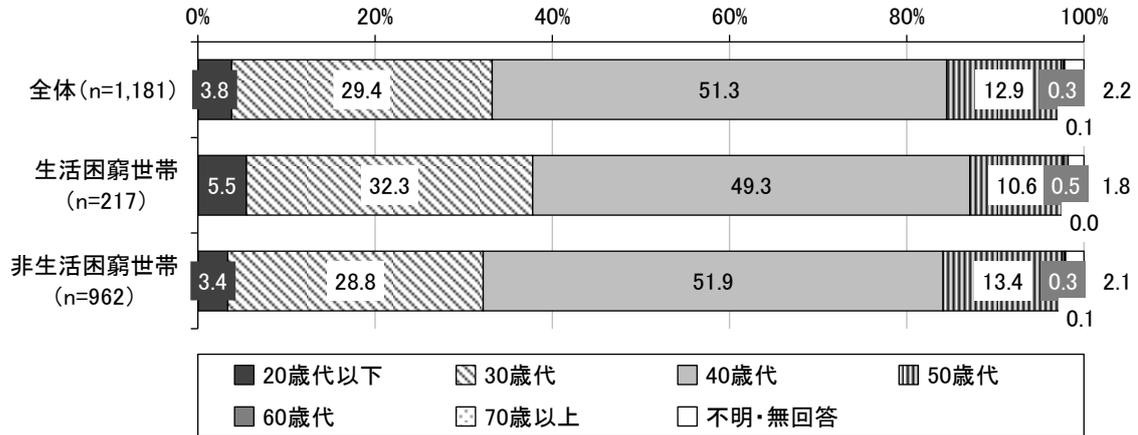


2. 記入者のことについて

問 18 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

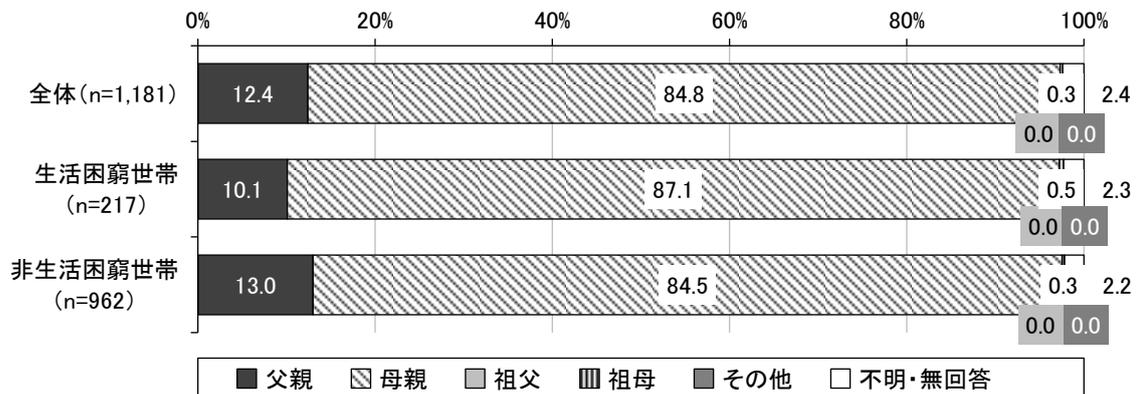
全体では、「40歳代」が51.3%と最も高く、次いで「30歳代」が29.4%、「50歳代」が12.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 19 お子さんからみた、あなたの続柄をお答えください。(1つに○)

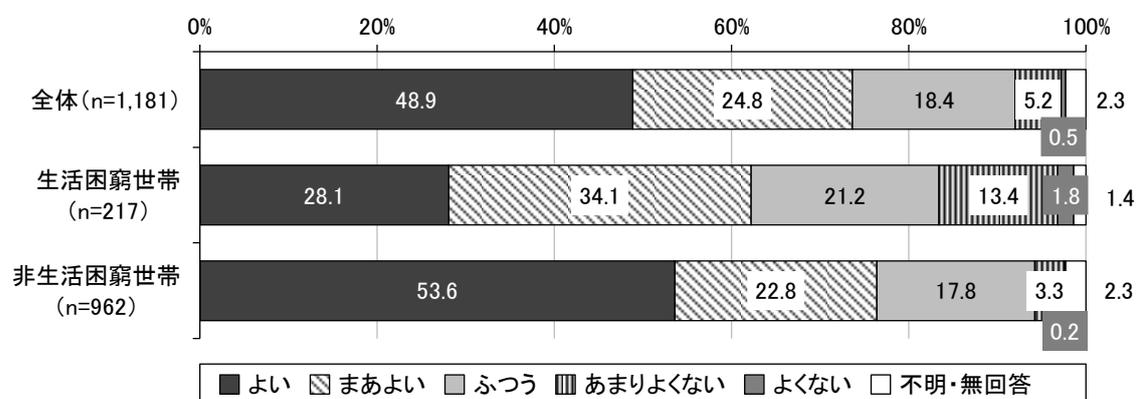
全体では、「母親」が84.8%と最も高く、次いで「父親」が12.4%、「祖母」が0.3%となっています。生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 20 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。(1つに○)

全体では、「よい」が48.9%と最も高く、次いで「まあよい」が24.8%、「ふつう」が18.4%となっています。

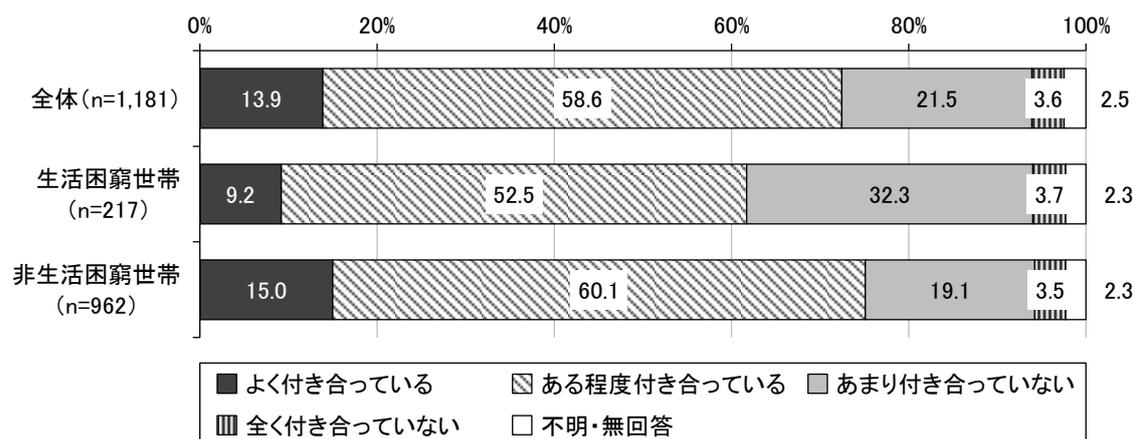
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「まあよい」「あまりよくない」が高く、「よい」が低くなっています。



問 21 あなたは、地域での付き合いをどの程度していますか。(1つに○)

全体では、「ある程度付き合っている」が58.6%と最も高く、次いで「あまり付き合っていない」が21.5%、「よく付き合っている」が13.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「あまり付き合っていない」が高くなっています。



問 22 あなたは、お子さんについて、現在悩んでいることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

全体では、「子どもの教育費のことが心配である」が 35.2%と最も高く、次いで「子どもの進学や受験のことが心配である」が 34.8%、「特に悩みはない」が 25.7%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔生活困窮世帯〕では「子どもの教育費のことが心配である」、〔非生活困窮世帯〕では「子どもの進学や受験のことが心配である」が最も高くなっています。

単位：%	子どもに自信が持てない	子どもに対する、相談する相手がいない	配偶者が子育てにあまり協力してくれない	配偶者と子育てのことで意見が合わない	子どもの基本的な生活習慣が身についていない	子どもが勉強しない	子どもの進学や受験のことが心配である	子どもの就職のことが心配である	子どもが反抗的で、なかなか言うことを聞かない
全体(n=1,181)	20.7	2.6	2.9	4.5	15.5	15.0	34.8	19.6	8.4
生活困窮世帯(n=217)	31.3	3.2	4.1	5.5	20.3	21.7	41.9	27.2	12.0
非生活困窮世帯(n=962)	18.4	2.5	2.6	4.3	14.4	13.5	33.3	18.0	7.6

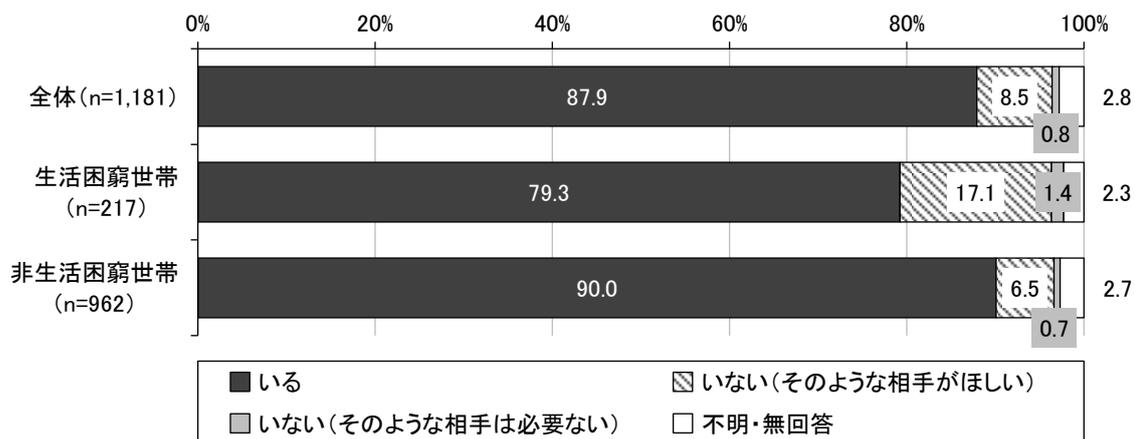
単位：%	子どもが何事に対しても消極的である	子どもが良い友人関係を持てない	子どもの心身の発育や病気が心配である	子どもの非行や問題行動が心配である	子どもの教育費のことが心配である	子どもに十分な食事や栄養を与えられない	その他	特に悩みはない	不明・無回答
全体(n=1,181)	7.9	4.0	11.2	2.2	35.2	1.5	3.0	25.7	3.3
生活困窮世帯(n=217)	10.1	4.1	15.2	5.1	59.9	3.2	4.1	15.7	2.3
非生活困窮世帯(n=962)	7.4	4.0	10.3	1.6	29.7	1.1	2.8	28.1	3.3

問 23 あなたには、現在心おきなく相談できる相手や必要なときに頼れる相手がありますか。

(1つに○)

全体では、「いる」が87.9%と最も高く、次いで「いない(そのような相手がほしい)」が8.5%、「いない(そのような相手は必要ない)」が0.8%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「いない(そのような相手がほしい)」が高く、「いる」が低くなっています。



問 24 あなたが相談できる相手はどんな人ですか。また、現在相談相手がない人は、どんな人に相談したいですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「配偶者・パートナー」が 72.1%と最も高く、次いで「自分の親」が 62.3%、「知人や友人」が 52.6%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、「生活困窮世帯」では「自分の親」、「非生活困窮世帯」では「配偶者・パートナー」が最も高くなっています。

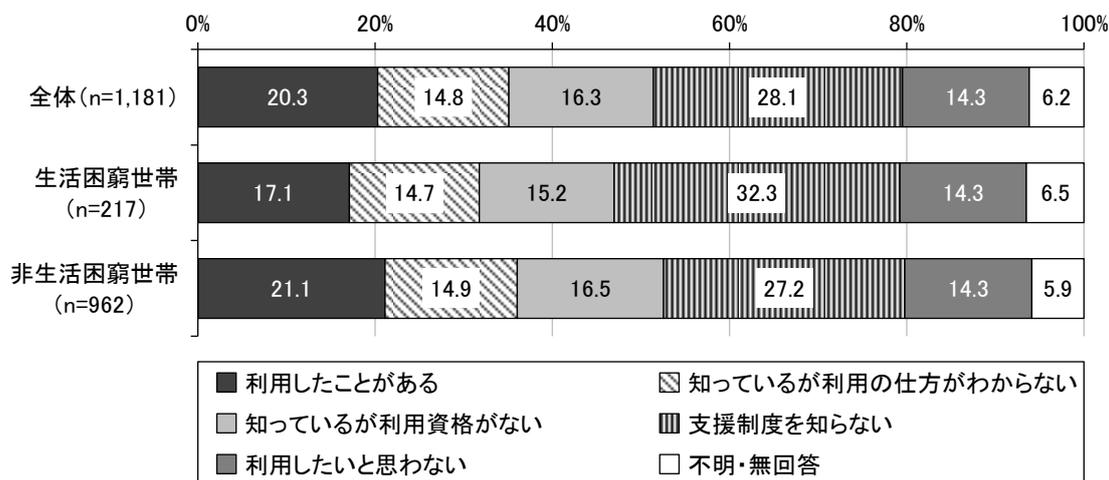
単位：%	配偶者・パートナー	自分の親	配偶者・パートナーの親	兄弟姉妹・親戚	自分の子ども	知人や友人	職場の人	学校の先生・スクールカウンセラー	保育園・幼稚園、認定こども園の先生	公的機関や社会福祉協議会の相談員	民生委員・児童委員
全体(n=1,181)	72.1	62.3	18.9	36.2	18.0	52.6	35.6	9.3	6.8	2.6	0.2
生活困窮世帯(n=217)	50.7	59.0	12.4	29.5	19.4	54.8	35.0	8.3	6.0	4.6	0.0
非生活困窮世帯(n=962)	77.0	63.2	20.4	37.7	17.8	52.2	35.9	9.6	7.0	2.2	0.2

単位：%	民間のカウンセラー・電話相談	医療機関の医師や看護師	インターネットのサイト	その他	不明・無回答
全体(n=1,181)	0.9	4.3	2.7	1.4	3.0
生活困窮世帯(n=217)	2.8	4.1	5.1	2.8	2.8
非生活困窮世帯(n=962)	0.5	4.4	2.2	1.1	2.9

問 25 あなたは、生活をしていく上でこれまでに以下の支援制度や施設を利用したことはありますか。(それぞれ1つに○)

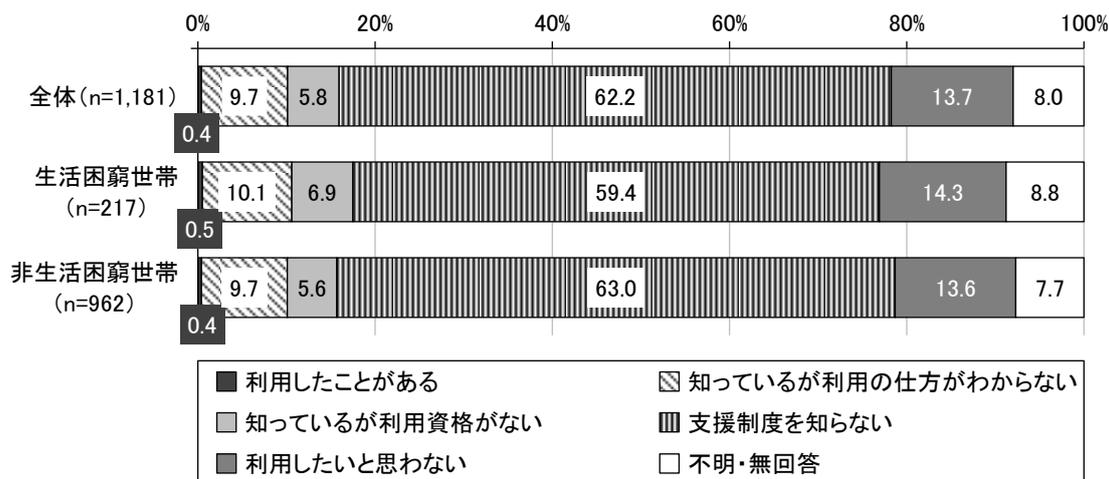
① 子育て支援センター「ちろりん」

全体では、「支援制度を知らない」が28.1%と最も高く、次いで「利用したことがある」が20.3%、「知っているが利用資格がない」が16.3%となっています。
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



② ファミリー・サポート・センター

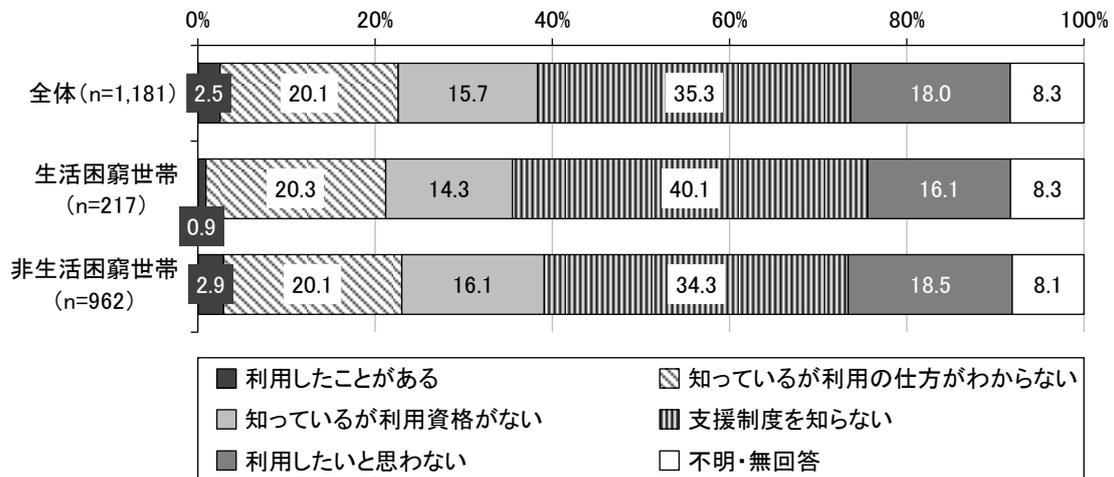
全体では、「支援制度を知らない」が62.2%と最も高く、次いで「利用したいと思わない」が13.7%、「知っているが利用の仕方がわからない」が9.7%となっています。
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



③ 病児・病後児保育

全体では、「支援制度を知らない」が 35.3%と最も高く、次いで「知っているが利用の仕方がわからない」が 20.1%、「利用したいと思わない」が 18.0%となっています。

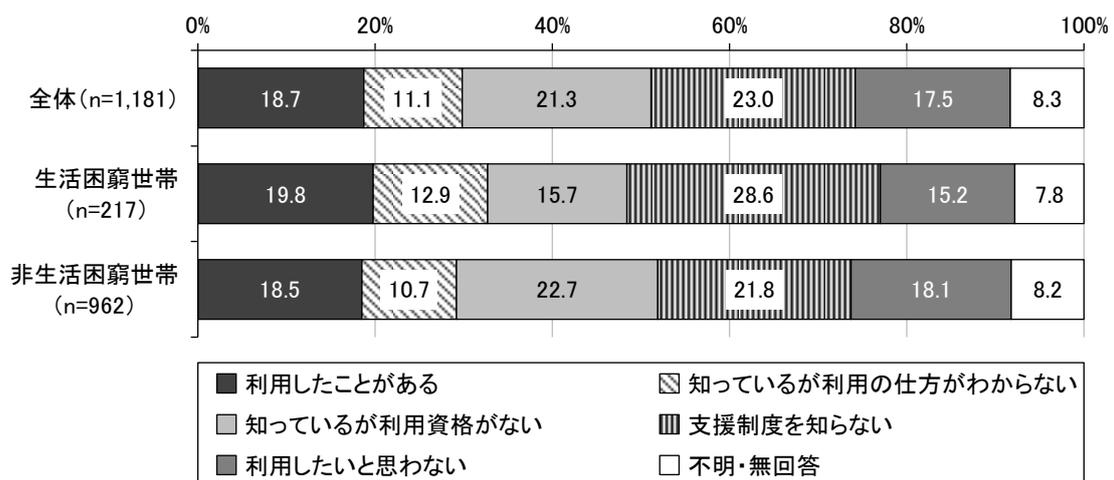
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



④ 一時預かり（一時保育）

全体では、「支援制度を知らない」が 23.0%と最も高く、次いで「知っているが利用資格がない」が 21.3%、「利用したことがある」が 18.7%となっています。

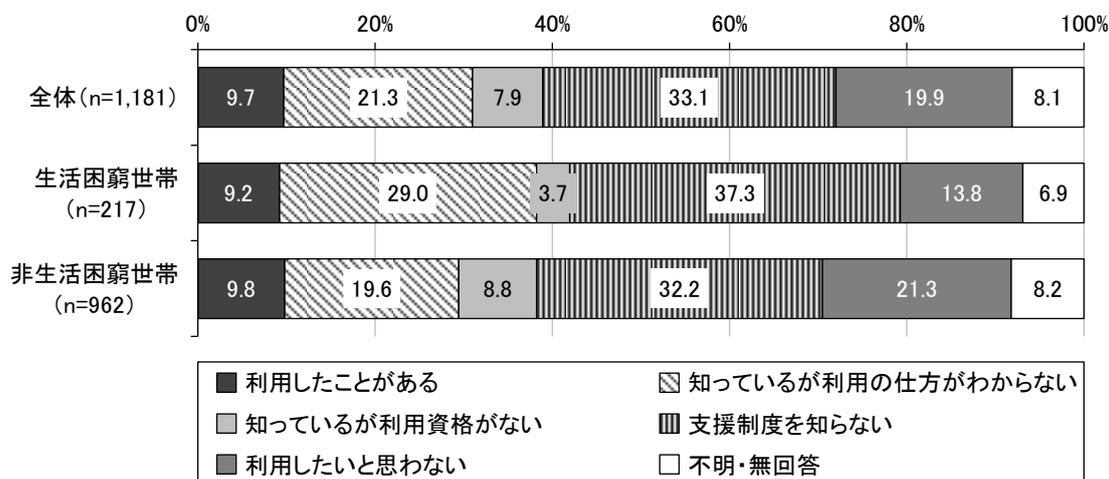
生活困窮世帯判定別にみると、〔生活困窮世帯〕では「支援制度を知らない」、〔非生活困窮世帯〕では「知っているが利用資格がない」が最も高くなっています。



⑤ 子ども食堂

全体では、「支援制度を知らない」が33.1%と最も高く、次いで「知っているが利用の仕方がわからない」が21.3%、「利用したいと思わない」が19.9%となっています。

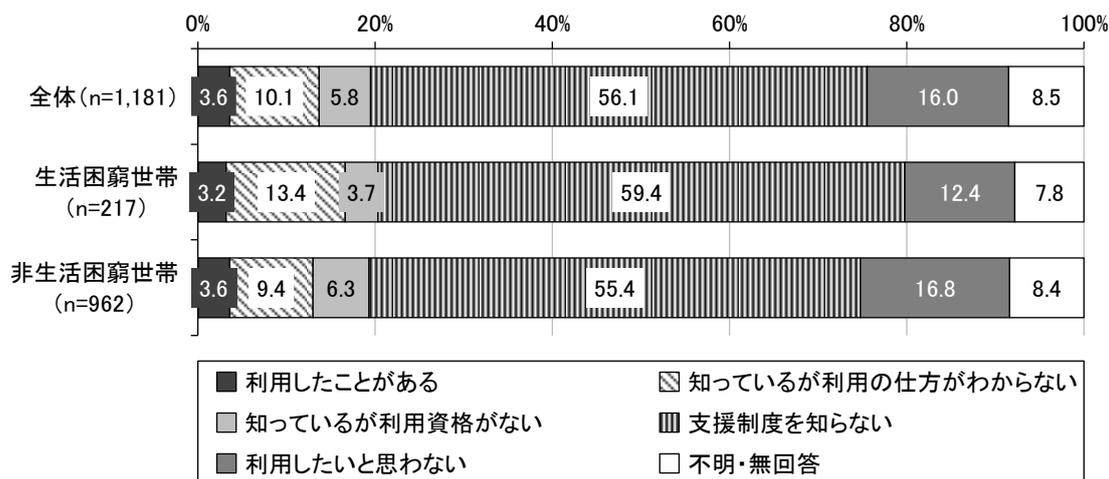
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



⑥ 子どもの居場所

全体では、「支援制度を知らない」が56.1%と最も高く、次いで「利用したいと思わない」が16.0%、「知っているが利用の仕方がわからない」が10.1%となっています。

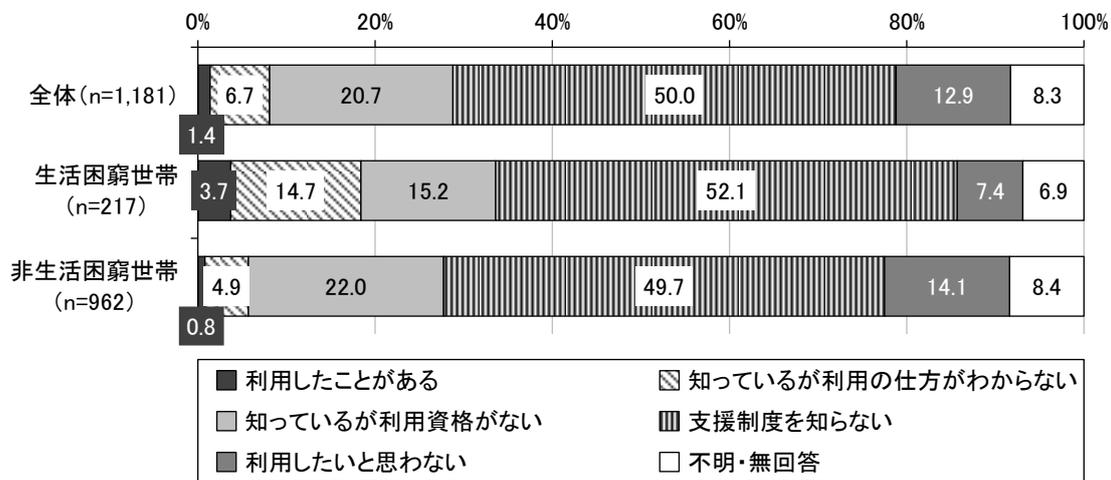
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



⑦ 母子及び父子並びに寡婦福祉資金

全体では、「支援制度を知らない」が 50.0%と最も高く、次いで「知っているが利用資格がない」が 20.7%、「利用したいと思わない」が 12.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



3. 保護者のお仕事について

問 26 保護者のお仕事について、お答えください。(それぞれ、あてはまる番号を記入)

■ お子さんの父親

全体では、「正社員・正規職員」が 68.7%と最も高く、次いで「自営業・家業」が 12.9%、「契約社員・派遣社員・嘱託・準社員等」が 2.4%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「正社員・正規職員」が低くなっています。

単位:%	正社員・正規職員	パート・アルバイト	契約社員・派遣社員・嘱託・準社員等	自営業・家業	その他	内職	わからない	働いていない	不明・無回答
全体(n=1,181)	68.7	0.9	2.4	12.9	1.0	0.2	0.2	0.4	13.4
生活困窮世帯(n=217)	50.7	2.3	3.2	8.3	2.3	0.5	0.0	1.4	31.3
非生活困窮世帯(n=962)	72.9	0.6	2.2	13.9	0.7	0.1	0.2	0.2	9.1

■ お子さんの母親

全体では、「正社員・正規職員」が 46.7%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が 28.1%、「自営業・家業」が 8.4%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

単位:%	正社員・正規職員	パート・アルバイト	契約社員・派遣社員・嘱託・準社員等	自営業・家業	その他	内職	わからない	働いていない	不明・無回答
全体(n=1,181)	46.7	28.1	6.9	8.4	0.7	0.3	0.1	5.2	3.6
生活困窮世帯(n=217)	45.2	34.1	5.1	5.5	0.9	0.9	0.5	2.8	5.1
非生活困窮世帯(n=962)	47.1	26.8	7.3	9.0	0.6	0.2	0.0	5.8	3.1

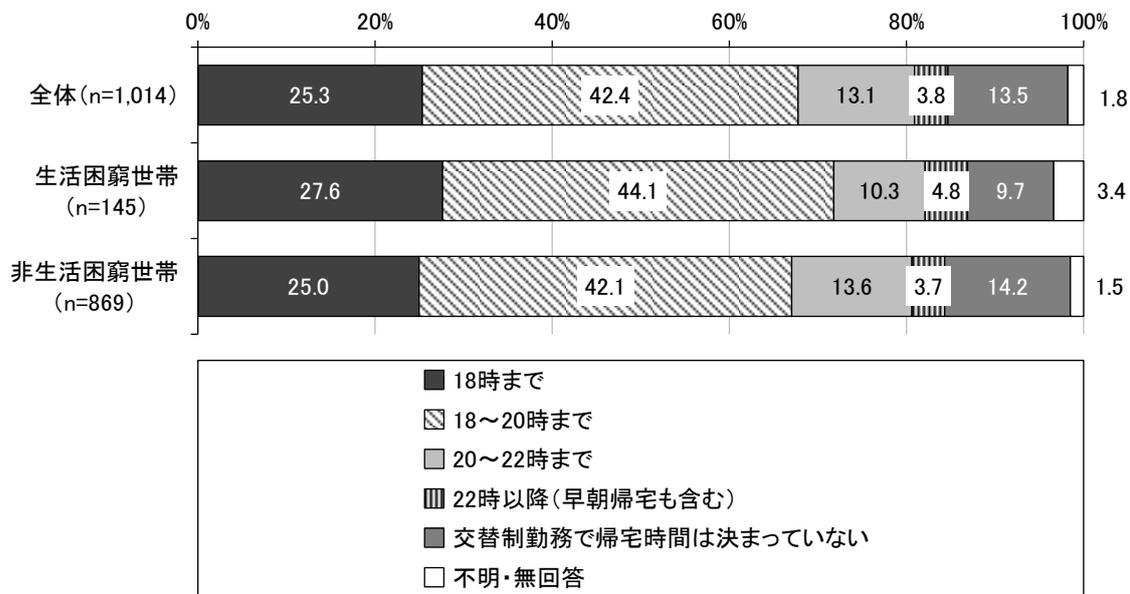
問 26 で「正社員・正規職員」～「その他」と回答した方

問 26- 1 だいたい の 帰 宅 時 間 を 教 え て く だ さ い 。 (そ れ ぞ れ 、 あ て は ま る 番 号 を 記 入)

■ お 子 さ ん の 父 親

全 体 で は 、 「 18 ～ 20 時 まで 」 が 42.4% と 最 も 高 く 、 次 い で 「 18 時 まで 」 が 25.3% 、 「 交 替 制 勤 務 で 帰 宅 時 間 は 決 ま っ て い な い 」 が 13.5% と な っ て い ま す 。

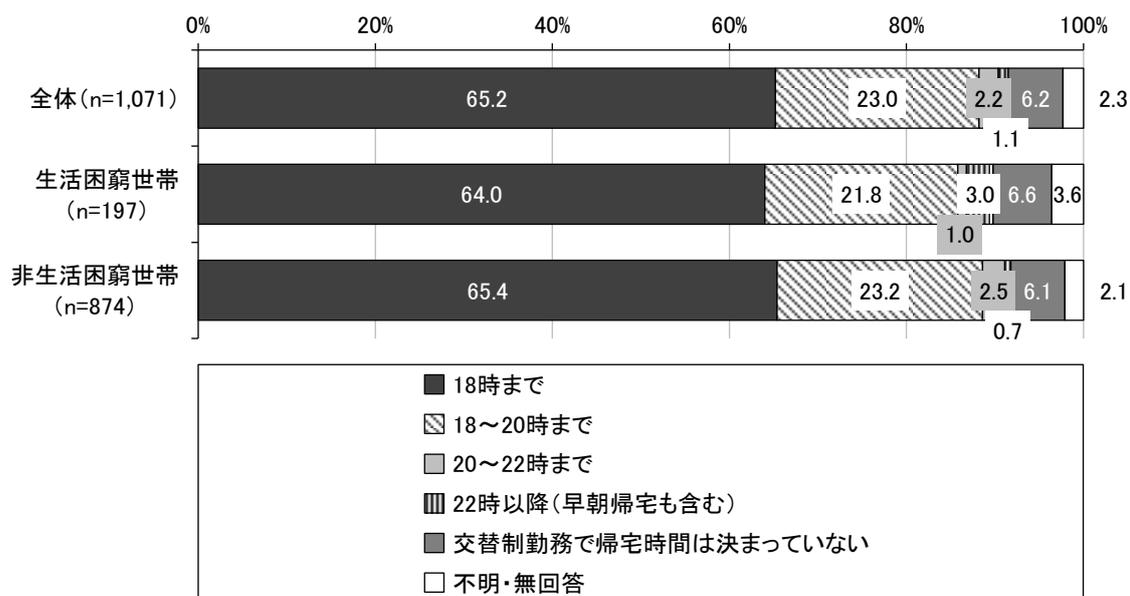
生 活 困 窮 世 帯 判 定 別 に み る と 、 大 き な 差 は あ り ま せ ン 。



■ お 子 さ ん の 母 親

全 体 で は 、 「 18 時 まで 」 が 65.2% と 最 も 高 く 、 次 い で 「 18 ～ 20 時 まで 」 が 23.0% 、 「 交 替 制 勤 務 で 帰 宅 時 間 は 決 ま っ て い な い 」 が 6.2% と な っ て い ま す 。

生 活 困 窮 世 帯 判 定 別 に み る と 、 大 き な 差 は あ り ま せ ン 。



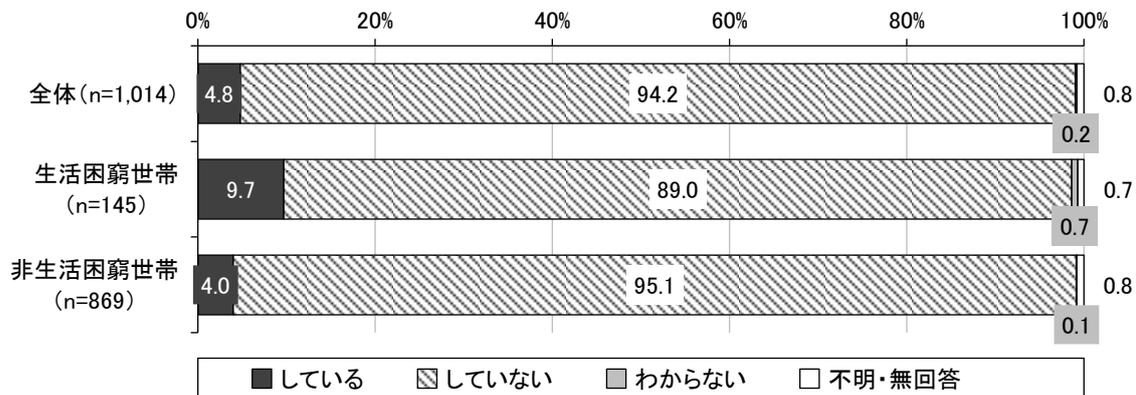
問 26 で「正社員・正規職員」～「その他」と回答した方

問 26-2 現在、複数の仕事をかけもちしていますか。(それぞれ、あてはまる番号を記入)

■ お子さんの父親

全体では、「していない」が 94.2%と最も高く、次いで「している」が 4.8%、「わからない」が 0.2% となっています。

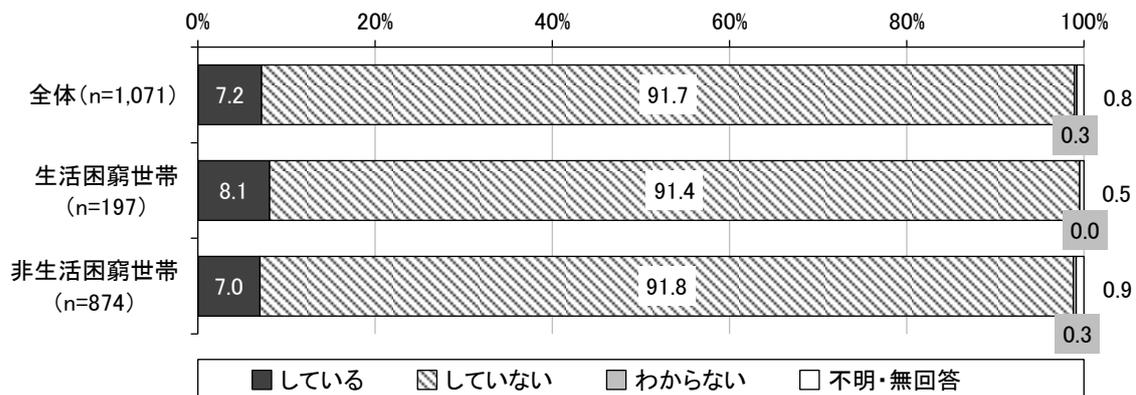
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



■ お子さんの母親

全体では、「していない」が 91.7%と最も高く、次いで「している」が 7.2%、「わからない」が 0.3% となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 26 で「正社員・正規職員」～「その他」と回答した方

問 26-3 現在、働いている中で悩みはありますか。(それぞれ、あてはまる番号をすべて記入)

■ お子さんの父親

全体では、「特にない」が 37.1%と最も高く、次いで「収入が少ない」が 30.4%、「休みが少ない」が 17.1%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「収入が少ない」が高く、「特にない」が低くなっています。

単位:%	収入が少ない	休みが少ない	仕事がつらい	人間関係	いつまで雇用が継続するかわからない	残業が多い	その他	特にない	不明・無回答
全体(n=1,014)	30.4	17.1	15.1	7.6	2.9	12.9	3.0	37.1	2.6
生活困窮世帯(n=145)	53.1	17.9	15.9	10.3	5.5	13.8	2.8	20.0	4.8
非生活困窮世帯(n=869)	26.6	16.9	15.0	7.1	2.4	12.8	3.0	39.9	2.2

■ お子さんの母親

全体では、「収入が少ない」が 39.2%と最も高く、次いで「特にない」が 36.1%、「仕事がつらい」が 15.2%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「収入が少ない」が高く、「特にない」が低くなっています。

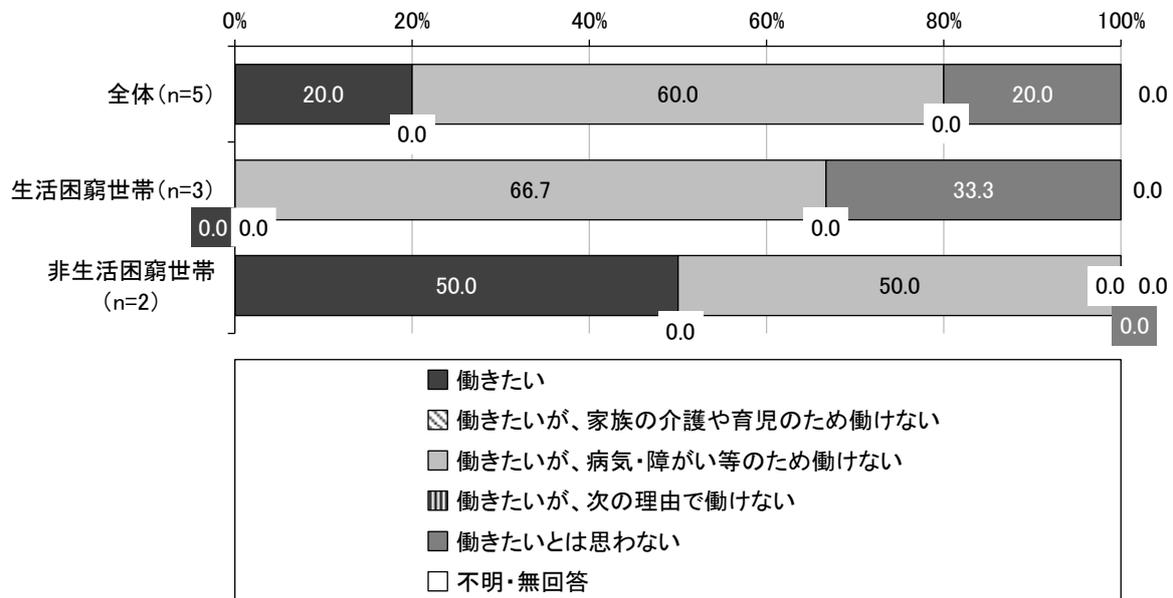
単位:%	収入が少ない	休みが少ない	仕事がつらい	人間関係	いつまで雇用が継続するかわからない	残業が多い	その他	特にない	不明・無回答
全体(n=1,071)	39.2	11.0	15.2	9.6	6.3	6.2	3.3	36.1	1.3
生活困窮世帯(n=197)	64.5	10.7	15.7	12.2	9.1	5.6	5.1	20.8	1.0
非生活困窮世帯(n=874)	33.5	11.1	15.1	9.0	5.6	6.3	2.9	39.6	1.4

問 26 で「働いていない」と回答した方

問 26-4 今後、働きたいと思えますか。(それぞれ、あてはまる番号を記入)

■ お子さんの父親

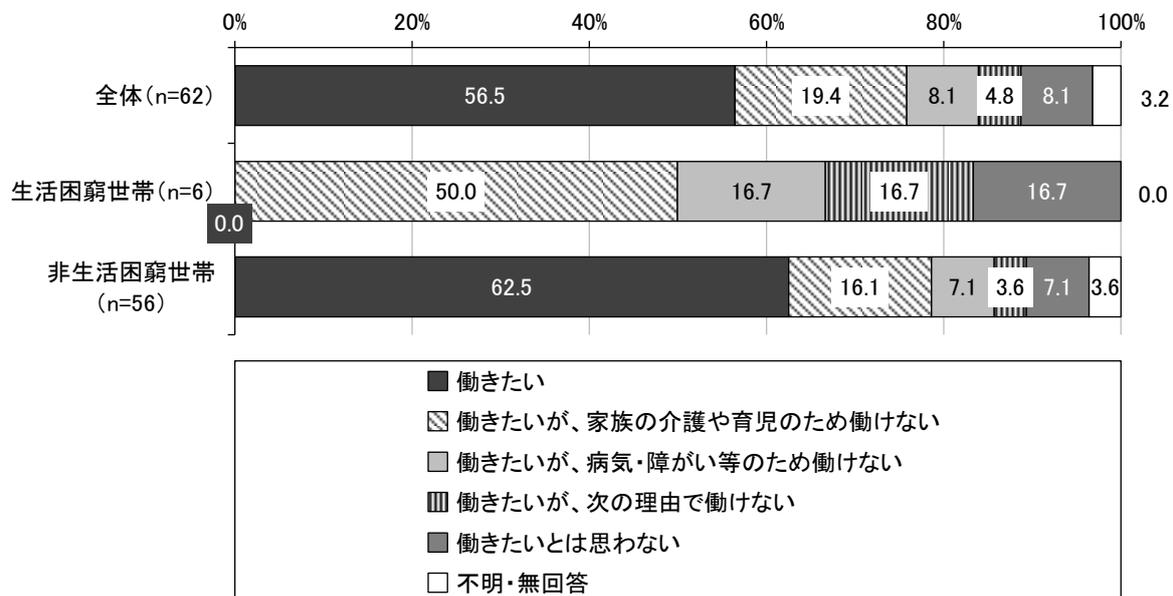
全体では、「働きたいが、病気・障がい等のため働けない」が 60.0%（3件）と最も高く、次いで「働きたい」「働きたいとは思わない」が 20.0%（1件）となっています。



■ お子さんの母親

全体では、「働きたい」が 56.5%と最も高く、次いで「働きたいが、家族の介護や育児のため働けない」が 19.4%、「働きたいが、病気・障がい等のため働けない」「働きたいとは思わない」が 8.1%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕では「働きたい」が最も高くなっています。



問 27 保護者の方の最終学歴について教えてください。(それぞれ、あてはまる番号を記入)

■ お子さんの父親

全体では、「高等学校卒業」が41.0%と最も高く、次いで「大学卒業」が20.2%、「高専、短大、専門学校等卒業」が13.2%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「大学卒業」が低くなっています。

単位：%	中学校卒業	高等学校中退	高等学校卒業	中退 高専、短大、 専門学校等	卒業 高専、短大、 専門学校等	大学中退	大学卒業	大学院中退	大学院修了	その他	不明・無回答
全体(n=1,181)	3.6	1.9	41.0	2.3	13.2	1.9	20.2	0.2	2.4	0.0	13.5
生活困窮世帯 (n=217)	7.4	4.1	34.6	1.4	12.0	0.9	7.4	0.0	0.9	0.0	31.3
非生活困窮世帯 (n=962)	2.7	1.4	42.5	2.5	13.5	2.2	23.1	0.2	2.7	0.0	9.3

■ お子さんの母親

全体では、「高等学校卒業」が36.6%と最も高く、次いで「高専、短大、専門学校等卒業」が34.5%、「大学卒業」が13.6%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「高等学校卒業」が高くなっています。

単位：%	中学校卒業	高等学校中退	高等学校卒業	中退 高専、短大、 専門学校等	卒業 高専、短大、 専門学校等	大学中退	大学卒業	大学院中退	大学院修了	その他	不明・無回答
全体(n=1,181)	1.0	1.5	36.6	6.5	34.5	0.8	13.6	0.2	0.9	0.2	4.1
生活困窮世帯 (n=217)	3.7	3.2	47.5	5.5	26.7	1.4	6.0	0.5	0.0	0.0	5.5
非生活困窮世帯 (n=962)	0.4	1.1	34.2	6.8	36.4	0.7	15.4	0.1	1.1	0.2	3.5

問 28 保護者の方は、以下のような経験をしたことがありますか。

(それぞれ、あてはまる番号をすべて記入)

■ お子さんの父親

全体では、「左記のいずれも経験したことがない」が 62.1%と最も高く、次いで「両親が離婚した」が 9.1%、「成人する前の生活は経済的に困っていた」が 4.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「左記のいずれも経験したことがない」が低くなっています。

単位：%	両親が離婚した	成人する前に母親が亡くなった	成人する前に父親が亡くなった	成人する前の生活は経済的に困っていた	親から暴力を振るわれたことがある	親と疎遠になっている	配偶者または元配偶者が暴力を振るわれたことがある	配偶者または元配偶者に暴力を振るったことがある	配偶者または元配偶者に暴力を振るったことがある	原因で、入退院を繰り返し返していた	自身の病気が原因で、仕事をやめた	自身の病気が原因で、仕事をやめた	左記のいずれも経験したことがない	不明・無回答
全体(n=1,181)	9.1	0.7	4.1	4.9	2.7	1.2	0.4	1.1	1.5	1.6		62.1	16.8	
生活困窮世帯(n=217)	10.6	0.9	6.0	9.7	1.4	1.4	0.0	0.5	1.4	3.7		38.2	34.6	
非生活困窮世帯(n=962)	8.7	0.6	3.7	3.8	3.0	1.1	0.5	1.2	1.6	1.1		67.6	12.6	

■ お子さんの母親

全体では、「左記のいずれも経験したことがない」が 65.0%と最も高く、次いで「両親が離婚した」が 12.2%、「成人する前の生活は経済的に困っていた」が 6.5%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「両親が離婚した」が高く、「左記のいずれも経験したことがない」が低くなっています。

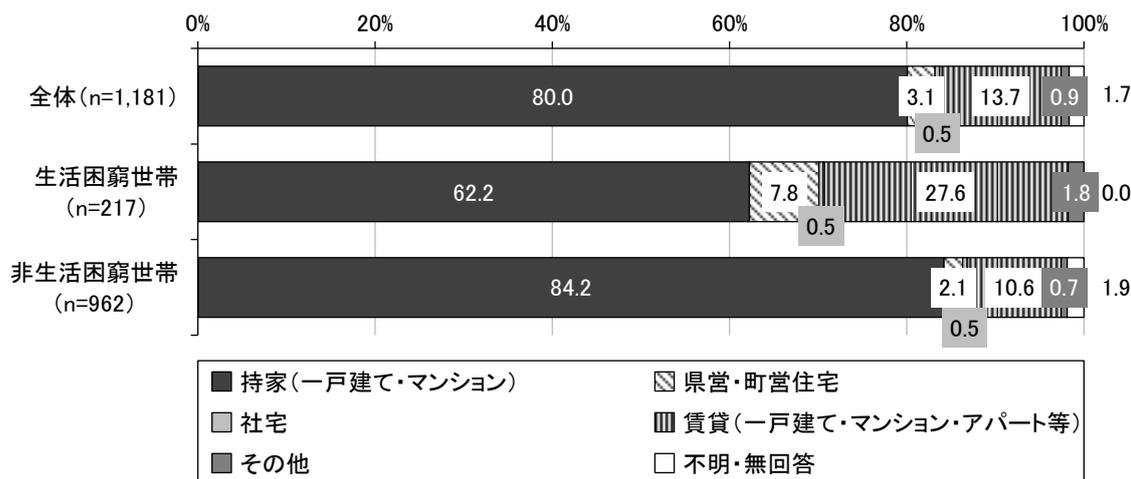
単位：%	両親が離婚した	成人する前に母親が亡くなった	成人する前に父親が亡くなった	成人する前の生活は経済的に困っていた	親から暴力を振るわれたことがある	親と疎遠になっている	配偶者または元配偶者が暴力を振るわれたことがある	配偶者または元配偶者に暴力を振るったことがある	配偶者または元配偶者に暴力を振るったことがある	原因で、入退院を繰り返し返していた	自身の病気が原因で、仕事をやめた	自身の病気が原因で、仕事をやめた	左記のいずれも経験したことがない	不明・無回答
全体(n=1,181)	12.2	0.8	3.6	6.5	5.5	1.9	4.1	0.3	2.0	2.5		65.0	6.8	
生活困窮世帯(n=217)	21.7	0.9	6.0	13.8	8.8	4.6	8.3	0.0	3.2	4.6		41.5	10.1	
非生活困窮世帯(n=962)	10.1	0.8	3.0	4.9	4.8	1.2	3.1	0.4	1.8	2.1		70.5	5.8	

4. 世帯の状況について

問 29 現在のお住まいの状況について教えてください。(1つに○)

全体では、「持家（一戸建て・マンション）」が80.0%と最も高く、次いで「賃貸（一戸建て・マンション・アパート等）」が13.7%、「県営・町営住宅」が3.1%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「賃貸（一戸建て・マンション・アパート等）」が高く、「持家（一戸建て・マンション）」が低くなっています。



問 30 ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方(世帯員)は、あなたを含めて何人ですか。また、子どもの人数と、4月2日現在の年齢を教えてください。(数字を記入)

■ 世帯員人数

全体では、「4人」が29.8%と最も高く、次いで「5人」が25.0%、「3人」が17.7%となっています。

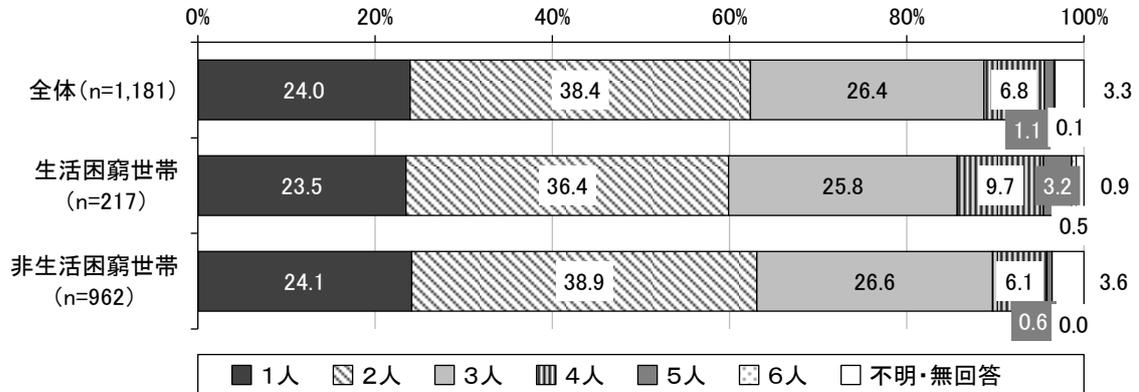
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「4人」が低くなっています。

単位:%	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	不明・無回答
全体(n=1,181)	5.7	17.7	29.8	25.0	11.3	5.3	1.5	0.4	0.3	2.9
生活困窮世帯(n=217)	7.4	23.0	21.2	26.3	10.1	5.1	1.4	1.8	0.9	2.8
非生活困窮世帯(n=962)	5.3	16.5	31.8	24.7	11.6	5.4	1.6	0.1	0.2	2.7

■ 子どもの人数

全体では、「2人」が38.4%と最も高く、次いで「3人」が26.4%、「1人」が24.0%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



■ 子どもの年齢（合算）

全体では、「10～14歳」が35.2%と最も高く、次いで「5～9歳」が25.0%、「15～19歳」が20.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

単位：%	0 ～ 4 歳	5 ～ 9 歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳	20 歳 以上	不明・ 無回答
全体 (n=2,554)	13.8	25.0	35.2	20.9	3.2	1.8
生活困窮世帯 (n=511)	14.3	22.7	34.6	23.3	4.5	0.6
非生活困窮世帯 (n=2,041)	13.7	25.6	35.4	20.3	2.9	2.1

問 31 「世帯員人数」全員について、お子さんからみた続柄を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

全体では、「母親」が93.5%と最も高く、次いで「父親」が81.7%、「兄弟姉妹」が50.8%となっています。

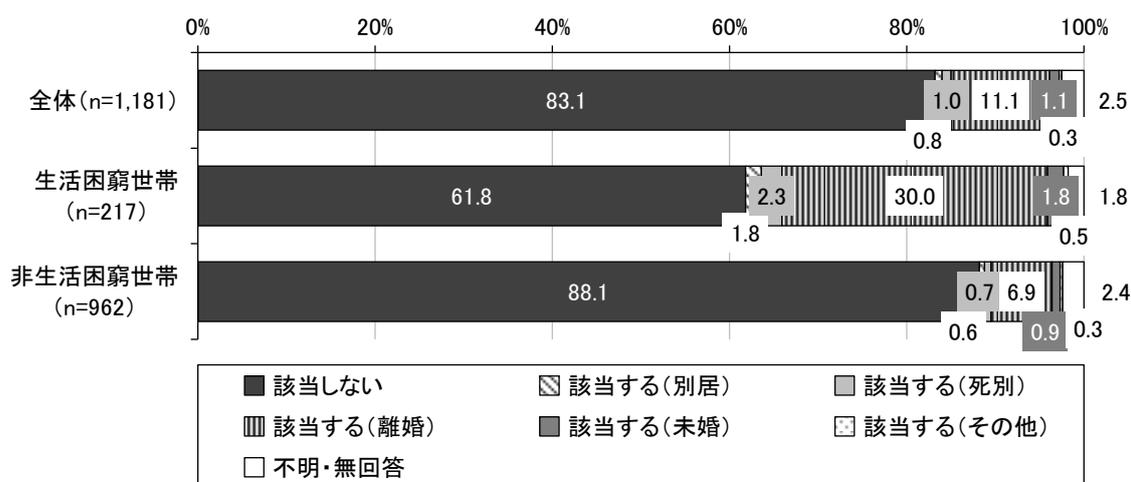
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「父親」が低くなっています。

単位:%	父親	母親	祖父	祖母	兄弟姉妹	おじ・おば	その他	不明・無回答
全体(n=1,181)	81.7	93.5	16.3	26.2	50.8	4.0	2.0	2.1
生活困窮世帯(n=217)	61.8	91.7	14.7	24.0	49.8	5.5	2.8	0.9
非生活困窮世帯(n=962)	86.4	94.1	16.7	26.7	51.1	3.6	1.9	2.2

問 32 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。(1つに○)

全体では、「該当しない」が83.1%と最も高く、次いで「該当する(離婚)」が11.1%、「該当する(未婚)」が1.1%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「該当する(離婚)」が高く、「該当しない」が低くなっています。



問 33 あなたの世帯全体では1年間に、以下の収入はありましたか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「お子さんの母親の就労による収入」が84.0%と最も高く、次いで「お子さんの父親の就労による収入」が82.5%、「児童手当などの公的手当」が76.2%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「お子さんの父親の就労による収入」が低くなっています。

単位：%	お子さんの父親の就労による収入	お子さんの母親の就労による収入	お子さんの養育費	親族等の収入・仕送り	失業保険や育休などの手当・給付金	児童手当などの公的手当	年金収入（遺族・障がい・老齢年金等）	生活保護費	株式の利子や配当金など 財産所得	その他	不明・無回答
全体(n=1,181)	82.5	84.0	5.7	3.6	5.2	76.2	11.3	0.3	4.0	0.9	2.6
生活困窮世帯 (n=217)	60.4	82.5	11.5	5.1	7.8	83.9	10.1	1.4	2.3	0.5	0.9
非生活困窮世帯 (n=962)	87.6	84.5	4.4	3.3	4.6	74.6	11.6	0.1	4.4	1.0	2.8

問 34 世帯全体の1年間の収入（税金等を差し引く前の税込金額）を合計した総額を教えてください。（1つに○）

全体では、「500～600万円未満」が13.8%と最も高く、次いで「わからない」が11.9%、「600～700万円未満」が11.6%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔生活困窮世帯〕では「100～150万円未満」「250～300万円未満」「500～600万円未満」、〔非生活困窮世帯〕では「500～600万円未満」が最も高くなっています。

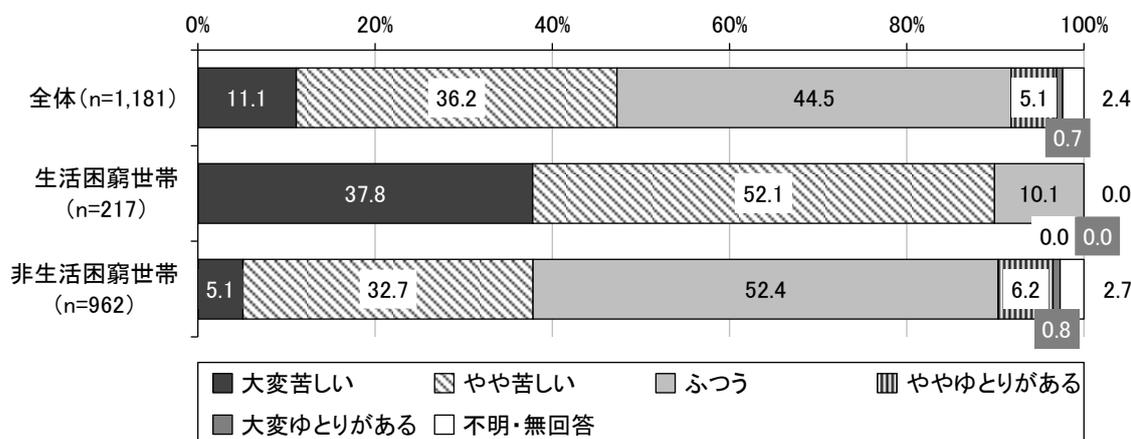
単位：%	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～450万円未満	450～500万円未満	500万円未満
全体(n=1,181)	0.1	1.2	2.6	2.1	2.9	3.5	4.7	6.2	6.5	7.1	13.8
生活困窮世帯(n=217)	0.5	5.5	10.1	9.7	9.7	10.1	3.7	6.0	6.9	5.1	10.1
非生活困窮世帯(n=962)	0.0	0.2	0.9	0.4	1.4	2.0	5.0	6.2	6.4	7.6	14.7

単位：%	600～700万円未満	700～800万円未満	800万円未満	1,000万円以上	わからない	不明・無回答
全体(n=1,181)	11.6	7.4	9.1	5.4	11.9	3.9
生活困窮世帯(n=217)	5.5	3.7	1.4	0.0	9.7	2.3
非生活困窮世帯(n=962)	13.0	8.2	10.8	6.7	12.5	4.1

問 35 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(1つに○)

全体では、「ふつう」が44.5%と最も高く、次いで「やや苦しい」が36.2%、「大変苦しい」が11.1%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「大変苦しい」「やや苦しい」が高く、「ふつう」が低くなっています。

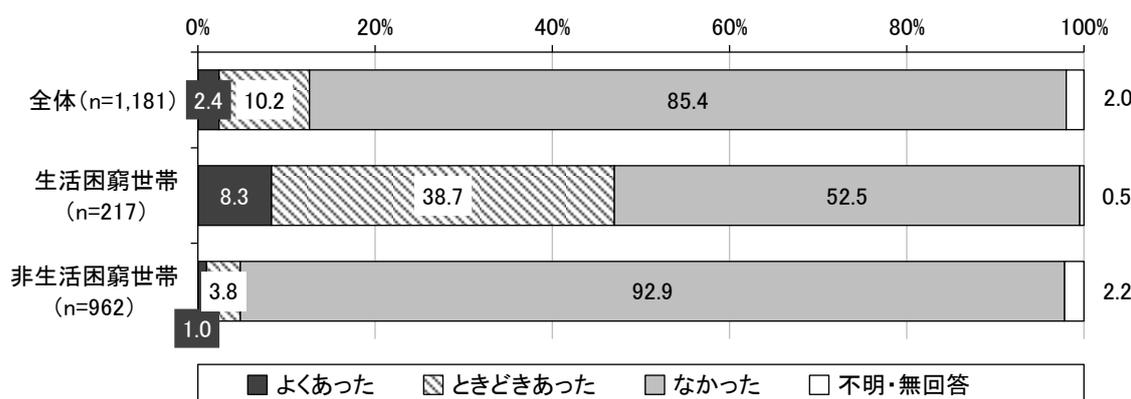


問 36 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、以下のものが買えないこと・支払えないこと・控えたことがありましたか。(それぞれ1つに○)

① 家族が必要とする食料(嗜好品は含みません)

全体では、「なかった」が85.4%と最も高く、次いで「ときどきあった」が10.2%、「よくあった」が2.4%となっています。

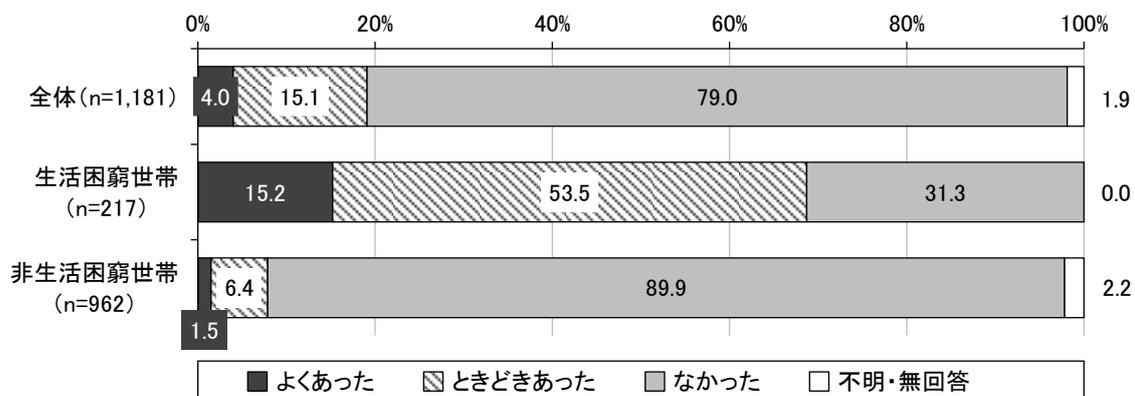
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「ときどきあった」が高く、「なかった」が低くなっています。



② 家族が必要とする衣料（高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません）

全体では、「なかった」が79.0%と最も高く、次いで「ときどきあった」が15.1%、「よくあった」が4.0%となっています。

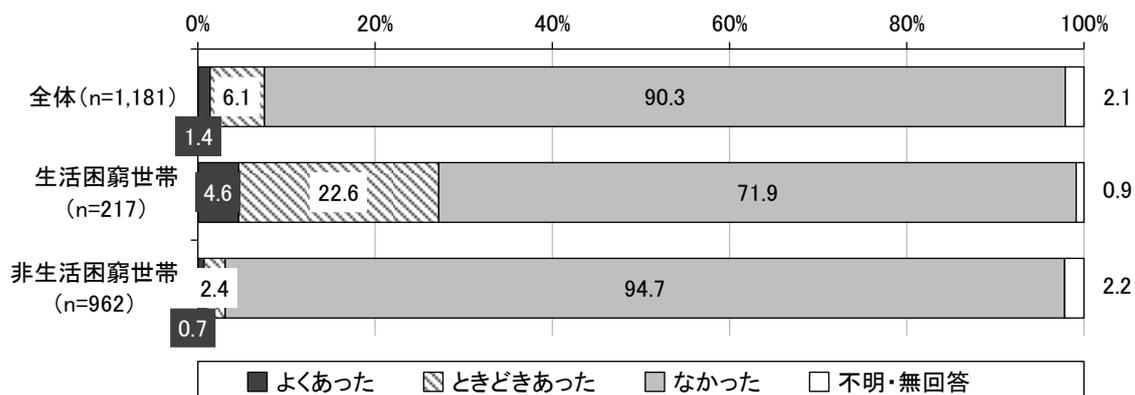
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「よくあった」「ときどきあった」が高く、「なかった」が低くなっています。



③ 子どもが必要とする文具や教材

全体では、「なかった」が90.3%と最も高く、次いで「ときどきあった」が6.1%、「よくあった」が1.4%となっています。

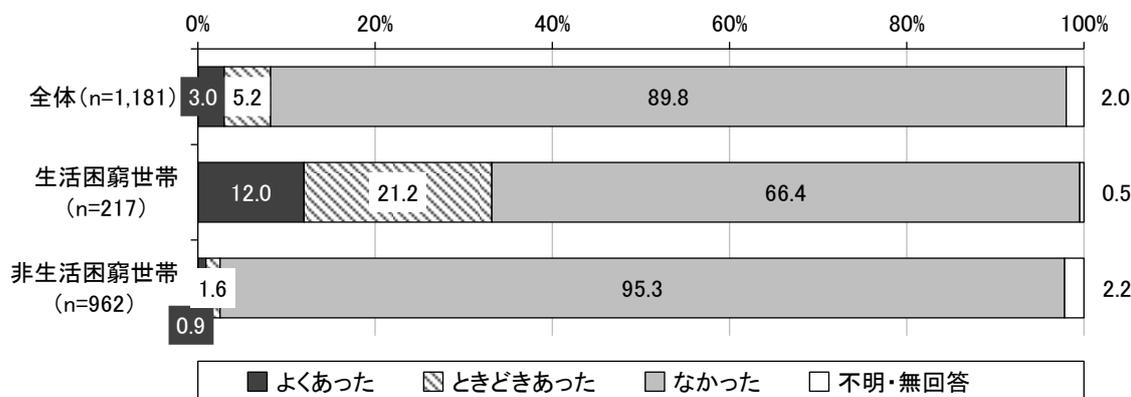
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「ときどきあった」が高く、「なかった」が低くなっています。



④ 電気やガスなど公共料金

全体では、「なかった」が89.8%と最も高く、次いで「ときどきあった」が5.2%、「よくあった」が3.0%となっています。

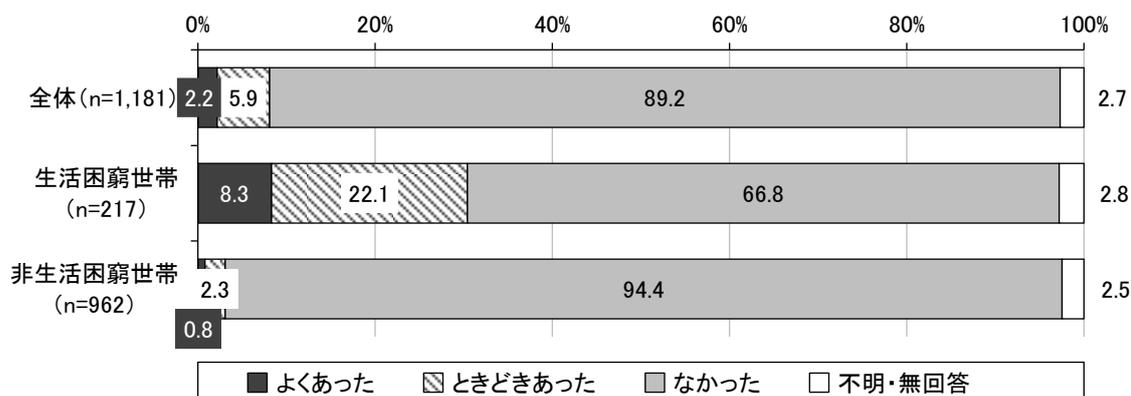
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「よくあった」「ときどきあった」が高く、「なかった」が低くなっています。



⑤ 家賃やローン

全体では、「なかった」が89.2%と最も高く、次いで「ときどきあった」が5.9%、「よくあった」が2.2%となっています。

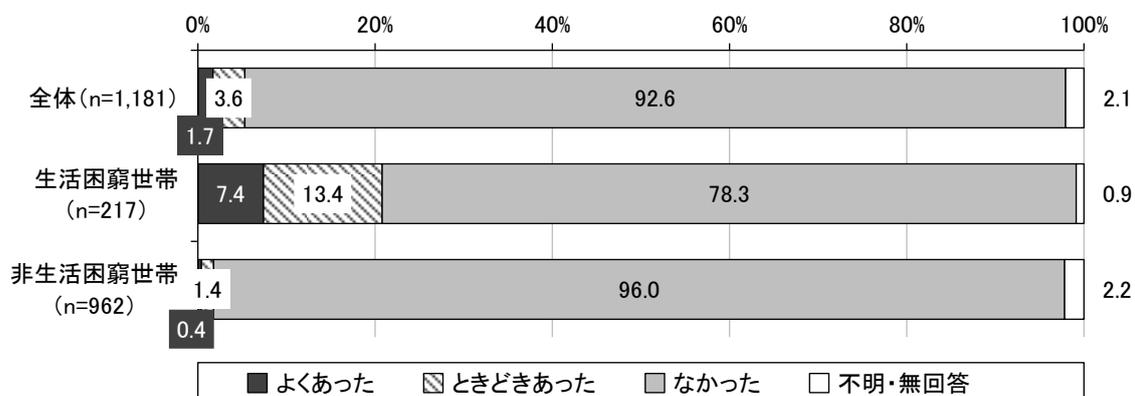
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「ときどきあった」が高く、「なかった」が低くなっています。



⑥ 給食費・学級費

全体では、「なかった」が92.6%と最も高く、次いで「ときどきあった」が3.6%、「よくあった」が1.7%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「ときどきあった」が高く、「なかった」が低くなっています。

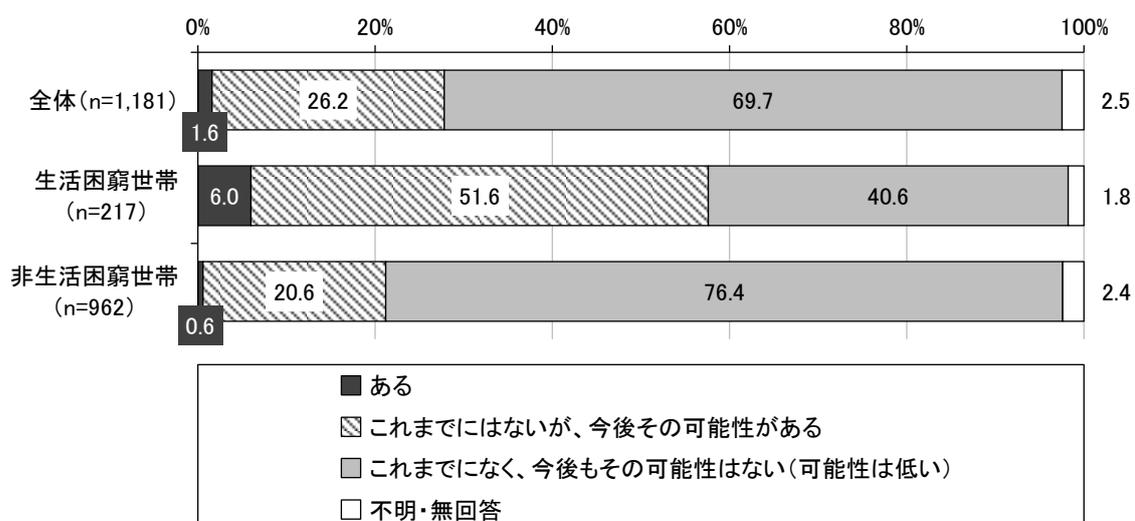


問 37 あなたの世帯では、経済的な理由により、これまでに子ども（アンケートの対象以外の子どもも含む）に進学をあきらめさせたり学校を中退させたりしたことはありますか。

（1つに○）

全体では、「これまでになく、今後もその可能性はない（可能性は低い）」が69.7%と最も高く、次いで「これまでにはないが、今後その可能性がある」が26.2%、「ある」が1.6%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「これまでにはないが、今後その可能性がある」が高く、「これまでになく、今後もその可能性はない（可能性は低い）」が低くなっています。



問 38 あなたの世帯には、次のような借入金がありますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「住宅のローン」が 50.9%と最も高く、次いで「車など高額物品購入のローン」が 40.6%、「借入金はない」が 22.5%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「車など高額物品購入のローン」が高く、「住宅のローン」が低くなっています。

単位：%	住宅のローン	車など高額物品購入のローン	奨学金などの教育のための借入金	親族からの借入金	友人、知人からの借入金	自治体などからの借入金	その他の借入金	わからない	借入金はない	不明・無回答
全体(n=1,181)	50.9	40.6	11.6	3.8	0.1	1.1	6.0	2.4	22.5	2.2
生活困窮世帯(n=217)	36.4	53.5	16.6	10.6	0.5	3.7	13.4	5.1	20.3	1.8
非生活困窮世帯(n=962)	54.3	37.7	10.5	2.3	0.0	0.5	4.4	1.8	23.1	2.1

問 39 あなたの世帯では、子育てに関する情報をどのような方法で入手していますか。

(あてはまるものすべてに○)

全体では、「近所の人、知人、友人」が62.2%と最も高く、次いで「家族、親族」が58.5%、「園や学校」が52.2%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

単位：%	家族、親族	近所の人、知人、友人	子育てサークルの仲間	園や学校	町役場	保健センター	町の広報やガイドブック ト、子育てガイドブック	子育て雑誌（市販のもの、フリーペーパー）	インターネットのホームページ	S N S T w i t t e r 等 の	インスタグラムやX（旧）	テレビ・ラジオ
全体(n=1,181)	58.5	62.2	1.9	52.2	9.2	4.9	36.1	12.4	30.4	32.3	24.1	
生活困窮世帯 (n=217)	51.2	56.2	0.9	46.5	8.8	9.2	30.4	9.2	25.8	25.8	20.7	
非生活困窮世帯 (n=962)	60.3	63.6	2.2	53.5	9.4	4.0	37.4	13.1	31.5	33.8	24.9	

単位：%	その他	情報 の 入 手 先 ・ 方 法 が わ か ら な い	不明・無回答
全体(n=1,181)	1.1	2.3	2.0
生活困窮世帯 (n=217)	2.3	6.5	3.2
非生活困窮世帯 (n=962)	0.8	1.4	1.6

5. 町の支援について

問 40 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどのようなものですか。

(あてはまるものすべてに○)

全体では、「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」が 64.4%と最も高く、次いで「子育て給付金による生活支援」が 53.5%、「子どものことや生活のことなど悩み事を相談できること」が 23.5%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること」「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」「一時的に必要な資金を借りられること」「子育て給付金による生活支援」が高くなっています。

単位:%	子どもの就学にかかる費用が軽減されること	子育て給付金による生活支援	子どものことや生活のことなど悩み事を相談できること	一時的に必要な資金を借りられること	住宅を探したり住宅費を軽減すること	病気の予防や治療にかかる費用が軽減されること	離婚や専業主婦の生活費の軽減	地域の人の助け合い活動	同じような悩みを持った人とのつながり	子どもの生活のこと
全体(n=1,181)	64.4	53.5	23.5	10.7	20.0	17.4	8.5	11.9	15.7	23.5
生活困窮世帯(n=217)	77.4	71.4	23.0	22.6	35.0	20.3	16.6	9.2	17.5	23.0
非生活困窮世帯(n=962)	61.6	49.6	23.6	8.0	16.6	16.8	6.7	12.5	15.4	23.6

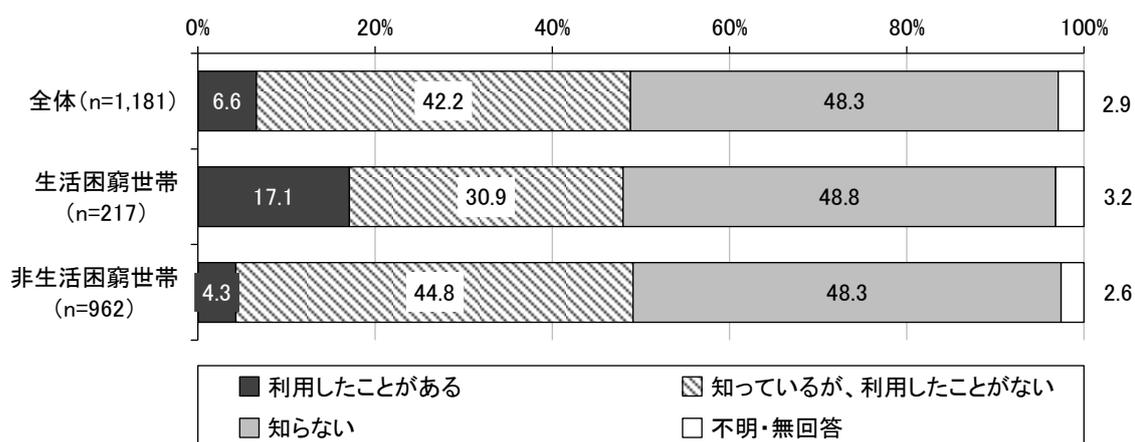
単位:%	その他	特にない	不明・無回答
全体(n=1,181)	3.0	10.5	2.7
生活困窮世帯(n=217)	1.4	3.7	4.6
非生活困窮世帯(n=962)	3.4	12.1	2.1

問 41 現在、有田町が行っている以下の取り組みについて、ご存知ですか。(それぞれ1つに○)

① 就学援助

全体では、「知らない」が48.3%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことがない」が42.2%、「利用したことがある」が6.6%となっています。

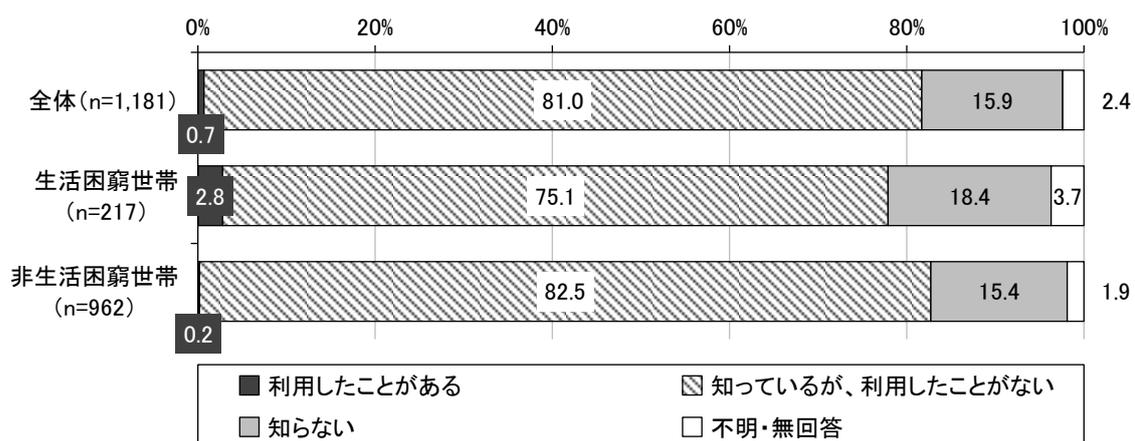
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「利用したことがある」が高く、「知っているが、利用したことがない」が低くなっています。



② 生活保護

全体では、「知っているが、利用したことがない」が81.0%と最も高く、次いで「知らない」が15.9%、「利用したことがある」が0.7%となっています。

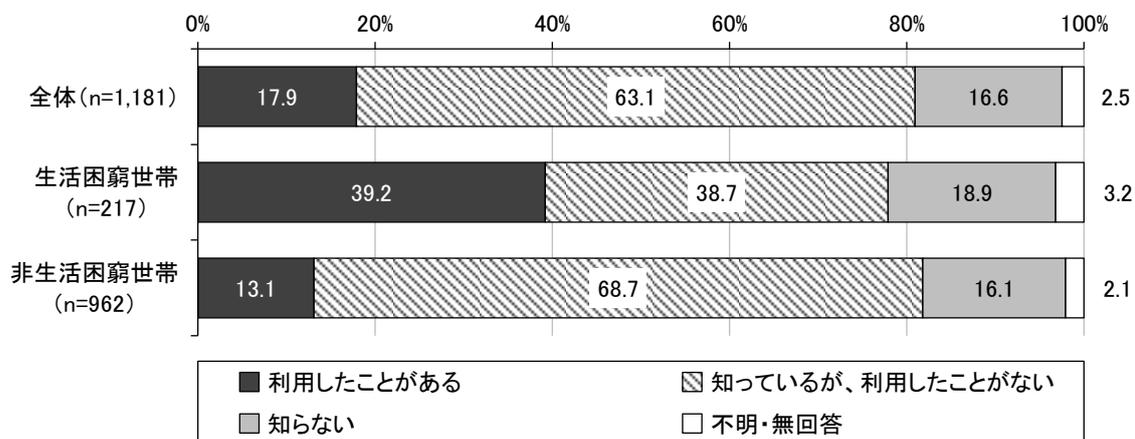
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



③ 児童扶養手当・ひとり親家庭等医療費助成

全体では、「知っているが、利用したことがない」が 63.1%と最も高く、次いで「利用したことがある」が 17.9%、「知らない」が 16.6%となっています。

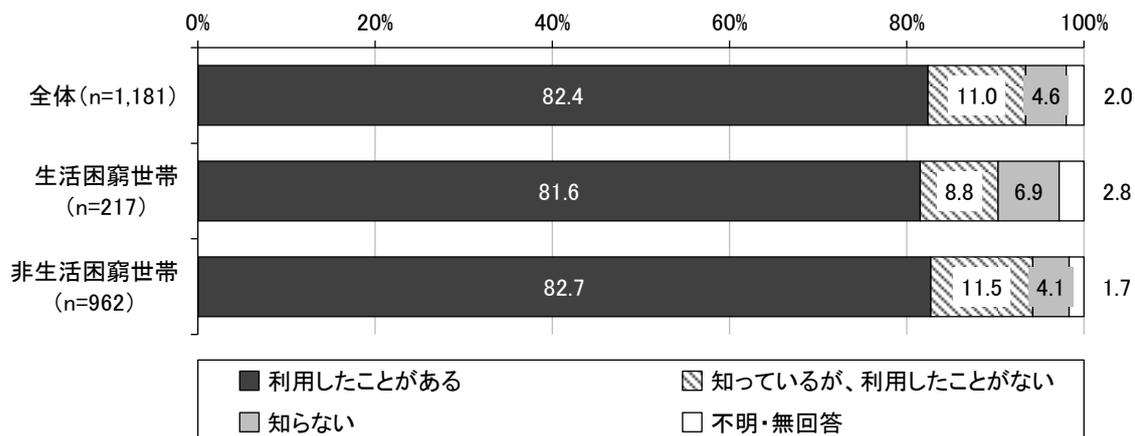
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「利用したことがある」が高く、「知っているが、利用したことがない」が低くなっています。



④ 子どもの医療費助成制度

全体では、「利用したことがある」が 82.4%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことがない」が 11.0%、「知らない」が 4.6%となっています。

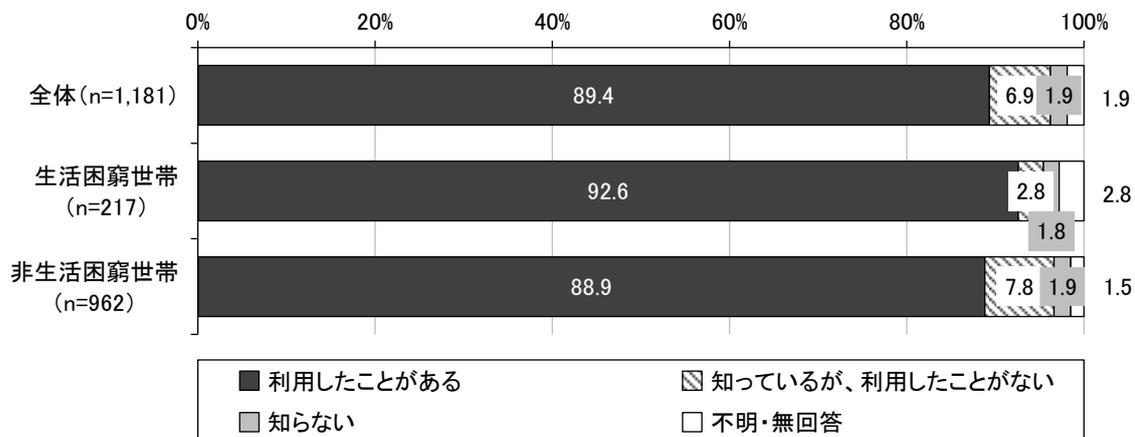
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



⑤ 児童手当

全体では、「利用したことがある」が 89.4%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことがない」が 6.9%、「知らない」が 1.9%となっています。

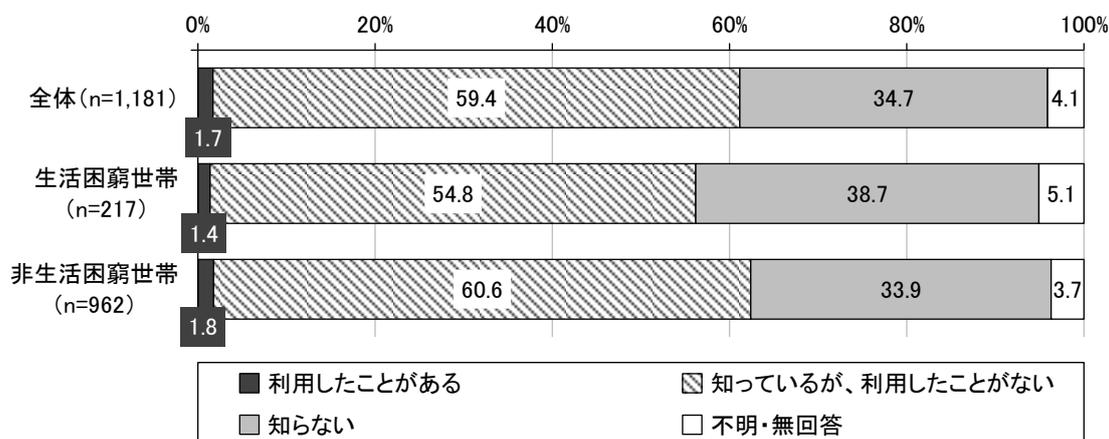
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



⑥ 病児・病後児保育

全体では、「知っているが、利用したことがない」が 59.4%と最も高く、次いで「知らない」が 34.7%、「利用したことがある」が 1.7%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

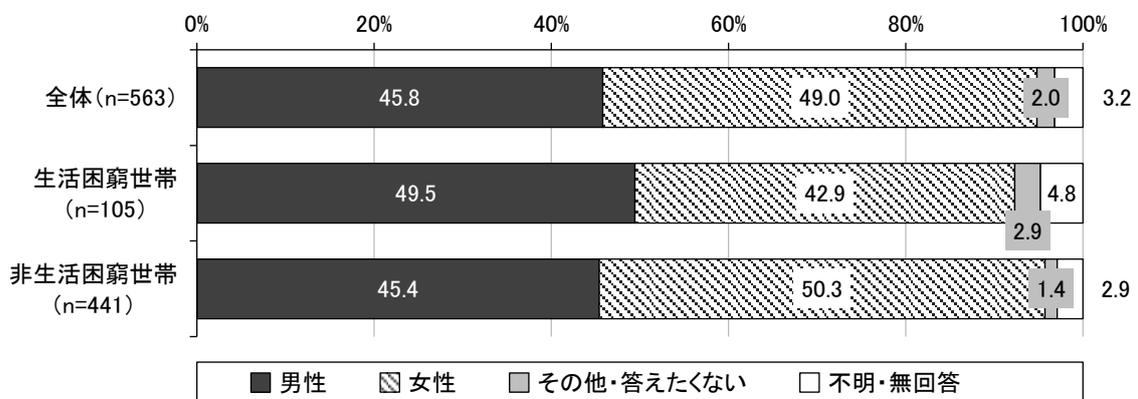


Ⅲ 子どものいる世帯の状況調査結果 (小学生・中学生)

1. あなたのふだんの生活について

問1 あなたの性別を教えてください。(1つに○)

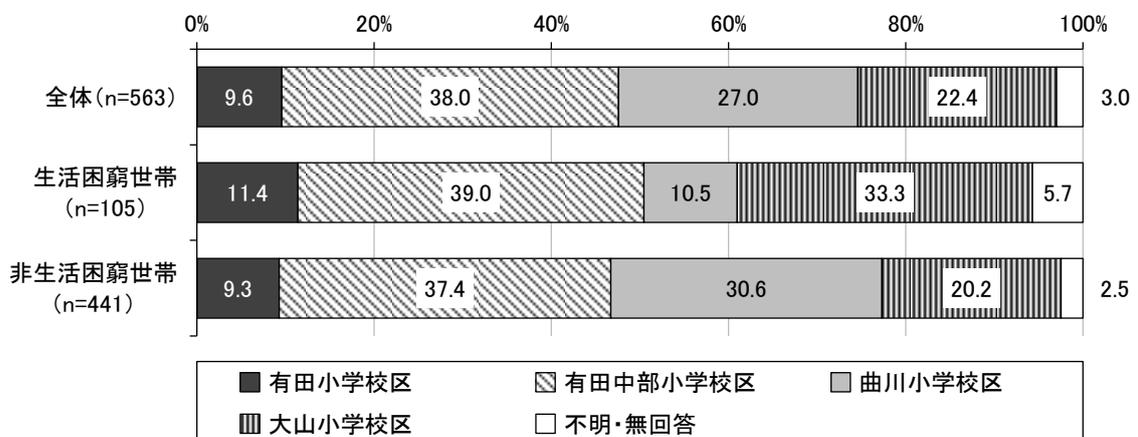
全体では、「男性」が45.8%、「女性」が49.0%、「その他・答えたくない」が2.0%となっています。
生活困窮世帯判定別にみると、〔生活困窮世帯〕では「男性」、〔非生活困窮世帯〕では「女性」が最も高くなっています。



問2 あなたが住んでいる地区はどちらですか。(1つに○)

全体では、「有田中部小学校区」が38.0%と最も高く、次いで「曲川小学校区」が27.0%、「大山小学校区」が22.4%となっています。

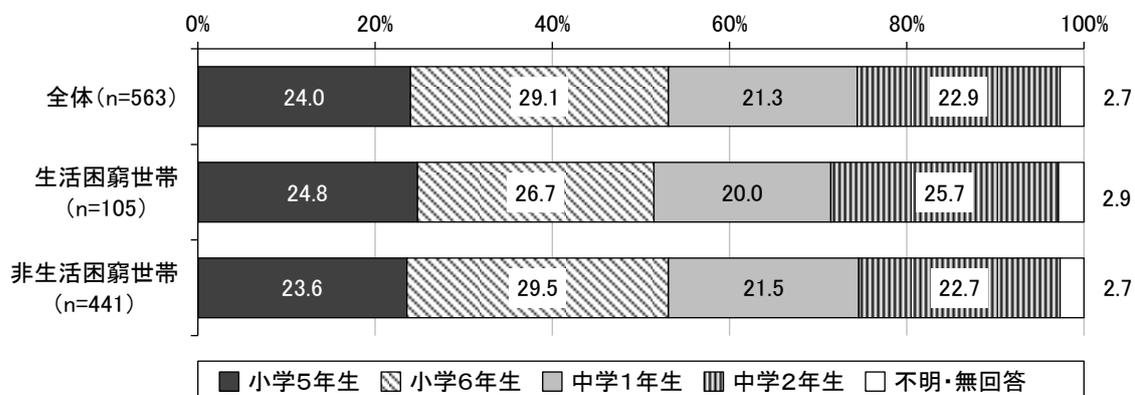
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「大山小学校区」が高く、「曲川小学校区」が低くなっています。



問3 あなたの学年を教えてください。(1つに○)

全体では、「小学6年生」が29.1%と最も高く、次いで「小学5年生」が24.0%、「中学2年生」が22.9%となっています。

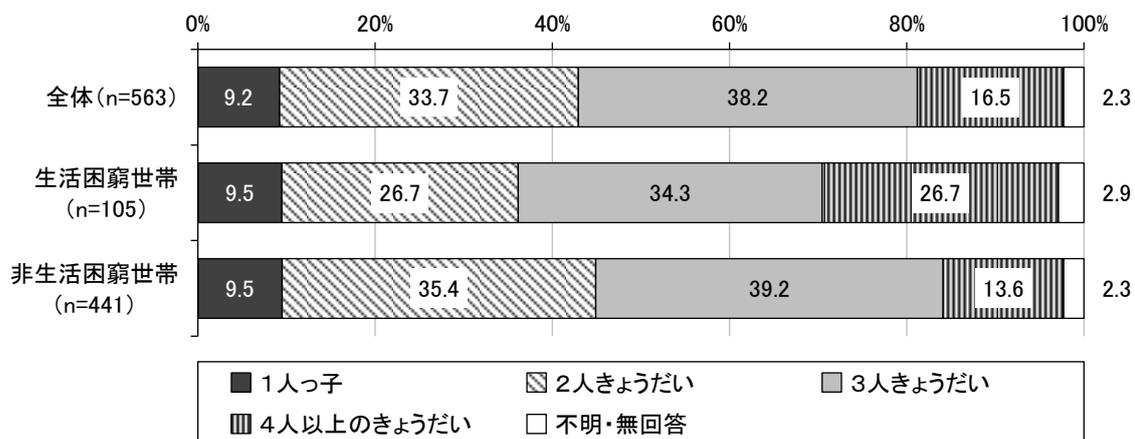
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問4 あなたは何人きょうだいですか。あなた自身を入れた数で教えてください。(1つに○)

全体では、「3人きょうだい」が38.2%と最も高く、次いで「2人きょうだい」が33.7%、「4人以上のきょうだい」が16.5%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「4人以上のきょうだい」が高くなっています。



問5 あなたと現在、一緒に住んでいる人を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「母親」が94.5%と最も高く、次いで「父親」が83.8%、「兄弟姉妹」が80.3%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「父親」が低くなっています。

単位:%	父親	母親	祖父	祖母	兄弟姉妹	親戚(おじ・おばなど)	その他	不明・無回答
全体(n=563)	83.8	94.5	21.8	30.9	80.3	3.4	3.6	2.1
生活困窮世帯(n=105)	63.8	90.5	18.1	28.6	76.2	2.9	4.8	2.9
非生活困窮世帯(n=441)	88.7	95.2	22.9	31.5	80.7	3.6	2.9	2.0

問6 家族の中でだれが働いていますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「母親」が87.9%と最も高く、次いで「父親」が86.3%、「祖母」が15.6%となっています。

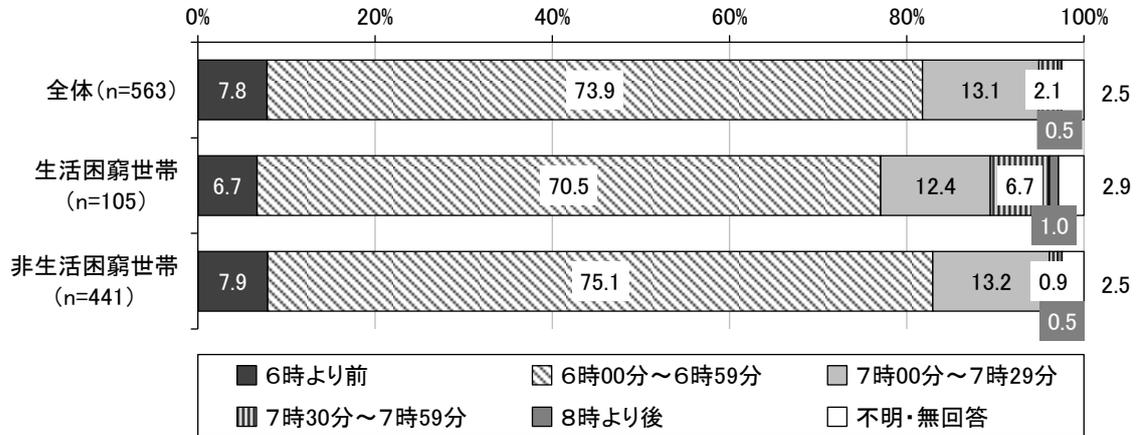
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「兄、姉」が高く、「父親」が低くなっています。

単位:%	父親	母親	祖父	祖母	兄、姉	親戚(おじ・おばなど)	その他	不明・無回答
全体(n=563)	86.3	87.9	14.7	15.6	9.2	6.7	0.7	2.3
生活困窮世帯(n=105)	66.7	85.7	12.4	14.3	19.0	4.8	1.9	3.8
非生活困窮世帯(n=441)	91.2	88.2	15.0	15.9	6.3	7.3	0.5	2.0

問7 あなたは学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。(1つに○)

全体では、「6時00分～6時59分」が73.9%と最も高く、次いで「7時00分～7時29分」が13.1%、「6時より前」が7.8%となっています。

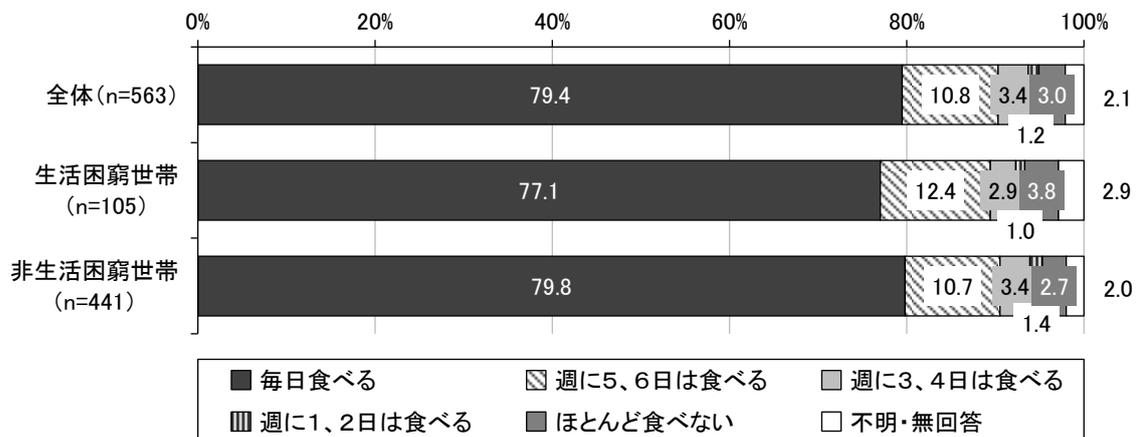
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問8 あなたは朝ごはんをいつも食べていますか。(1つに○)

全体では、「毎日食べる」が79.4%と最も高く、次いで「週に5、6日は食べる」が10.8%、「週に3、4日は食べる」が3.4%となっています。

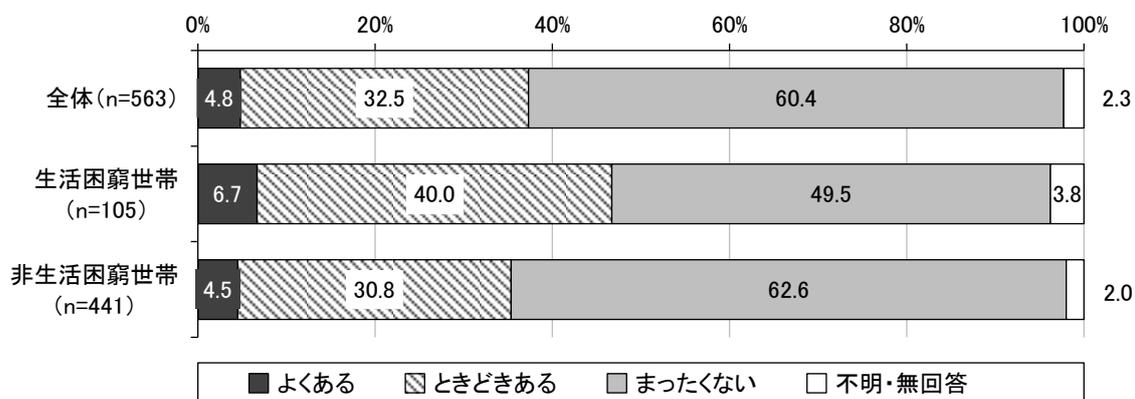
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問9 あなたは、夕ごはんを子どもだけで食べることがありますか。(1つに○)

全体では、「まったくない」が60.4%と最も高く、次いで「ときどきある」が32.5%、「よくある」が4.8%となっています。

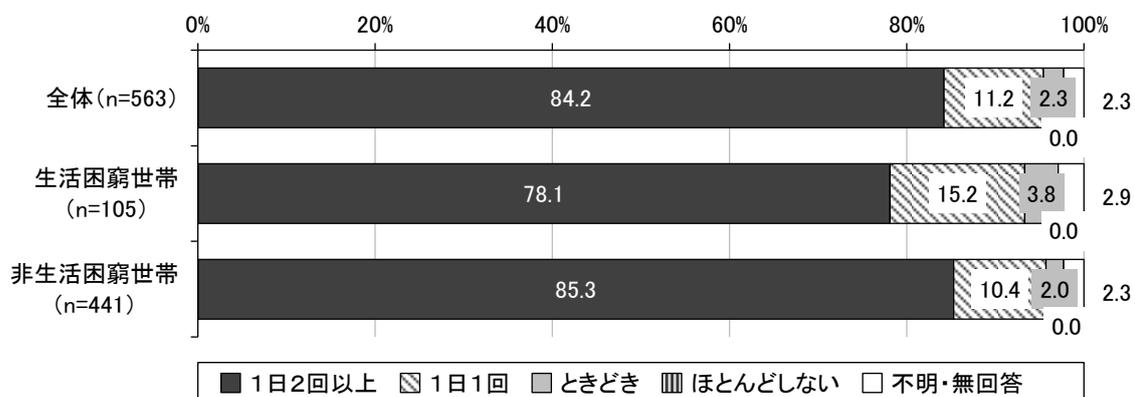
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「まったくない」が低くなっています。



問10 あなたは歯みがきを何回しますか。(1つに○)

全体では、「1日2回以上」が84.2%と最も高く、次いで「1日1回」が11.2%、「ときどき」が2.3%となっています。

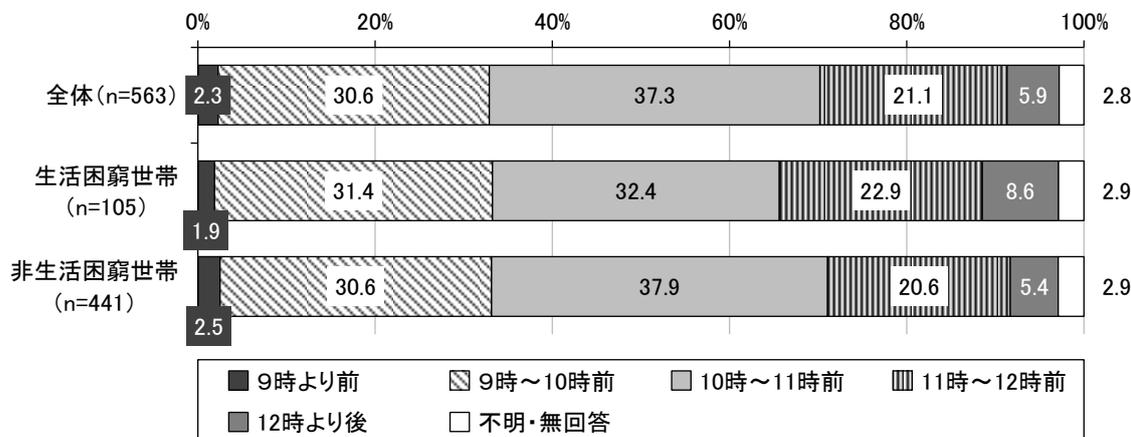
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 11 あなたは、次の日に学校がある日は、だいたい夜何時ごろに寝ますか。(1つに○)

全体では、「10時～11時前」が37.3%と最も高く、次いで「9時～10時前」が30.6%、「11時～12時前」が21.1%となっています。

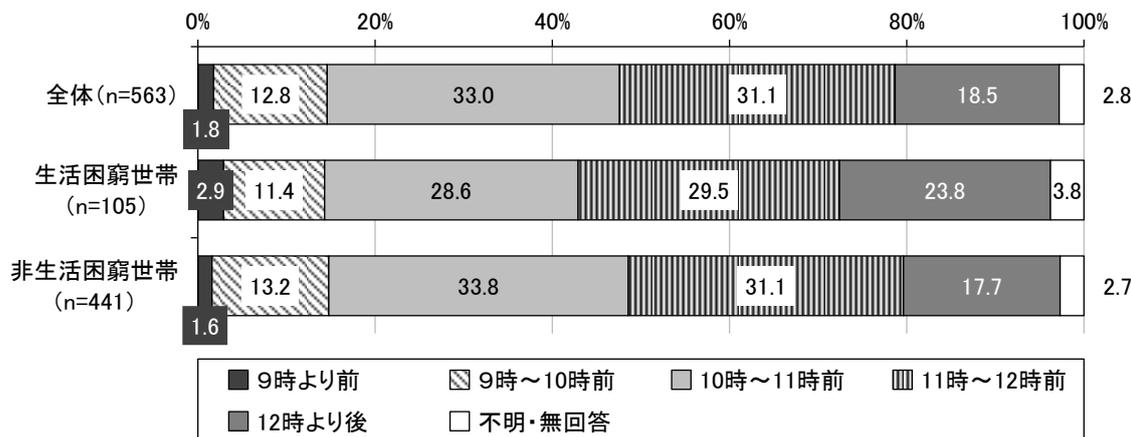
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 12 あなたは、休日の前の日は、だいたい夜何時ごろに寝ますか。(1つに○)

全体では、「10時～11時前」が33.0%と最も高く、次いで「11時～12時前」が31.1%、「12時より後」が18.5%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔生活困窮世帯〕では「11時～12時前」、〔非生活困窮世帯〕では「10時～11時前」が最も高くなっています。

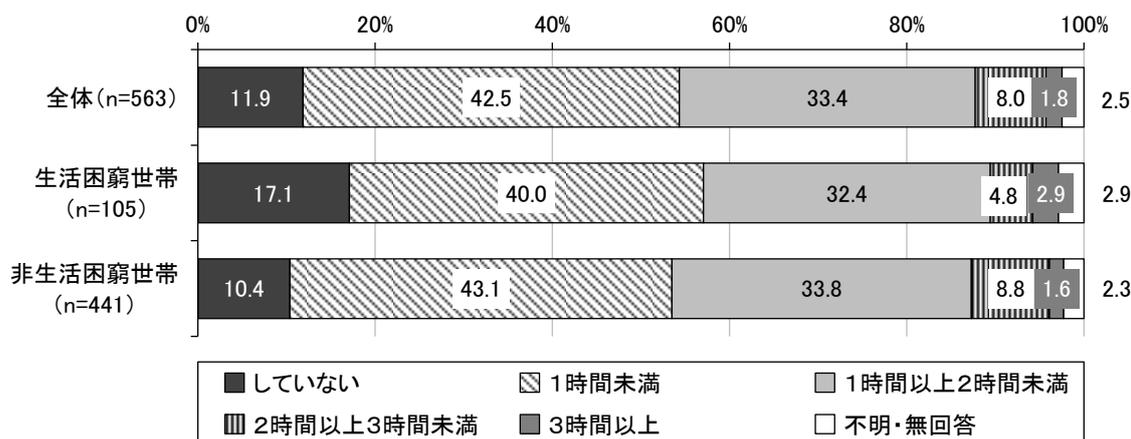


問 13 あなたは、平日に家でどのくらい勉強（学習塾などを含む）やテレビ・スマホなどを見ていますか。（それぞれ1つに○）

■ 勉強

全体では、「1時間未満」が42.5%と最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」が33.4%、「していない」が11.9%となっています。

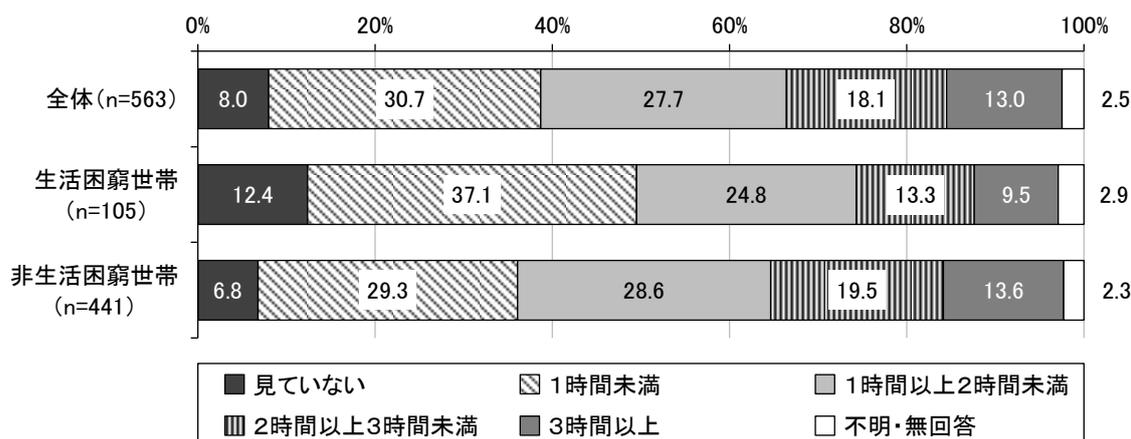
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



■ テレビを見る時間

全体では、「1時間未満」が30.7%と最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」が27.7%、「2時間以上3時間未満」が18.1%となっています。

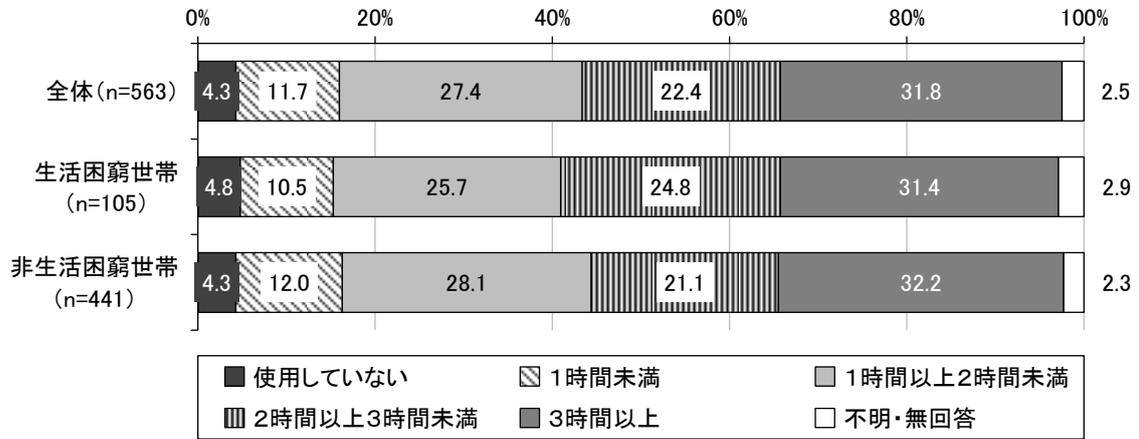
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



■ スマホ・ゲームの使用時間

全体では、「3時間以上」が31.8%と最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」が27.4%、「2時間以上3時間未満」が22.4%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



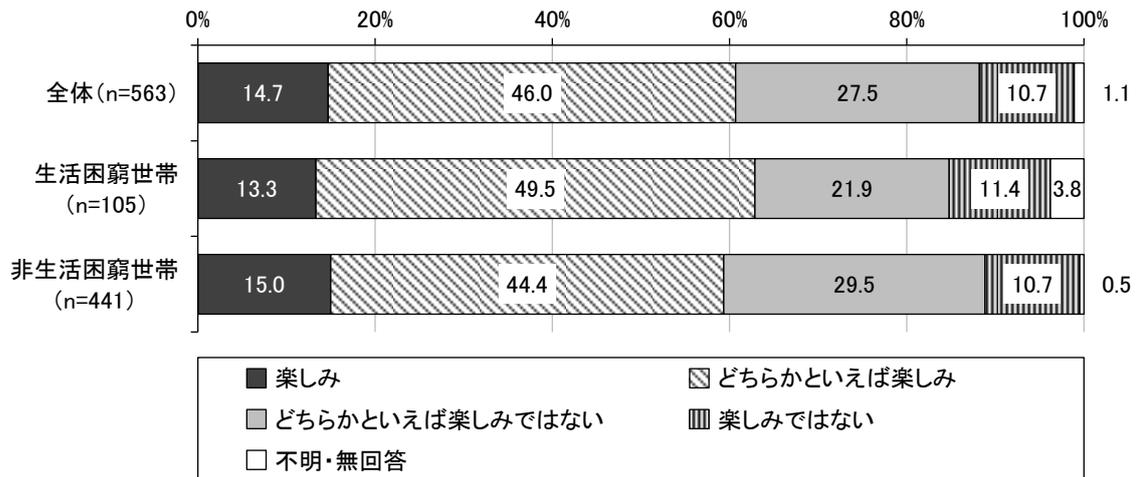
2. 学校や勉強について

問 14 学校での楽しみは何ですか。(それぞれ1つに〇)

① 授業

全体では、「どちらかといえば楽しみ」が46.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しみではない」が27.5%、「楽しみ」が14.7%となっています。

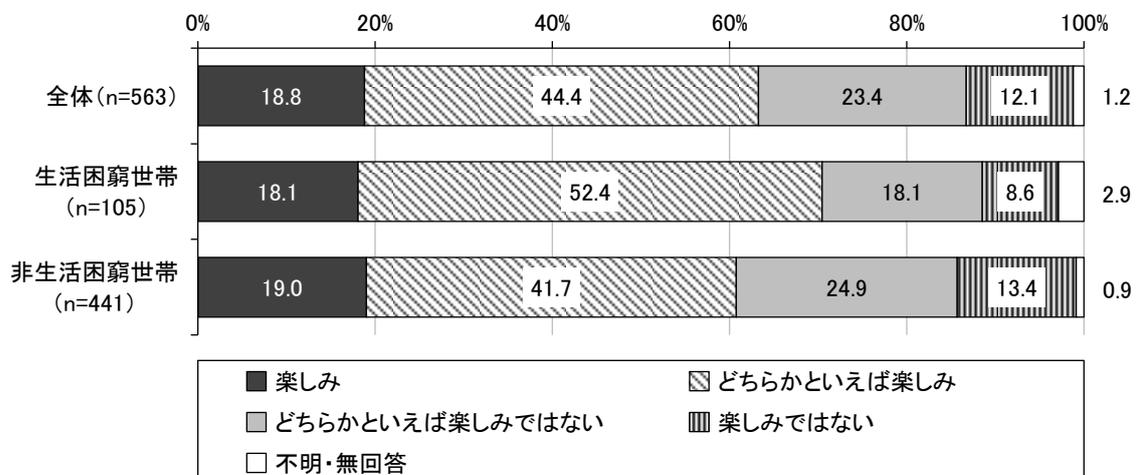
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



② 先生に会うこと

全体では、「どちらかといえば楽しみ」が44.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しみではない」が23.4%、「楽しみ」が18.8%となっています。

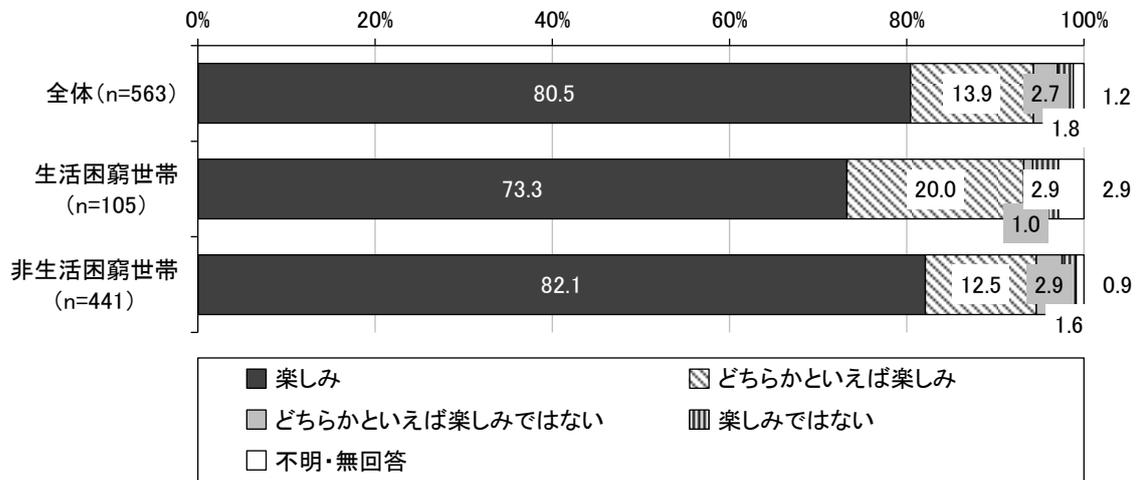
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「どちらかといえば楽しみ」が高くなっています。



③ 友だちに会うこと

全体では、「楽しみ」が80.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しみ」が13.9%、「どちらかといえば楽しみではない」が2.7%となっています。

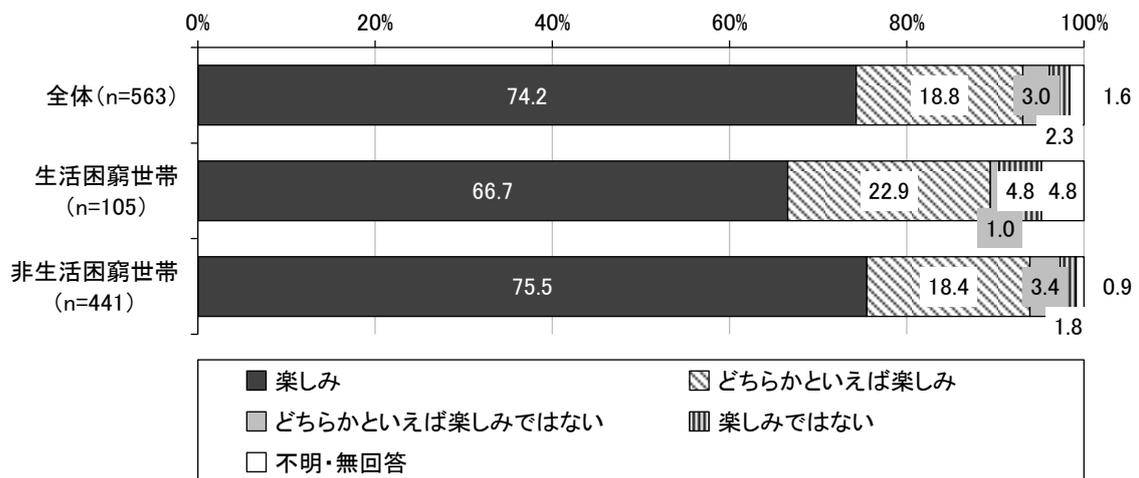
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



④ 休み時間

全体では、「楽しみ」が74.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しみ」が18.8%、「どちらかといえば楽しみではない」が3.0%となっています。

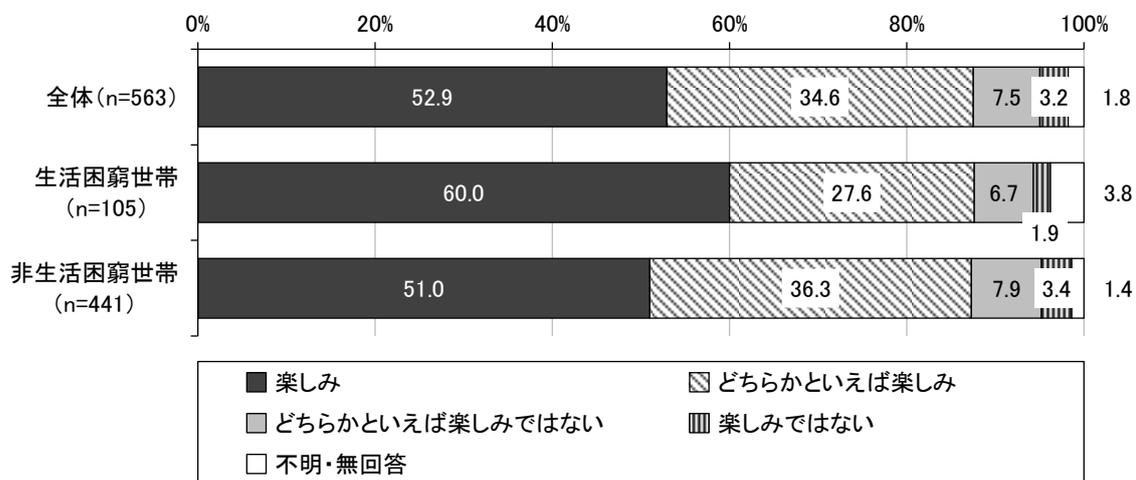
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



⑤ 給食（昼食時間）

全体では、「楽しみ」が52.9%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しみ」が34.6%、「どちらかといえば楽しみではない」が7.5%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

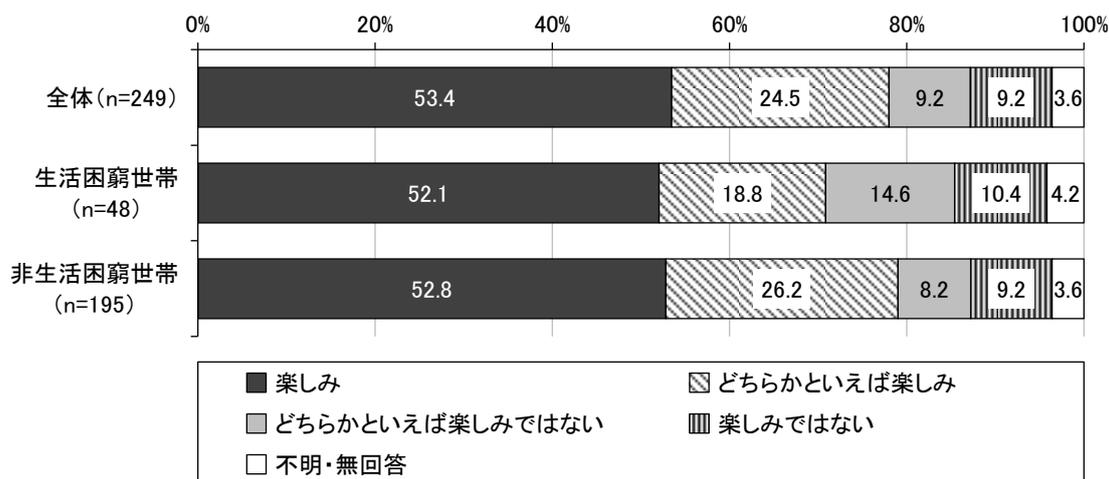


中学生の方のみ

⑥ 部活動の時間

全体では、「楽しみ」が53.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しみ」が24.5%、「どちらかといえば楽しみではない」「楽しみではない」が9.2%となっています。

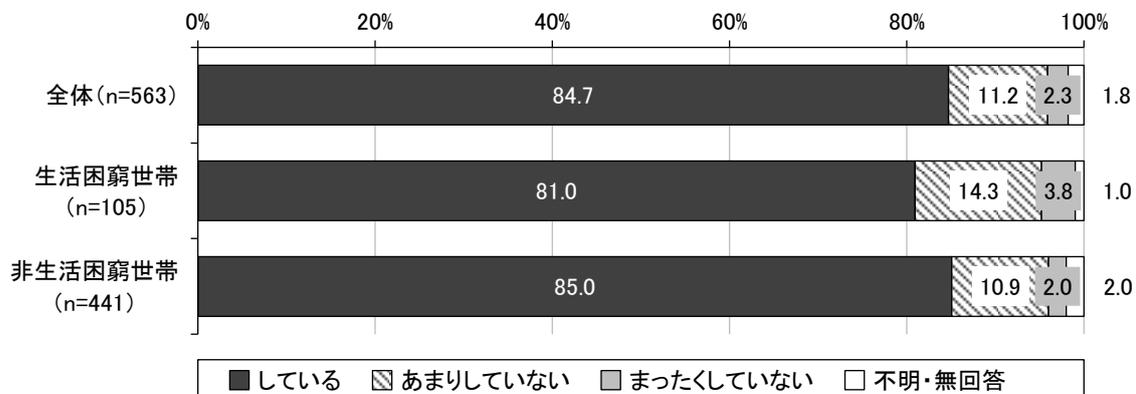
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 15 あなたは、学校の宿題をしていますか。(1つに○)

全体では、「している」が84.7%と最も高く、次いで「あまりしていない」が11.2%、「まったくしていない」が2.3%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 15で「まったくしていない」と回答した方

問 15-1 まったくしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

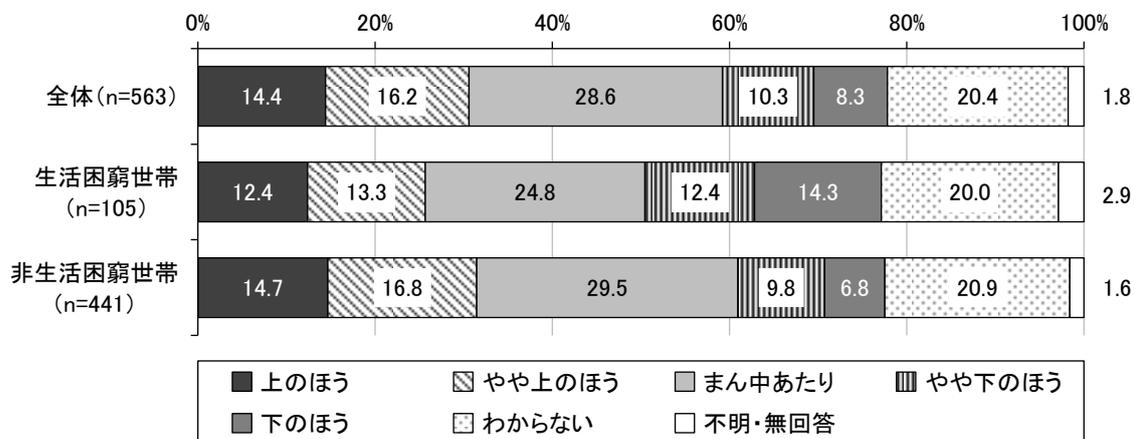
全体では、「その他」を除いて、「やる時間がないから」「勉強がわからないから」が7.7%となっています。

単位:%	面倒だから	やる時間がないから	勉強がわからないから	その他	不明・無回答
全体 (n=13)	0.0	7.7	7.7	15.4	69.2
生活困窮世帯 (n=4)	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0
非生活困窮世帯 (n=9)	0.0	11.1	0.0	22.2	66.7

問 16 あなたの成績は、学年の中でどれくらいですか。(1つに○)

全体では、「まん中あたり」が28.6%と最も高く、次いで「わからない」が20.4%、「やや上のほう」が16.2%となっています。

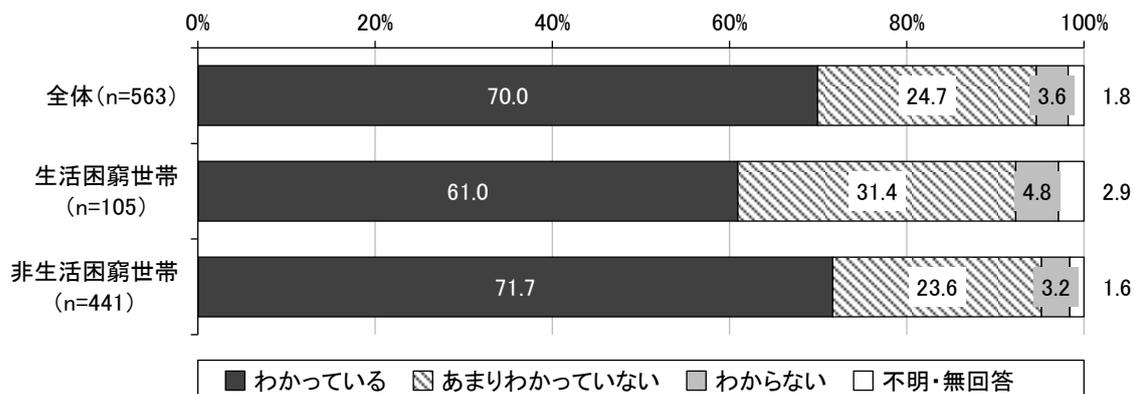
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 17 あなたは学校の授業はわかりますか。(1つに○)

全体では、「わかっている」が70.0%と最も高く、次いで「あまりわかっていない」が24.7%、「わからない」が3.6%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「わかっている」が低くなっています。



3. 放課後のすごしかたについて

問 18 あなたは学校が終わってから夕食まで、だれと過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

全体では、「家族のおとな」が47.4%と最も高く、次いで「兄弟姉妹」が19.4%、「部活動・スポーツクラブの友だちや先生」が14.4%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

単位:%	家族のおとな	家族以外のおとな	学校の友だち	学校以外の友だち	放課後児童クラブの友だち	部活動・スポーツクラブの友だちや先生	兄弟姉妹	一人にいる	その他	不明・無回答
全体(n=563)	47.4	0.5	5.0	0.0	2.3	14.4	19.4	8.7	1.6	0.7
生活困窮世帯(n=105)	44.8	0.0	3.8	0.0	3.8	10.5	26.7	8.6	1.0	1.0
非生活困窮世帯(n=441)	47.4	0.7	5.4	0.0	2.0	15.2	17.9	8.8	1.8	0.7

問 19 あなたは学校が終わってから夕食まで、どこで過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

全体では、「自分の家」が75.0%と最も高く、次いで「塾や習いごと(スポーツクラブなど)」が15.1%、「学校」が4.1%となっています。

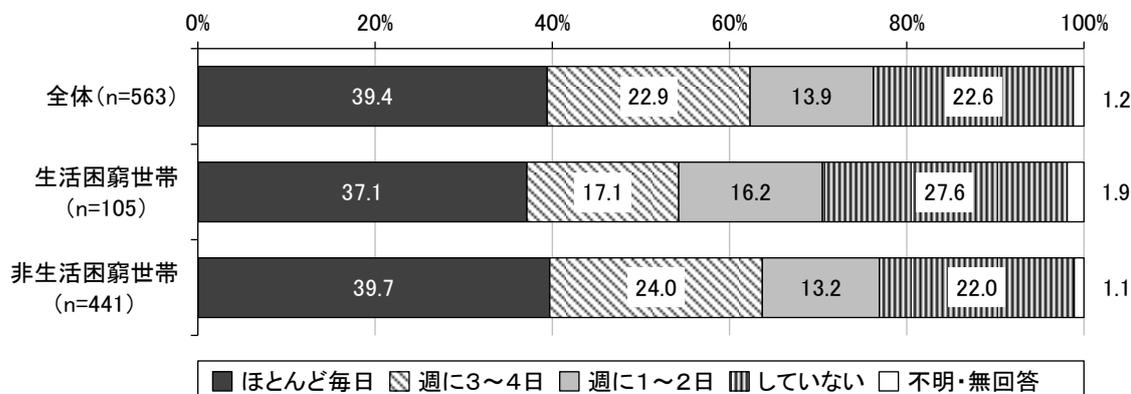
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

単位:%	自分の家	友だちの家	塾や習いごと(スポーツクラブなど)	学校	放課後児童クラブ	公園	お店(商業施設など)	その他	不明・無回答
全体(n=563)	75.0	0.2	15.1	4.1	2.8	0.2	0.2	1.8	0.7
生活困窮世帯(n=105)	77.1	0.0	13.3	1.0	4.8	0.0	0.0	2.9	1.0
非生活困窮世帯(n=441)	73.9	0.2	15.6	5.0	2.5	0.2	0.2	1.6	0.7

問 20 あなたは平日にどれくらい部活動やスポーツクラブに参加していますか。(1つに○)

全体では、「ほとんど毎日」が39.4%と最も高く、次いで「週に3～4日」が22.9%、「していない」が22.6%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

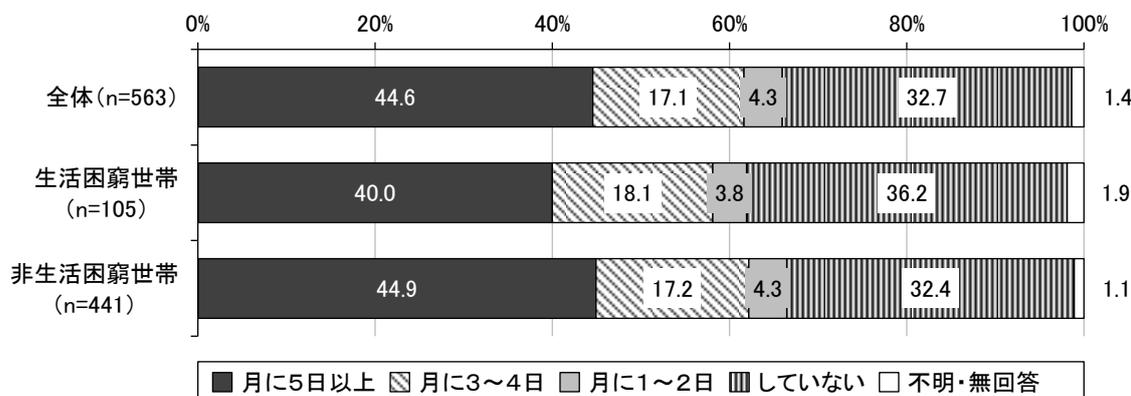


問 21 あなたは土曜日や日曜日にどれくらい部活動やスポーツクラブに参加していますか。

(1つに○)

全体では、「月に5日以上」が44.6%と最も高く、次いで「していない」が32.7%、「月に3～4日」が17.1%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



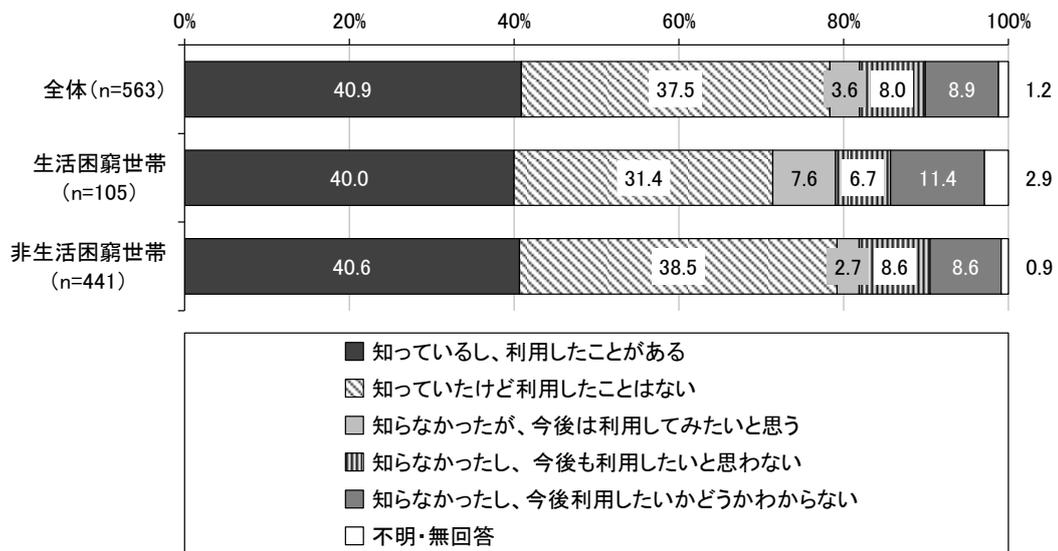
問 22 あなたは、次の①～④のような場所を知っていたり、利用したりしたことはありますか。

また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。(それぞれ1つに○)

① (自分や友人の家以外で)放課後や休日を過ごすことができる場所 (図書館や公民館など)

全体では、「知っているし、利用したことがある」が40.9%と最も高く、次いで「知っていたけど利用したことはない」が37.5%、「知らなかったし、今後利用したいかどうか分からない」が8.9%となっています。

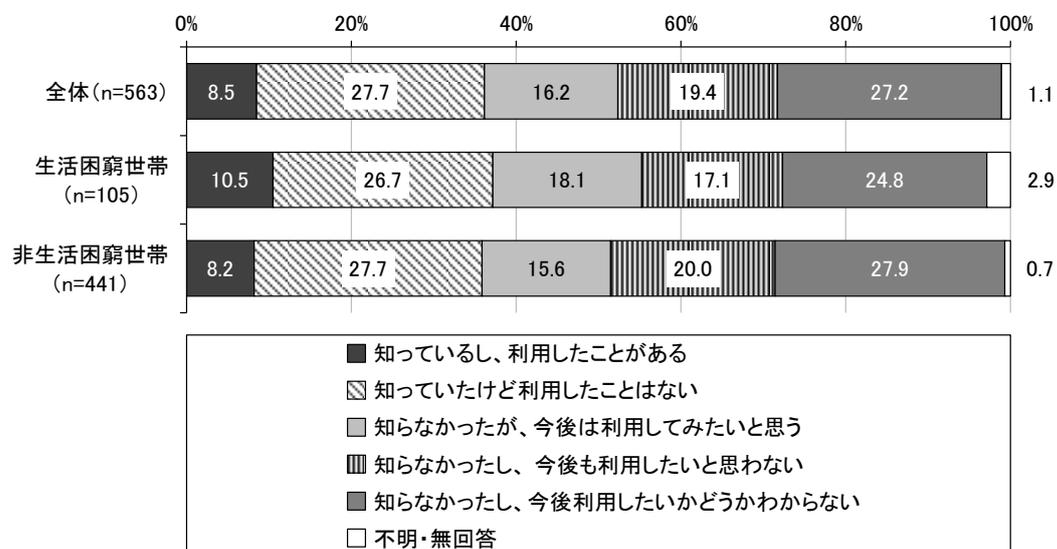
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



② (自分や友人の家以外で)ごはんを無料か安く食べることができる場所 (子ども食堂など)

全体では、「知っていたけど利用したことはない」が27.7%と最も高く、次いで「知らなかったし、今後利用したいかどうか分からない」が27.2%、「知らなかったし、今後も利用したいと思わない」が19.4%となっています。

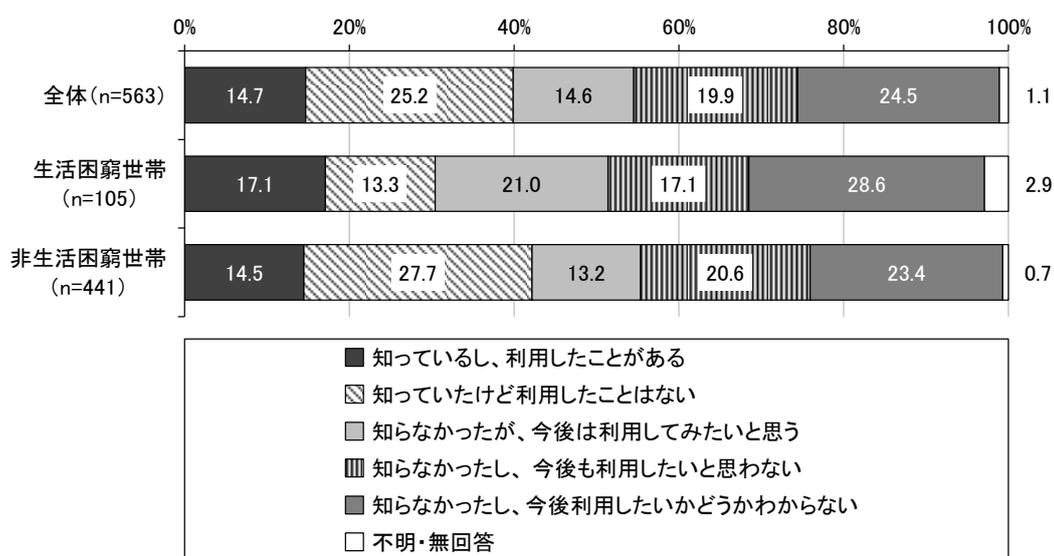
生活困窮世帯判定別にみると、[生活困窮世帯]では「知っていたけど利用したことはない」、[非生活困窮世帯]では「知らなかったし、今後利用したいかどうか分からない」が最も高くなっています。



③ (自分や友人の家以外で)いろいろな体験ができたり、家で勉強できない時、静かに勉強ができる場所(子どもの居場所)

全体では、「知っていたけど利用したことはない」が25.2%と最も高く、次いで「知らなかったし、今後利用したいかどうかわからない」が24.5%、「知らなかったし、今後も利用したいと思わない」が19.9%となっています。

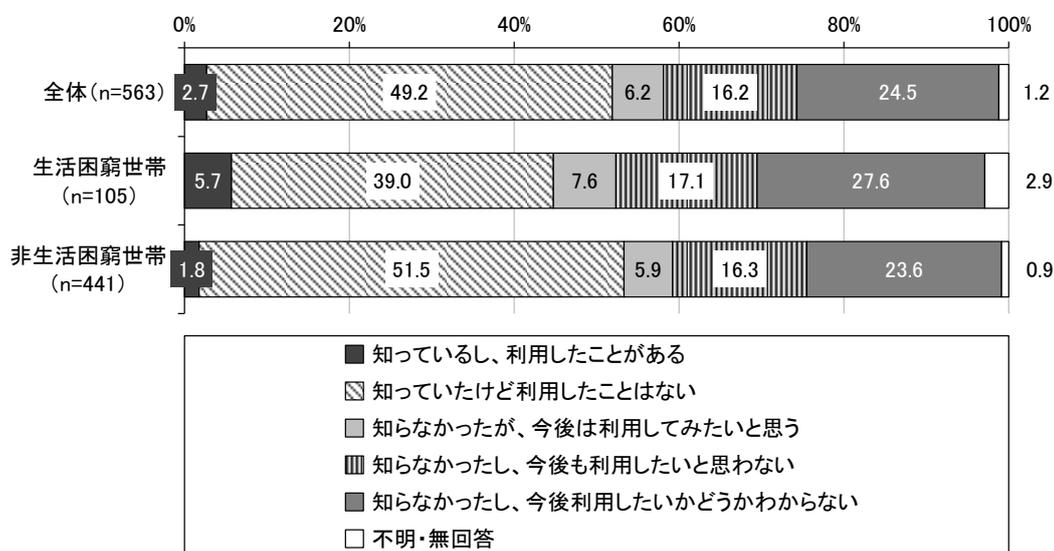
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「知っていたけど利用したことはない」が低くなっています。



④ (家や学校以外で)なんでも相談できる場所(電話やネットの相談を含む)

全体では、「知っていたけど利用したことはない」が49.2%と最も高く、次いで「知らなかったし、今後利用したいかどうかわからない」が24.5%、「知らなかったし、今後も利用したいと思わない」が16.2%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「知っていたけど利用したことはない」が低くなっています。



問 22 でひとつでも「知っているし、利用したことがある」と回答した方

問 23 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「特に変化はない」が 38.6%と最も高く、次いで「生活の中で楽しみなことが増えた」が 26.8%、「友だちが増えた」が 24.6%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「ほっとできる時間が増えた」が高く、「特に変化はない」が低くなっています。

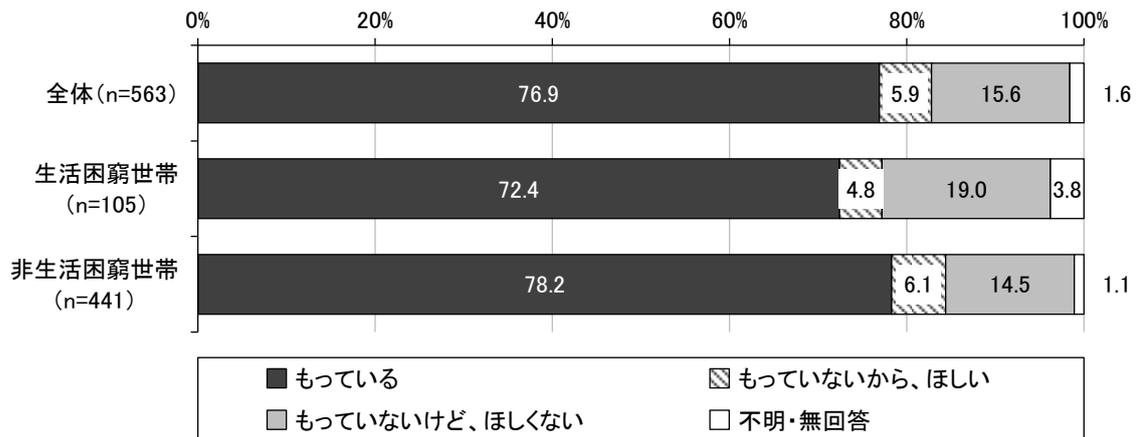
単位:%	友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	その他	特に変化はない	不明・無回答
全体(n=272)	24.6	12.9	26.8	22.4	5.9	13.6	22.4	3.7	38.6	1.5
生活困窮世帯(n=55)	20.0	10.9	32.7	34.5	5.5	18.2	27.3	1.8	27.3	1.8
非生活困窮世帯(n=207)	26.6	12.6	26.1	19.3	6.3	13.0	21.7	3.9	40.6	1.4

4. 家でのすごしかたについて

問 24 あなたは下に書いてあるものを持っていますか。持っていないければ、ほしいと思いますか。
(それぞれ1つに○)

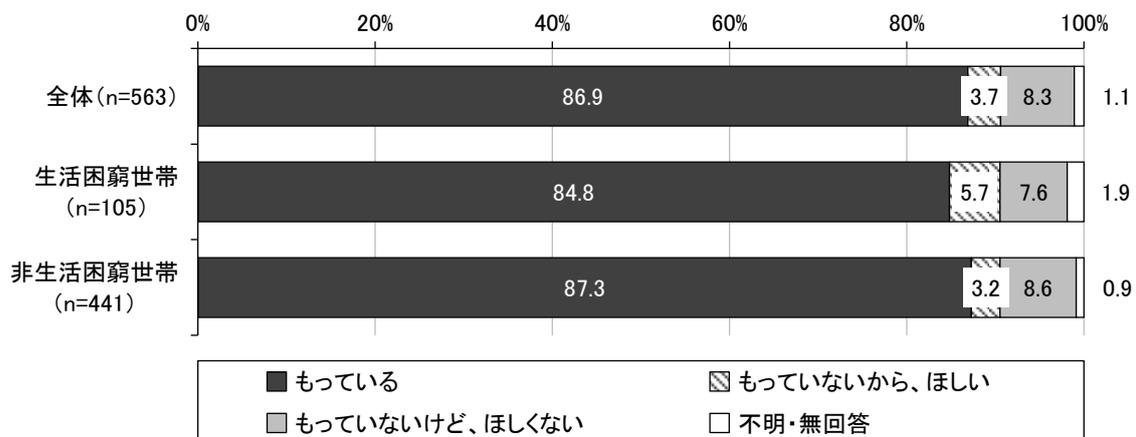
① 自分だけの本（教科書・マンガ以外）

全体では、「もっている」が76.9%と最も高く、次いで「もっていないけど、ほしくない」が15.6%、「もっていないから、ほしい」が5.9%となっています。
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



② ゲーム機

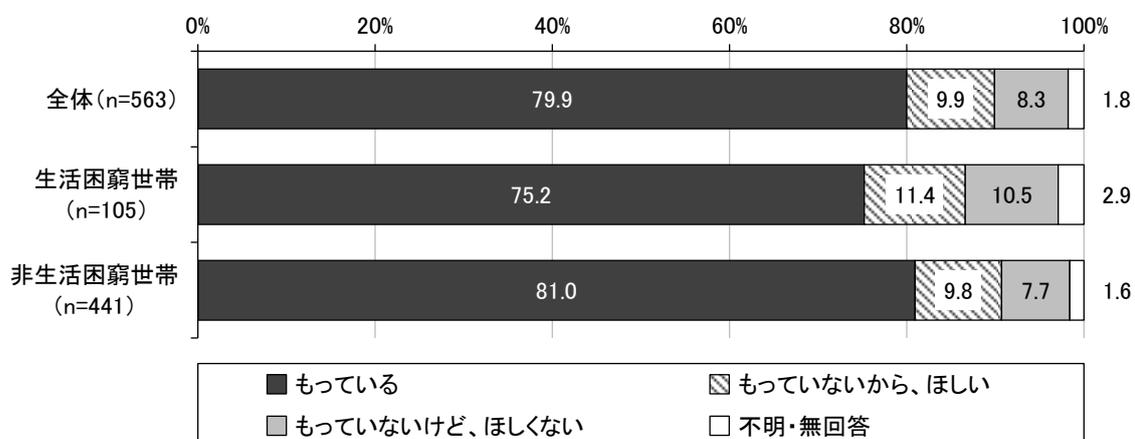
全体では、「もっている」が86.9%と最も高く、次いで「もっていないけど、ほしくない」が8.3%、「もっていないから、ほしい」が3.7%となっています。
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



③ 自転車

全体では、「もっている」が79.9%と最も高く、次いで「もっていないから、ほしい」が9.9%、「もっていないけど、ほしくない」が8.3%となっています。

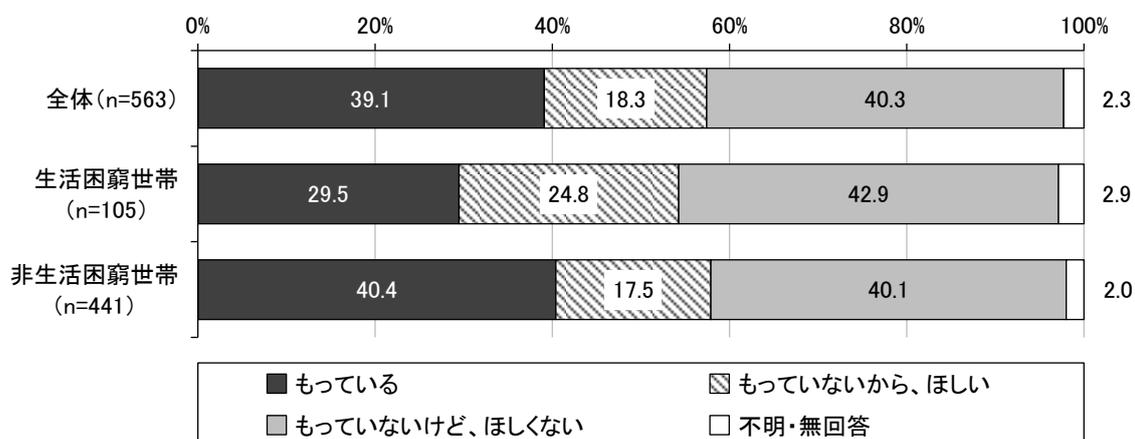
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



④ 今、流行っている服

全体では、「もっていないけど、ほしくない」が40.3%と最も高く、次いで「もっている」が39.1%、「もっていないから、ほしい」が18.3%となっています。

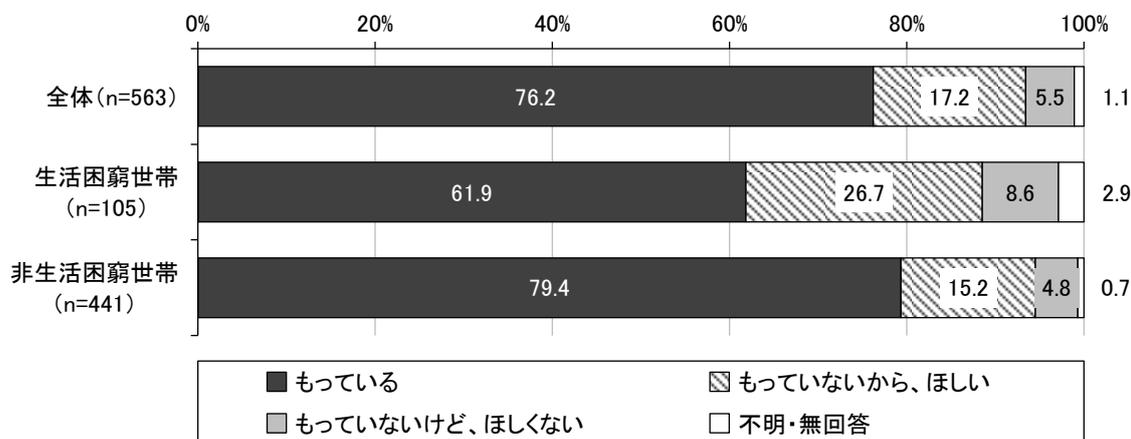
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「もっている」が低くなっています。



⑤ 子ども部屋（兄弟姉妹で一緒に使う場合もふくめます）

全体では、「もっている」が76.2%と最も高く、次いで「もっていないから、ほしい」が17.2%、「もっていないけど、ほしくない」が5.5%となっています。

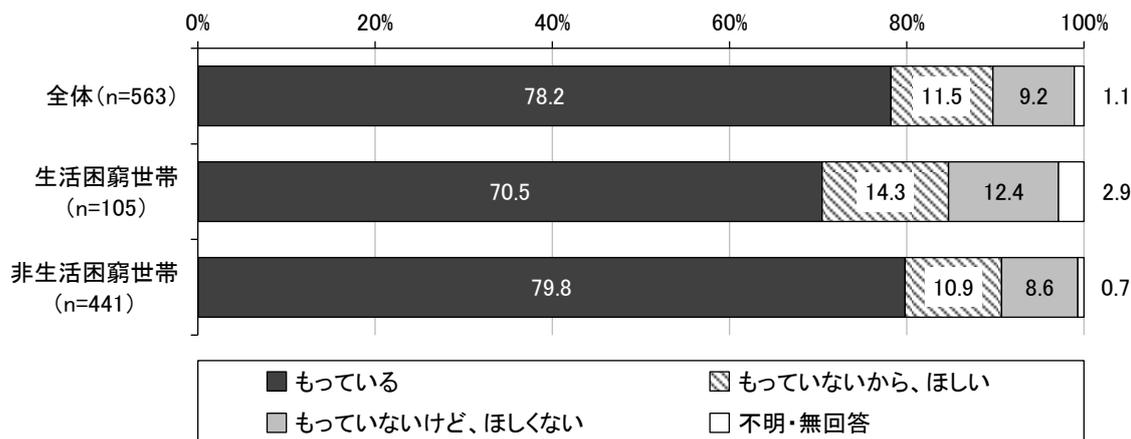
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「もっていないから、ほしい」が高く、「もっている」が低くなっています。



⑥ 専用の勉強づくえ

全体では、「もっている」が78.2%と最も高く、次いで「もっていないから、ほしい」が11.5%、「もっていないけど、ほしくない」が9.2%となっています。

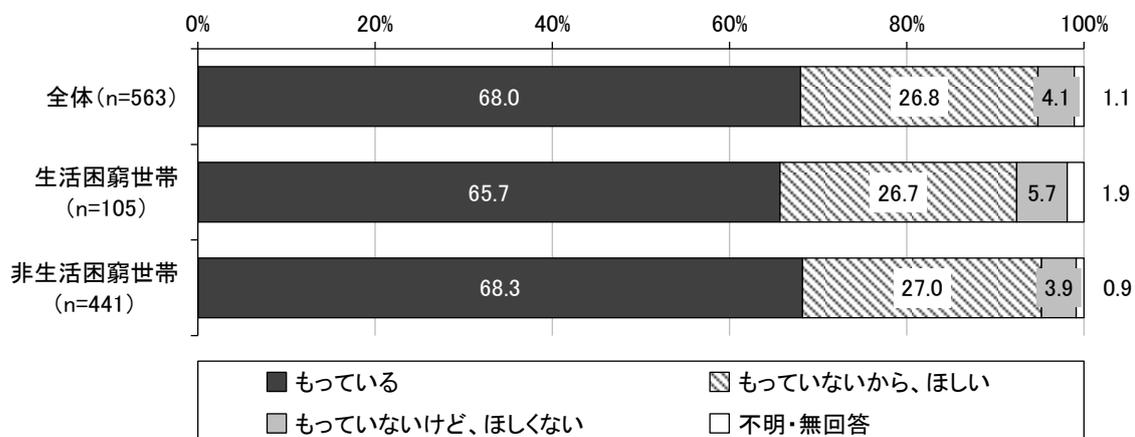
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



⑦ 携帯電話・スマホ

全体では、「もっている」が68.0%と最も高く、次いで「もっていないから、ほしい」が26.8%、「もっていないけど、ほしくない」が4.1%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 25 あなたの家族では、過去1年間に次のようなことをしましたか。

(あてはまるものすべてに○)

全体では、「映画や買い物に出かける」が85.8%と最も高く、次いで「一緒に料理やおやつをつくる」が72.6%、「日帰りで遊びに行く」が63.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「映画や買い物に出かける」「泊りがけで家族旅行に行く」が低くなっています。

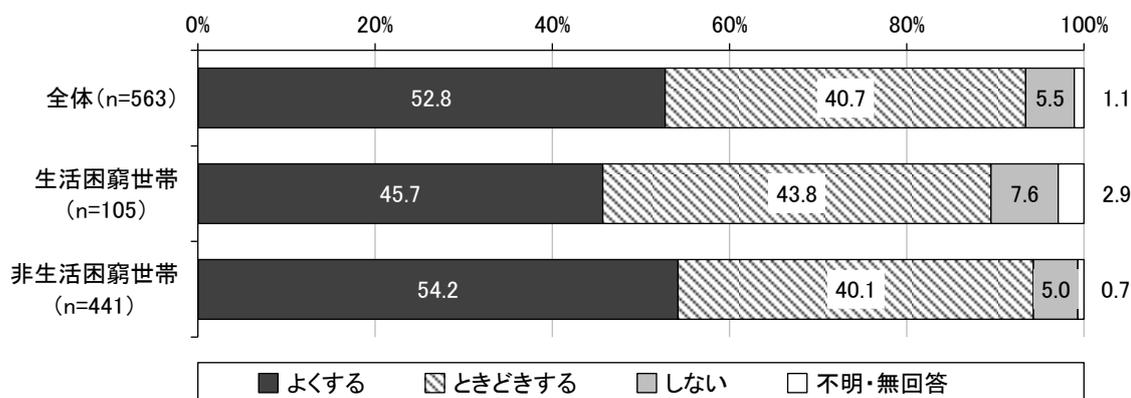
単位: %	一緒に料理やおやつをつくる	新しいテレビのニュース	子ども会や地域の行事に参加する	映画や買い物に出かける	動物園や水族館に行く	図書館に行く	日帰りで遊びに行く	泊りがけで家族旅行に行く	一緒に読書をする	不明・無回答
全体 (n=563)	72.6	53.3	55.4	85.8	34.8	27.5	63.9	49.7	14.0	3.6
生活困窮世帯 (n=105)	65.7	45.7	47.6	77.1	32.4	25.7	57.1	33.3	10.5	8.6
非生活困窮世帯 (n=441)	73.7	54.9	56.7	87.5	34.7	27.9	64.9	53.5	14.7	2.5

問 26 あなたは家で、学校のことを話したり、手伝いをしていますか。(それぞれ1つに○)

① 家族に学校のことを話す

全体では、「よくする」が52.8%と最も高く、次いで「ときどきする」が40.7%、「しない」が5.5%となっています。

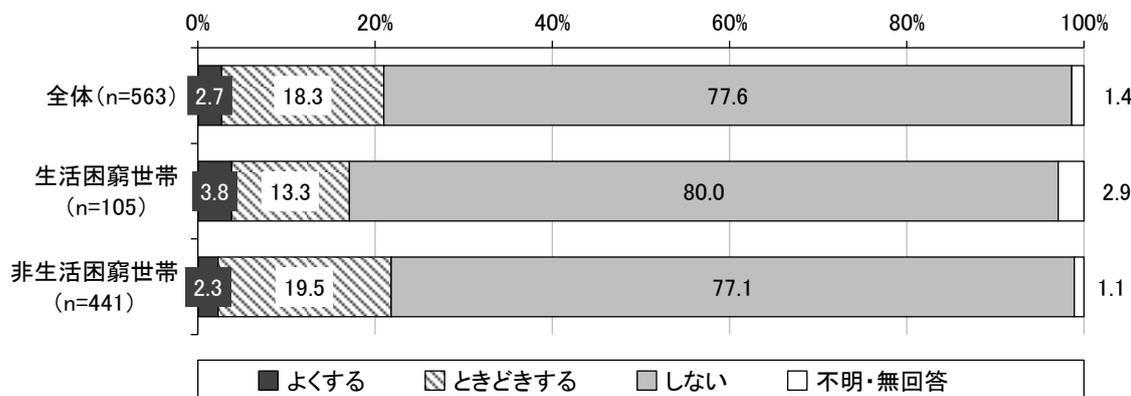
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



② 家族と一緒に読書をする

全体では、「しない」が77.6%と最も高く、次いで「ときどきする」が18.3%、「よくする」が2.7%となっています。

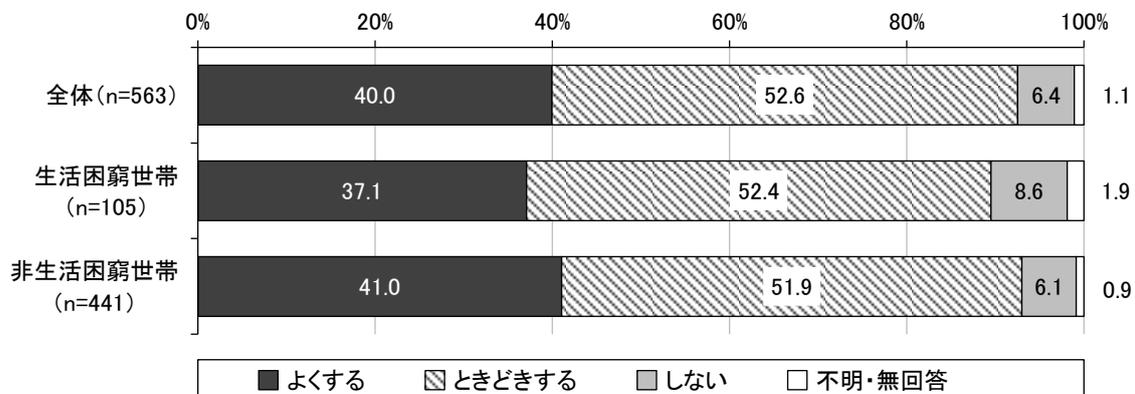
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



③ 家の手伝いをする

全体では、「ときどきする」が52.6%と最も高く、次いで「よくする」が40.0%、「しない」が6.4%となっています。

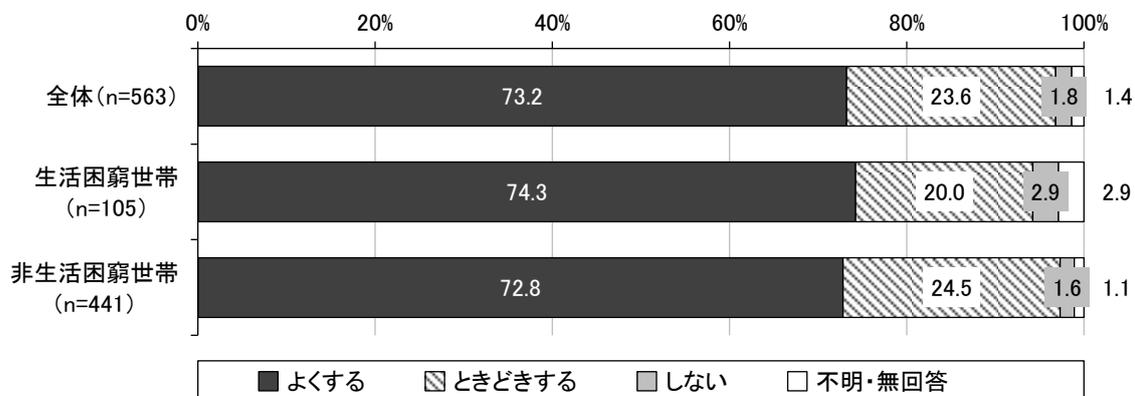
生活困窮世帯判別別にみると、大きな差はありません。



④ 家族そろって食事をする

全体では、「よくする」が73.2%と最も高く、次いで「ときどきする」が23.6%、「しない」が1.8%となっています。

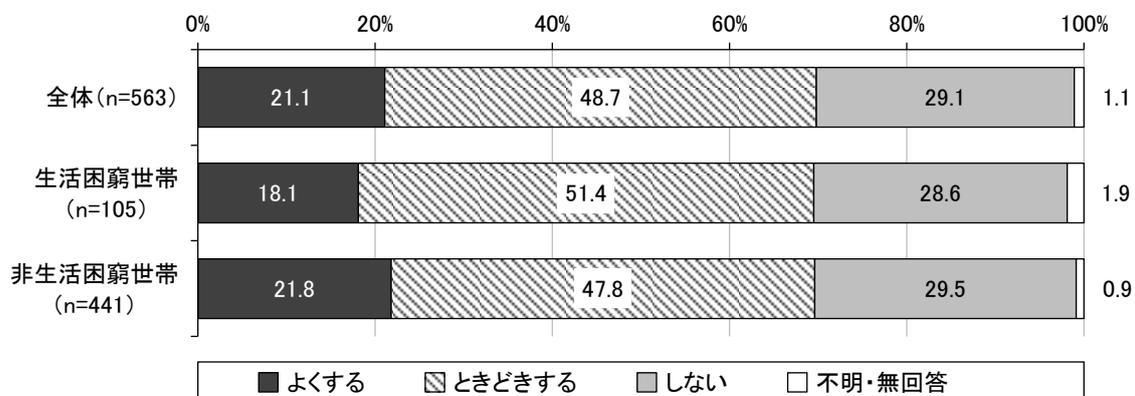
生活困窮世帯判別別にみると、大きな差はありません。



⑤ 家族に勉強を教えてもらう

全体では、「ときどきする」が48.7%と最も高く、次いで「しない」が29.1%、「よくする」が21.1%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



問 27 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。いる場合は、お世話を必要としている人を教えてください。(ここで「お世話」とは本来大人が行うと思われる家事や家族の世話などをすることです。)(あてはまるものすべてに○)

全体では、「いない」が75.0%と最も高く、次いで「兄弟姉妹」が10.1%、「母親」が5.5%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

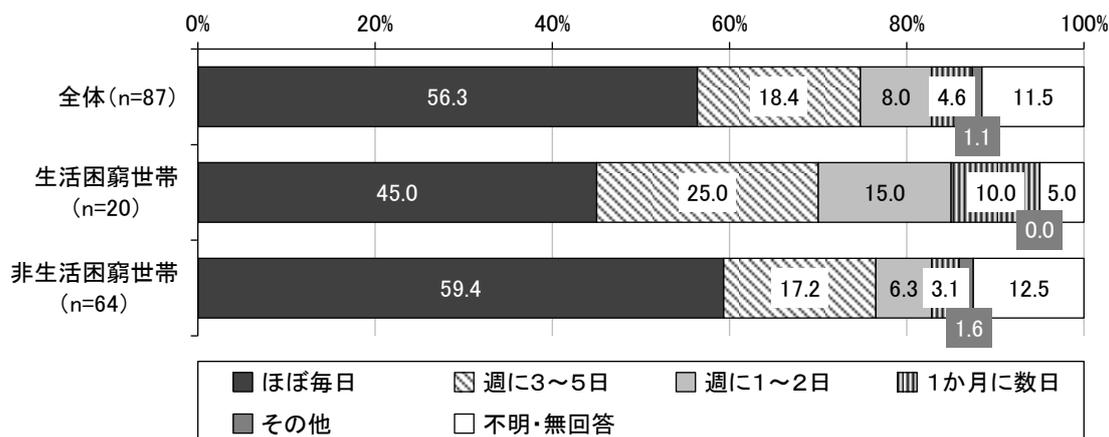
単位: %	いない	父親	母親	祖父	祖母	兄弟姉妹	その他	不明・無回答
全体 (n=563)	75.0	3.9	5.5	1.4	2.0	10.1	1.8	9.8
生活困窮世帯 (n=105)	72.4	7.6	7.6	2.9	4.8	10.5	1.9	8.6
非生活困窮世帯 (n=441)	75.7	2.9	5.0	0.9	1.1	9.8	1.8	10.0

問 27 で「父親」～「その他」と回答した方

問 27-1 お世話をしている頻度を教えてください。(1つに○)

全体では、「ほぼ毎日」が 56.3%と最も高く、次いで「週に3～5日」が 18.4%、「週に1～2日」が 8.0%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「ほぼ毎日」が低くなっています。



問 27 で「父親」～「その他」と回答した方

問 27-2 お世話をしている1日あたりの時間を教えてください。(1つに○)

全体では、「1時間」が 25.3%と最も高く、次いで「2時間」が 16.1%、「10時間以上」が 13.8%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「3時間」「5時間」が高くなっています。

単位: %	0時間	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	不明・無回答
全体 (n=87)	1.1	25.3	16.1	9.2	2.3	6.9	1.1	1.1	1.1	0.0	13.8	21.8
生活困窮世帯 (n=20)	0.0	25.0	15.0	20.0	5.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	15.0
非生活困窮世帯 (n=64)	1.6	26.6	17.2	6.3	1.6	4.7	1.6	1.6	1.6	0.0	14.1	23.4

問 27 で「父親」～「その他」と回答した方

問 27-3 お世話をしていることで、やりたいけれど、できていないことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

全体では、「特にない」が 54.0%と最も高く、次いで「自分の時間が取れない」が 14.9%、「友だちと遊ぶことができない」が 9.2%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

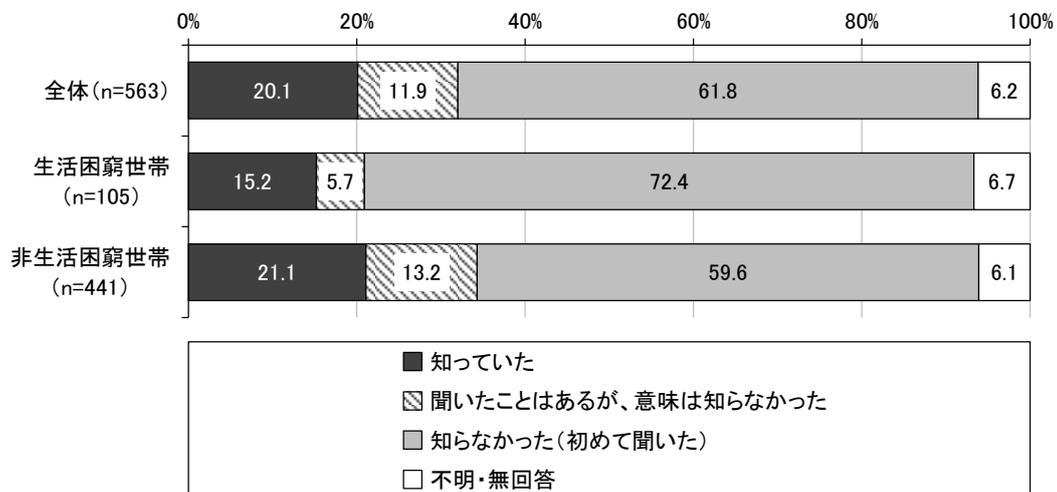
単位:%	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	睡眠が十分に取れない	友だちと遊ぶことができない	友だちと遊ぶことができない	得なかつた	い、かつた	部活や習い事は辞めざるを得ない	変な、もしくは進路を	得ない、もしくは進路を	進路の変更を考へざるを得ない	早退しても学校を遅刻・	どうしても学校を遅刻・	ない	学校に行きたくても行けない	自分の時間が取れない	その他	特にない	不明・無回答
全体(n=87)	4.6	6.9	9.2	2.3	0.0	3.4	1.1	14.9	1.1	54.0	20.7							
生活困窮世帯(n=20)	0.0	10.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	10.0							
非生活困窮世帯(n=64)	4.7	6.3	7.8	1.6	0.0	4.7	0.0	10.9	1.6	54.7	23.4							

問 28 ヤングケアラーとは、「本来大人が行うと思われる家事や家族の世話などを子ども自身が日常的に行っていることにより、やりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」のことをいいます。

「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(1つに○)

全体では、「知らなかった(初めて聞いた)」が 61.8%と最も高く、次いで「知っていた」が 20.1%、「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」が 11.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「知らなかった(初めて聞いた)」が高くなっています。



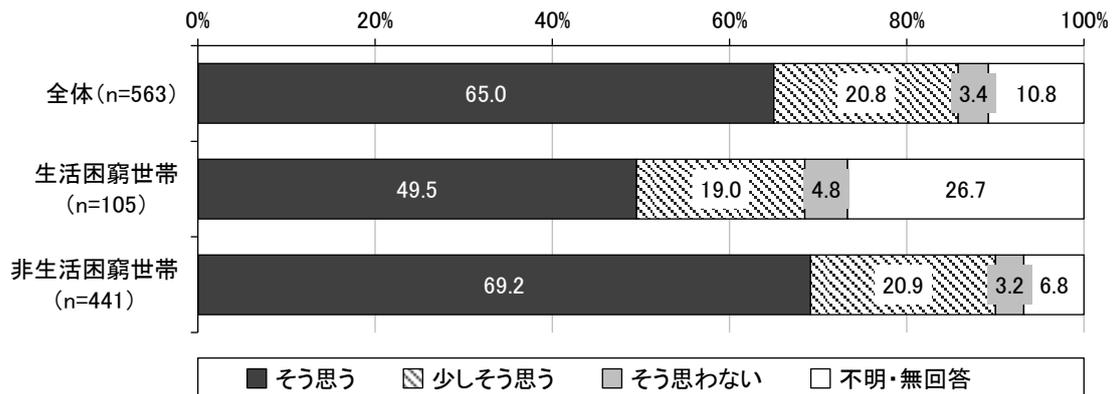
5. あなたの考えについて

問 29 あなたは、父親についてどう思いますか。(それぞれ1つに○)

① 私に対してやさしい

全体では、「そう思う」が65.0%と最も高く、次いで「少しそう思う」が20.8%、「そう思わない」が3.4%となっています。

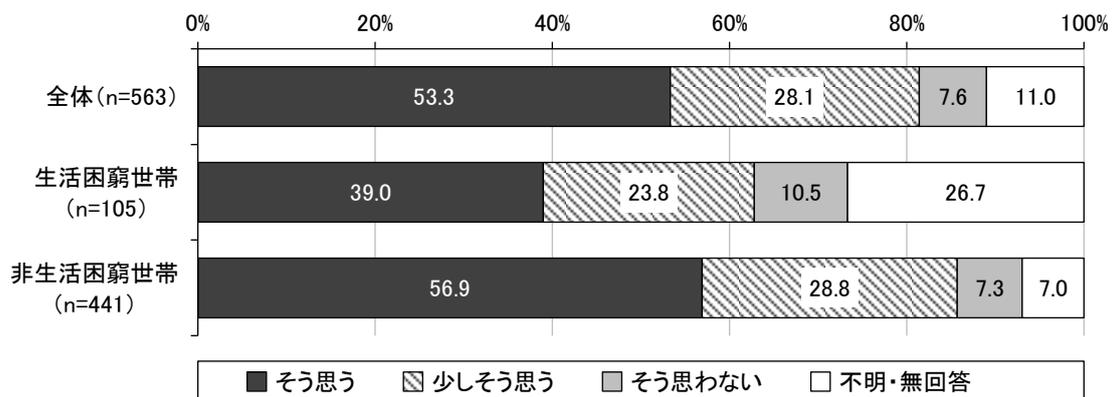
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「そう思う」が低くなっています。



② 私のことをよくわかっている

全体では、「そう思う」が53.3%と最も高く、次いで「少しそう思う」が28.1%、「そう思わない」が7.6%となっています。

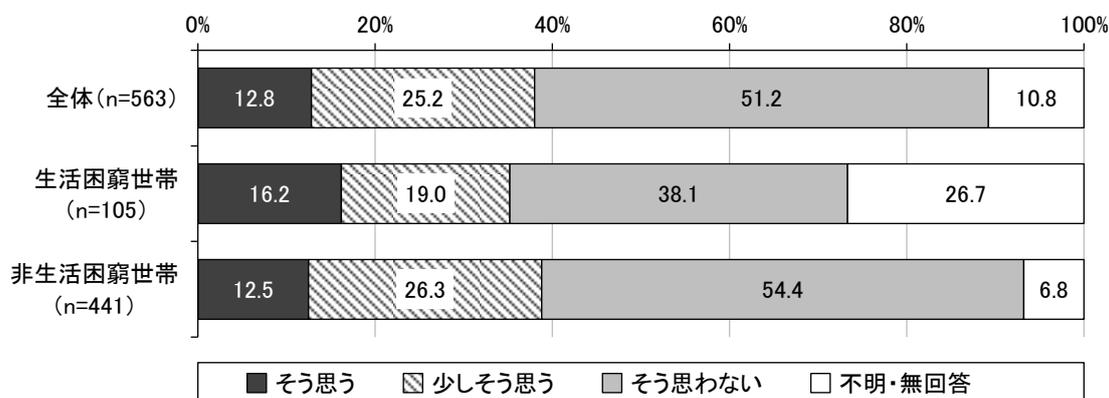
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「そう思う」が低くなっています。



③ 勉強や成績についてうるさく言う

全体では、「そう思わない」が51.2%と最も高く、次いで「少しそう思う」が25.2%、「そう思う」が12.8%となっています。

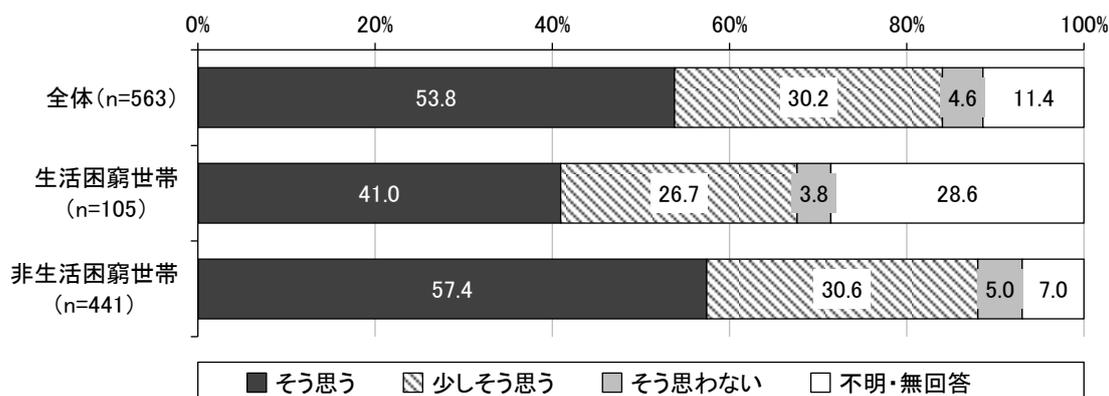
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「そう思わない」が低くなっています。



④ 私との約束を守ってくれる

全体では、「そう思う」が53.8%と最も高く、次いで「少しそう思う」が30.2%、「そう思わない」が4.6%となっています。

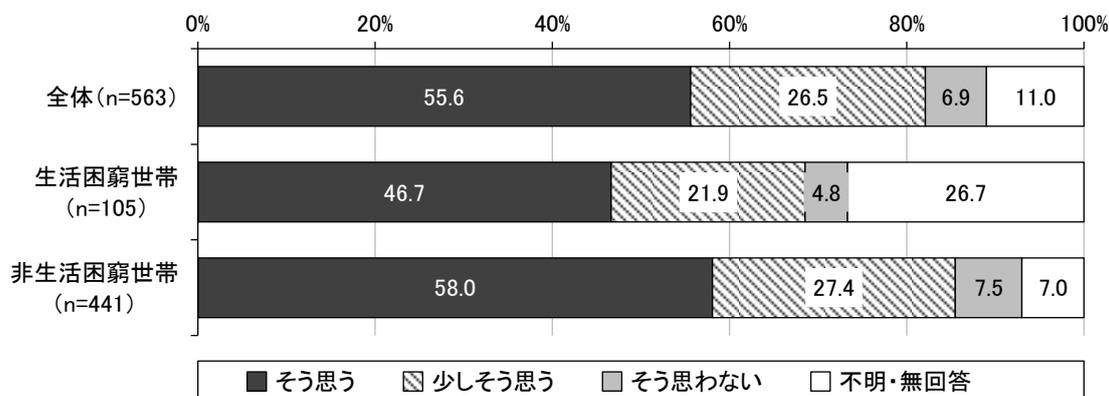
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「そう思う」が低くなっています。



⑤ いろいろなことを話してくれる

全体では、「そう思う」が55.6%と最も高く、次いで「少しそう思う」が26.5%、「そう思わない」が6.9%となっています。

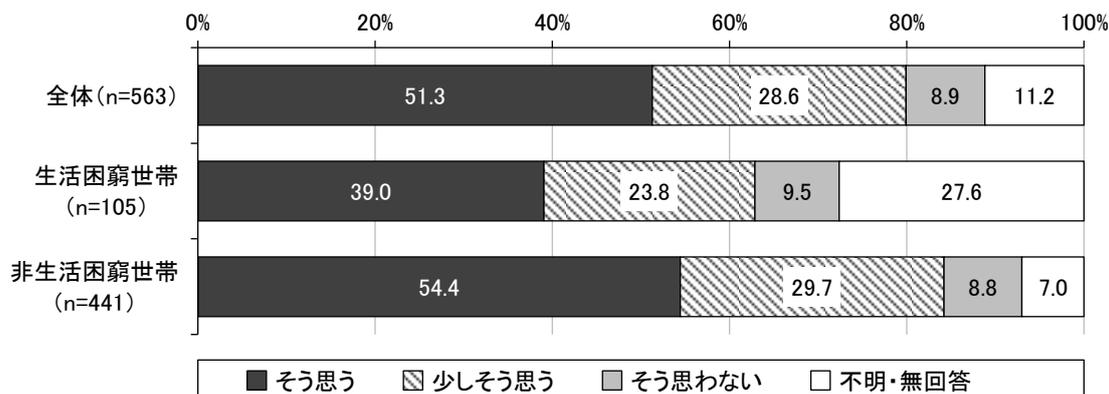
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「そう思う」が低くなっています。



⑥ 父の仕事内容（家事を含む）についてよく知っている

全体では、「そう思う」が51.3%と最も高く、次いで「少しそう思う」が28.6%、「そう思わない」が8.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「そう思う」が低くなっています。

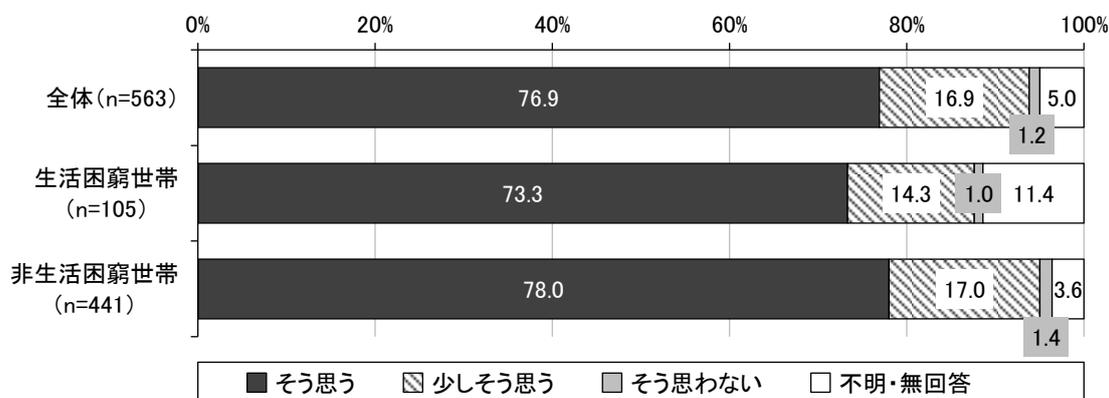


問 30 あなたは、母親についてどう思いますか。(それぞれ1つに○)

① 私に対してやさしい

全体では、「そう思う」が76.9%と最も高く、次いで「少しそう思う」が16.9%、「そう思わない」が1.2%となっています。

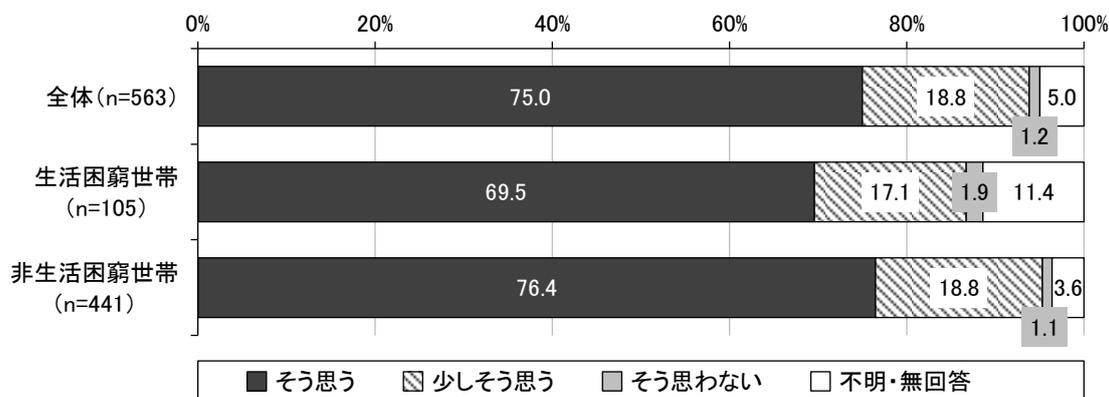
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



② 私のことをよくわかっている

全体では、「そう思う」が75.0%と最も高く、次いで「少しそう思う」が18.8%、「そう思わない」が1.2%となっています。

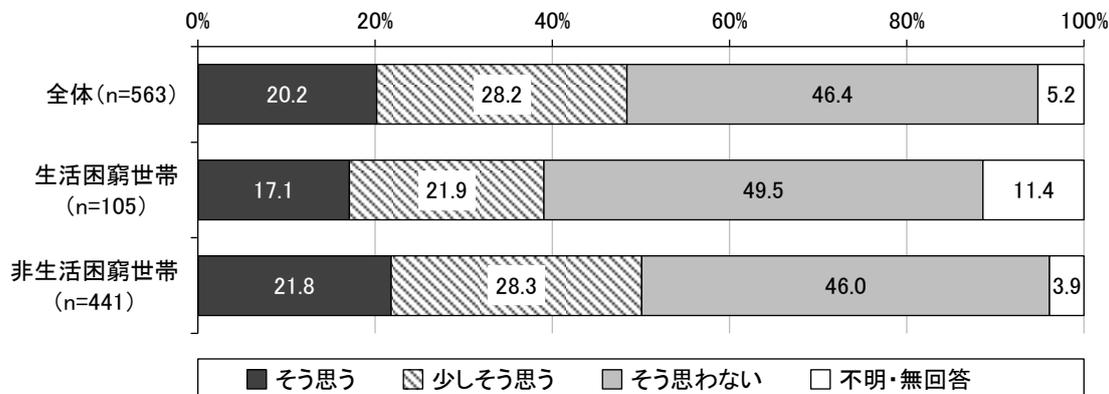
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



③ 勉強や成績についてうるさく言う

全体では、「そう思わない」が46.4%と最も高く、次いで「少しそう思う」が28.2%、「そう思う」が20.2%となっています。

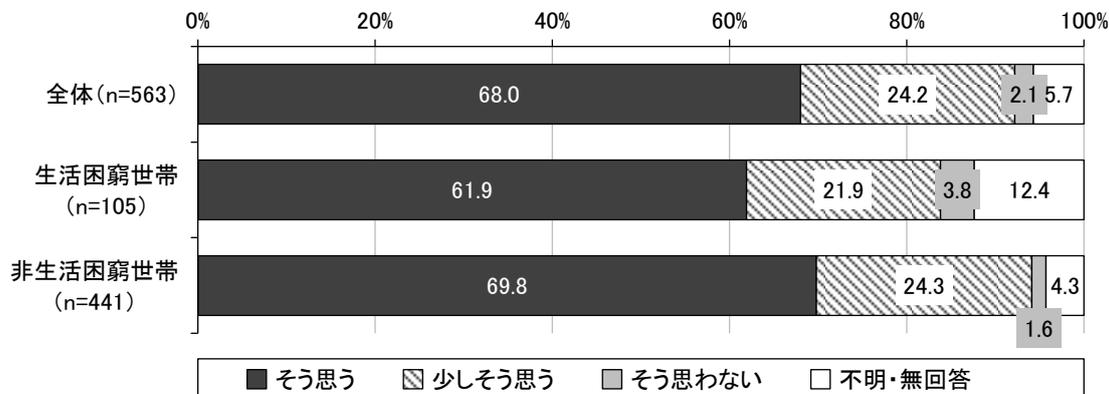
生活困窮世帯判別別にみると、大きな差はありません。



④ 私との約束を守ってくれる

全体では、「そう思う」が68.0%と最も高く、次いで「少しそう思う」が24.2%、「そう思わない」が2.1%となっています。

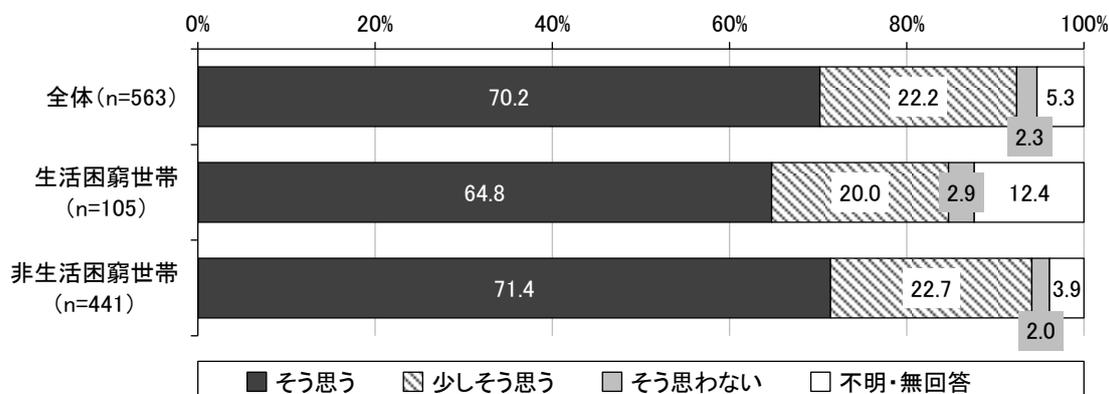
生活困窮世帯判別別にみると、大きな差はありません。



⑤ いろいろなことを話してくれる

全体では、「そう思う」が70.2%と最も高く、次いで「少しそう思う」が22.2%、「そう思わない」が2.3%となっています。

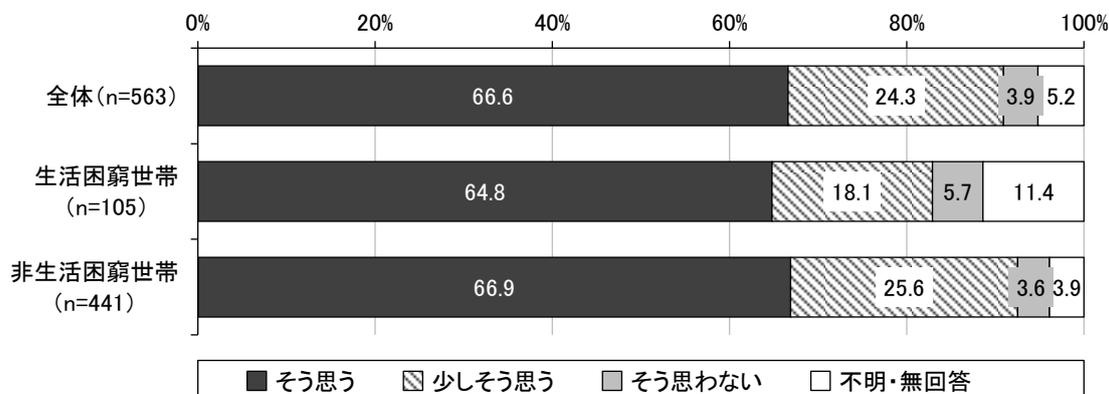
生活困窮世帯判別にみると、大きな差はありません。



⑥ 母の仕事内容（家事を含む）についてよく知っている

全体では、「そう思う」が66.6%と最も高く、次いで「少しそう思う」が24.3%、「そう思わない」が3.9%となっています。

生活困窮世帯判別にみると、大きな差はありません。

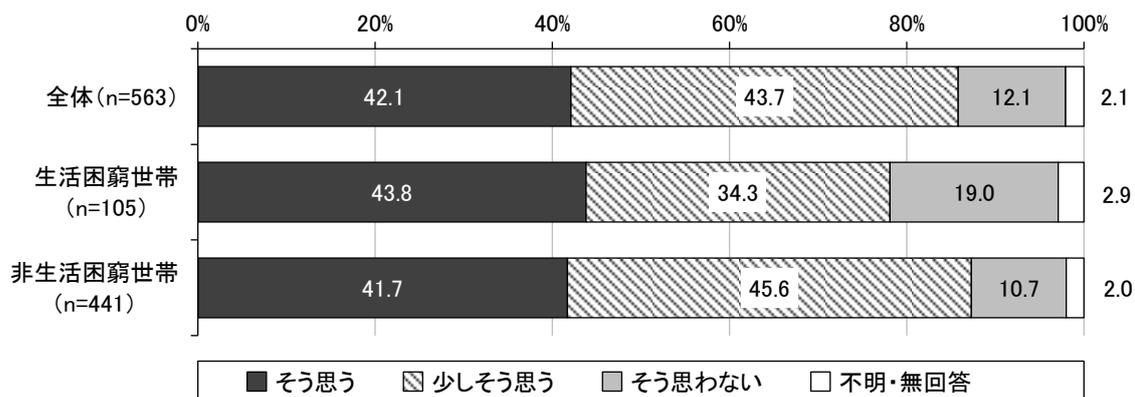


問 31 あなたは、自分のことについてどう思いますか。(それぞれ1つに○)

① 自分にはよいところがあると思う

全体では、「少しそう思う」が43.7%と最も高く、次いで「そう思う」が42.1%、「そう思わない」が12.1%となっています。

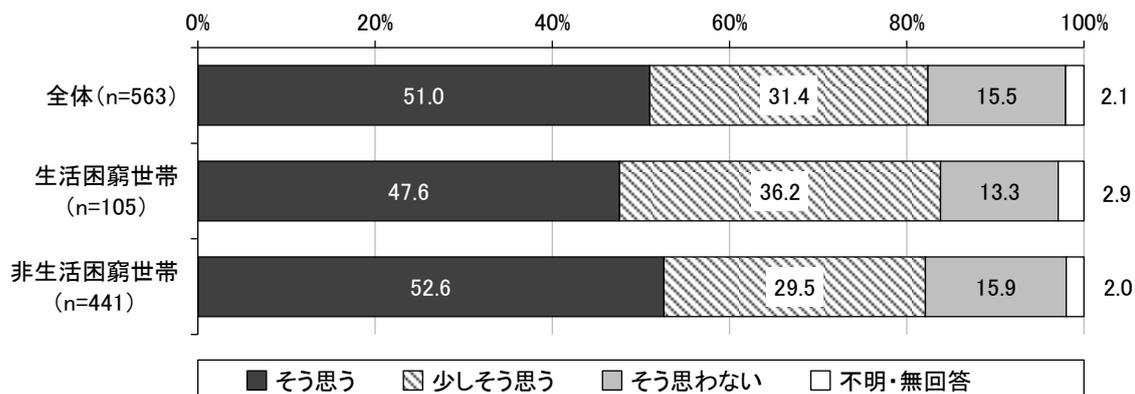
生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「少しそう思う」が低くなっています。



② 自分には将来の夢や目標がある

全体では、「そう思う」が51.0%と最も高く、次いで「少しそう思う」が31.4%、「そう思わない」が15.5%となっています。

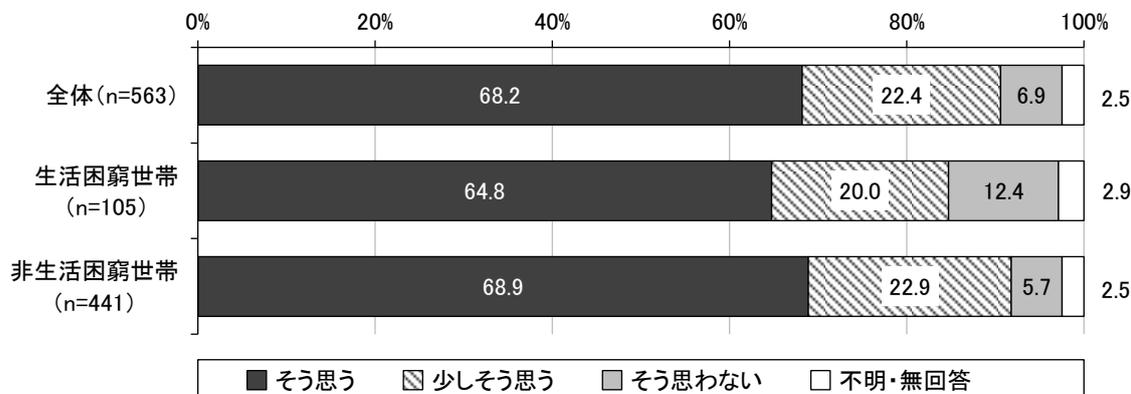
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



③ がんばれば、いいことがある

全体では、「そう思う」が68.2%と最も高く、次いで「少しそう思う」が22.4%、「そう思わない」が6.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

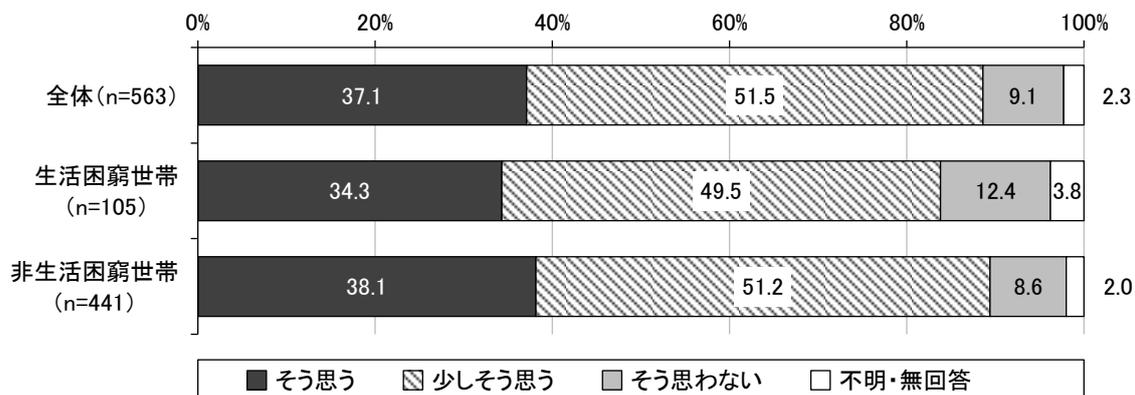


問 32 あなたは、自分と友だちとのことについてどう思いますか。(それぞれ1つに○)

① 自分は友だちから好かれている

全体では、「少しそう思う」が51.5%と最も高く、次いで「そう思う」が37.1%、「そう思わない」が9.1%となっています。

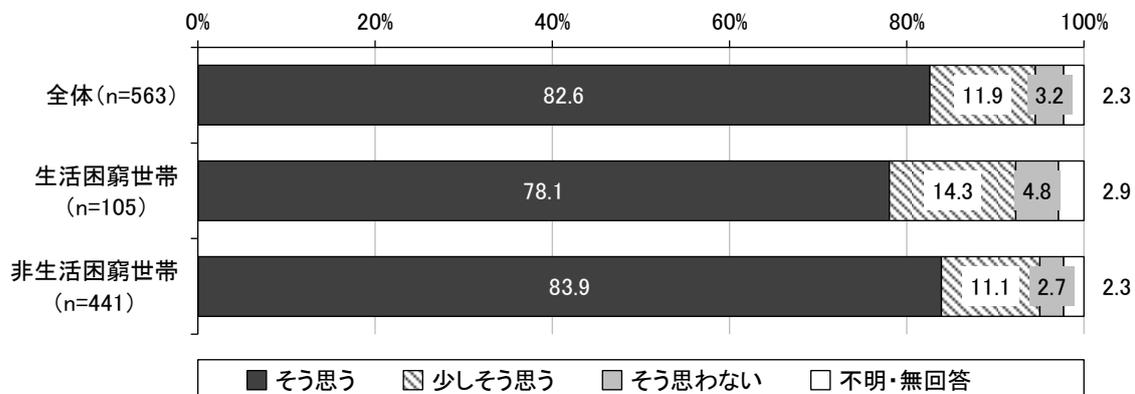
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



② 友だちと会うのは楽しい

全体では、「そう思う」が82.6%と最も高く、次いで「少しそう思う」が11.9%、「そう思わない」が3.2%となっています。

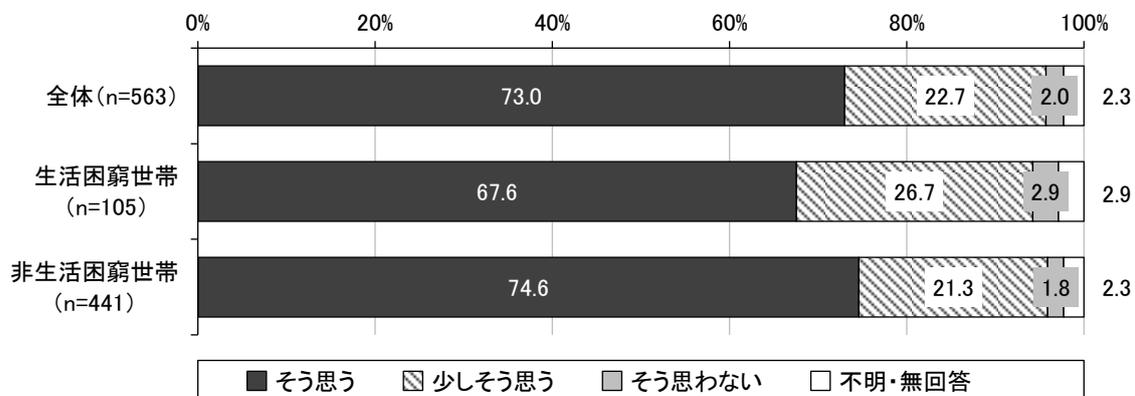
生活困窮世帯判別にみると、大きな差はありません。



③ 友だちとの約束を守っている

全体では、「そう思う」が73.0%と最も高く、次いで「少しそう思う」が22.7%、「そう思わない」が2.0%となっています。

生活困窮世帯判別にみると、大きな差はありません。



問 33 あなたには、今悩んでいることや心配なこと、こまっていること、だれかに相談したいと思
 っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「とくにない」が 55.2%と最も高く、次いで「勉強のこと」が 16.0%、「進学のこと」が
 14.6%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

単位:%	学校での生活のこと	友だちのこと	異性のこと	体のこと	家族のこと	勉強のこと	部活動・スポーツ・クラブ・習い事のこと	家での生活のこと	進学のこと	その他	とくにない	不明・無回答
全体(n=563)	14.0	11.5	1.4	4.1	2.8	16.0	13.0	3.6	14.6	2.0	55.2	4.8
生活困窮世帯(n=105)	13.3	8.6	1.0	10.5	4.8	19.0	17.1	5.7	10.5	1.0	47.6	7.6
非生活困窮世帯(n=441)	13.6	12.0	1.6	2.5	2.5	15.6	12.2	3.2	15.6	2.0	56.9	4.3

問 34 心配ごとや悩みがあるとき、話したり、相談できる人がいますか。

(あてはまるものすべてに○)

全体では、「家族」が 73.5%と最も高く、次いで「学校の友だち」が 54.4%、「学校の先生」が 25.6%
 となっています。

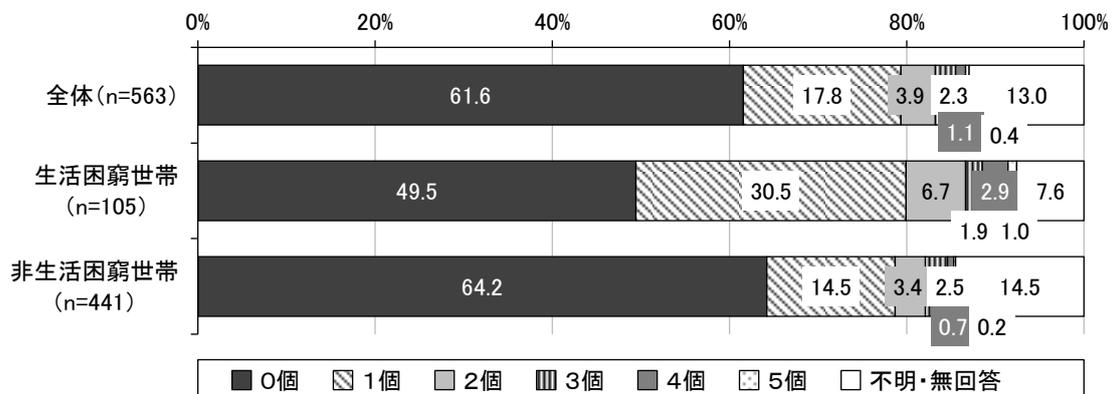
生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。

単位:%	家族	学校の先生	学校の友だち	学校以外の友だち	家族以外の大人	その他	だれもない	不明・無回答
全体(n=563)	73.5	25.6	54.4	11.2	6.0	2.1	8.7	2.7
生活困窮世帯(n=105)	68.6	23.8	52.4	9.5	3.8	2.9	13.3	3.8
非生活困窮世帯(n=441)	74.8	25.9	54.4	11.6	6.6	2.0	7.9	2.5

問 35 あなたはいままでに、以下の 1～8 のようなことがありましたか。あてはまる個数を答えてください。(数字を記入)

- 1 一緒に住んでいる人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある
- 2 一緒に住んでいる人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある
- 3 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある
- 4 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある
- 5 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- 6 一緒に住んでいる人が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある
- 7 一緒に住んでいる人に、お酒を飲みすぎたり、麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなことをした人がいる
- 8 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる

全体では、「0個」が 61.6%と最も高く、次いで「1個」が 17.8%、「2個」が 3.9%となっています。生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「1個」が高く、「0個」が低くなっています。

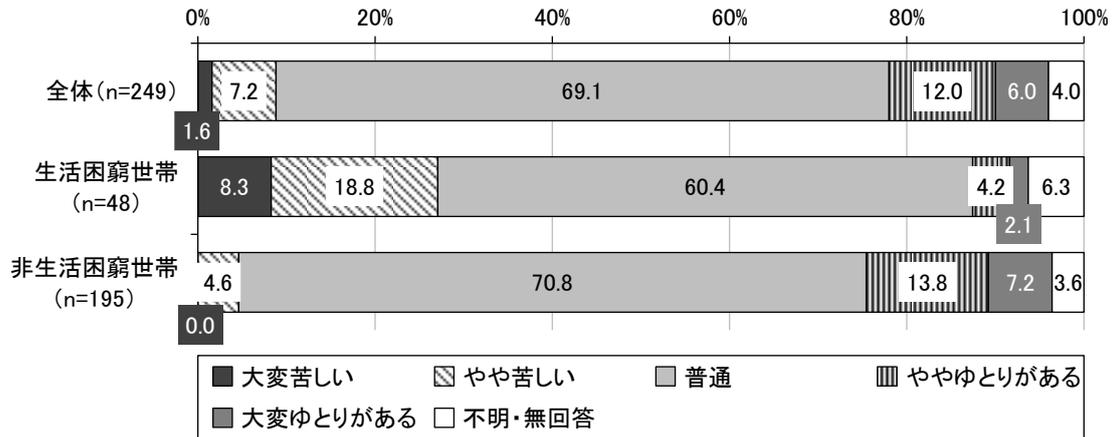


中学生の方のみ

問 38 経済的には、あなたの家の暮らしは次のどれにあたると思いますか。(1つに○)

全体では、「普通」が 69.1%と最も高く、次いで「ややゆとりがある」が 12.0%、「やや苦しい」が 7.2%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「やや苦しい」が高く、「普通」が低くなっています。

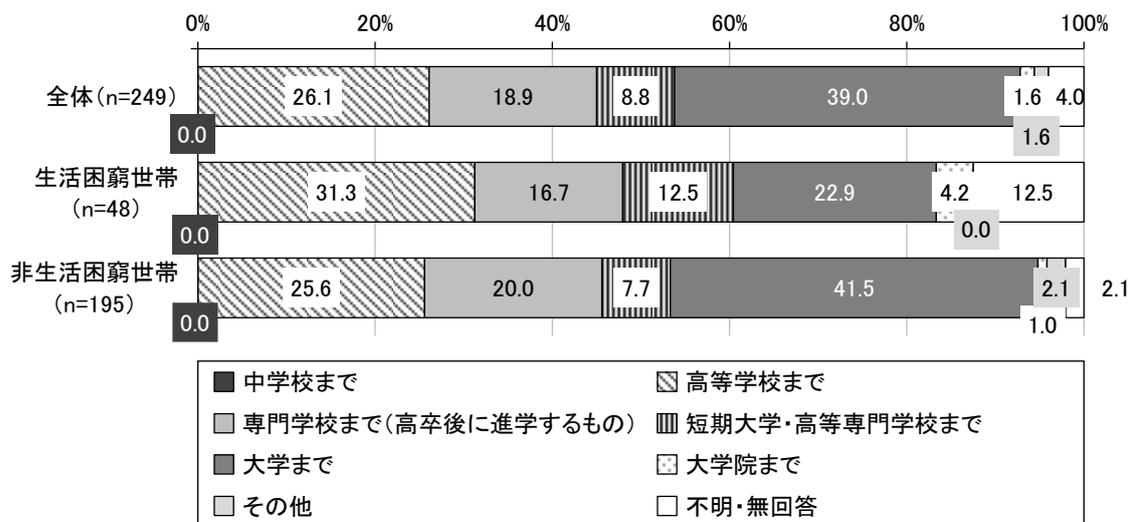


中学生の方のみ

問 39 あなたは、将来どの学校まで進学したいと思いますか。(1つに○)

全体では、「大学まで」が 39.0%と最も高く、次いで「高等学校まで」が 26.1%、「専門学校まで(高卒後に進学するもの)」が 18.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「大学まで」が低くなっています。

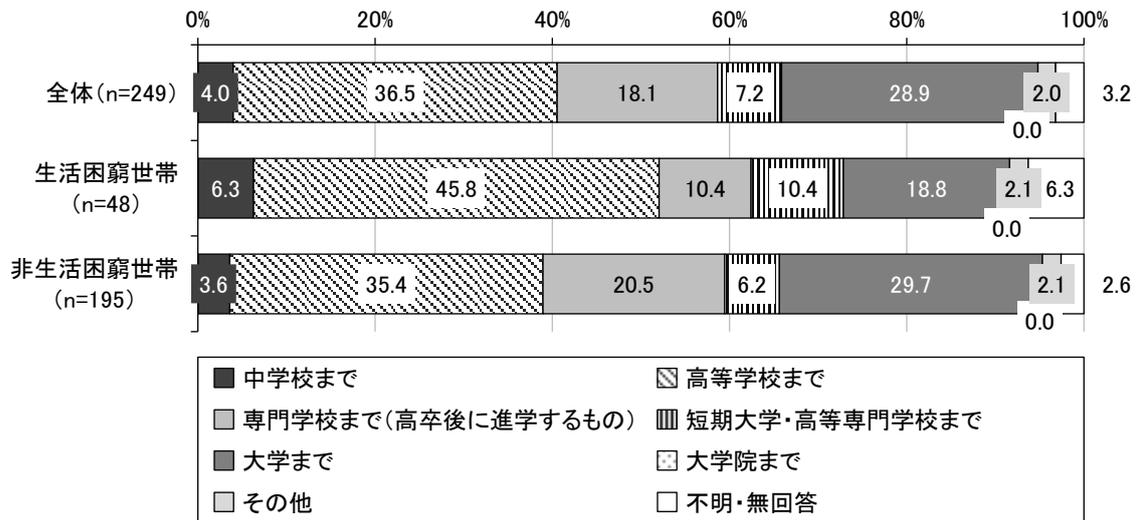


中学生の方のみ

問 40 あなたは、現実的には、どの学校まで進学することができますか。(1つに○)

全体では、「高等学校まで」が36.5%と最も高く、次いで「大学まで」が28.9%、「専門学校まで(高卒後に進学するもの)」が18.1%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「高等学校まで」が高く、「専門学校まで(高卒後に進学するもの)」「大学まで」が低くなっています。



中学生の方のみ

問 41 あなたが問40のように考える理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「それが自分の希望だから」が41.0%と最も高く、次いで「自分の学力から考えて」が32.1%、「普通その学校までは行くと思うから」が18.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、〔非生活困窮世帯〕に比べて〔生活困窮世帯〕で「家庭に経済的余裕がないから」が高く、「それが自分の希望だから」「普通その学校までは行くと思うから」が低くなっています。

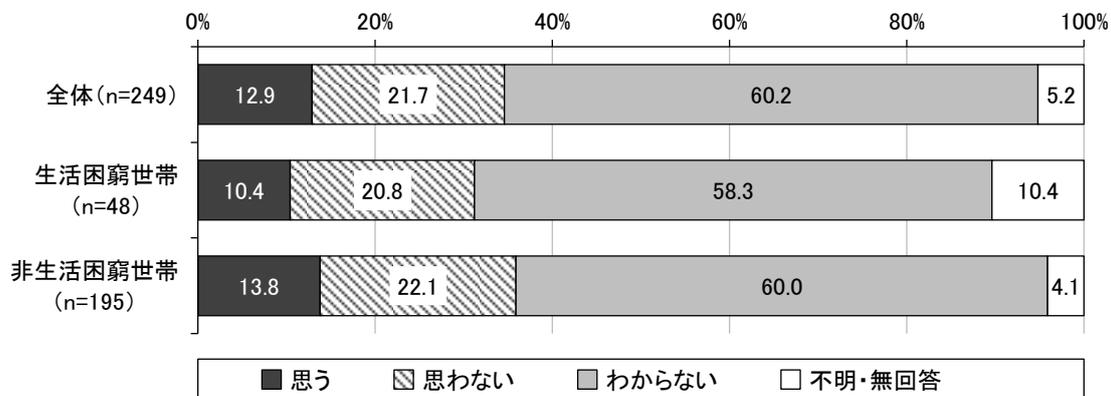
単位: %	それが自分の希望だから	と普通その学校までは行くと思うから	自分の学力から考えて	保護者がそう希望しているから	家庭に経済的余裕がないから	その他	特に理由はない	不明・無回答
全体(n=249)	41.0	18.9	32.1	10.4	4.4	2.4	13.3	3.6
生活困窮世帯(n=48)	29.2	6.3	37.5	6.3	14.6	4.2	16.7	6.3
非生活困窮世帯(n=195)	44.1	22.1	30.8	10.8	1.5	2.1	12.3	3.1

中学生の方のみ

問 42 あなたは、将来大人になっても有田町に住みたいと思いますか。(1つに○)

全体では、「わからない」が60.2%と最も高く、次いで「思わない」が21.7%、「思う」が12.9%となっています。

生活困窮世帯判定別にみると、大きな差はありません。



有田町
子どものいる世帯の状況調査
結果報告書

発行:有田町役場 子育て支援課

TEL:0955-25-9200

FAX:0955-43-2301

発行年月:令和6年5月